

2019年11月13～12日

ホルムズ海峡・中東派兵、米軍・自衛隊、桜を見る会、大嘗祭、日韓、香港、英総選挙、米大統領選挙

中東派遣検討、安倍首相に謝意 日韓協定「失効前に解決」米統参議長

時事通信 2019年11月12日 16時57分



ミリー米統合参謀本部議長(左)の表敬を受け、

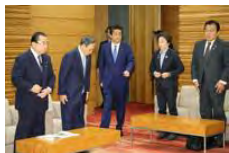
握手する安倍晋三首相＝12日午前、首相官邸

安倍晋三首相は12日、米軍制服組トップのミリー統合参謀本部議長と首相官邸で会談し、日米両国が掲げる「自由で開かれたインド太平洋」構想実現に向け、連携を強化していく方針で一致した。ミリー氏は、日本政府が船舶の安全確保と情報収集のため、中東へ海上自衛隊を派遣する検討を進めていることに謝意を表明した。

韓国政府が破棄を通告し、22日限りで失効する日韓軍事情報包括保護協定(GSOMIA)についても協議。ミリー氏は会談後、記者団に「13日は韓国に行くが、そこでGSOMIAは議論のポイントになる。期限切れになる前に問題解決したい」と述べた。

政府、自衛官のシナイ派遣を1年延長 ソマリア海賊対策も

時事通信 2019年11月12日 10時21分



閣議に臨む安倍晋三首相(中央)ら＝12

日午前、首相官邸

政府は12日の閣議で、エジプトとイスラエルの国境地帯で停戦監視に当たる「シナイ半島多国籍軍・監視団(MFO)」への自衛官派遣について、来年11月30日まで1年間の延長を決めた。政府は安全保障関連法の施行で可能となった「国際連携平和安全活動」を初適用し、4月から自衛官2人を司令部要員として派遣している。

12日の閣議では併せて、ソマリア沖アデン湾での海賊対処行動を1年間延長することも決定。河野太郎防衛相は閣議後の記者会見で、「日本に関係する船舶の安全、国際経済の重要なシーレーン(海上交通路)をしっかり守りたい」と述べた。

海自の海賊対処行動 1年延長を閣議決定

毎日新聞 2019年11月12日 12時59分(最終更新 11月12日 12時59分)



海賊船への対処を想定した海自と海保の

共同訓練＝広島県呉市の呉港沖で2009年2月20日午後0時40分本社ヘリから、矢頭智剛撮影

政府は12日午前の閣議で、今月19日に期限を迎えるアフリカ東部ソマリア沖アデン湾での海上自衛隊の海賊対処行動を1年間延長すると決定した。護衛艦1隻と哨戒機2機を引き続き従事させる。

政府は年明けに、イラン情勢を踏まえ日本関連船舶などの安全確保のため、これとは別に海自の護衛艦1隻を中東に派遣する方針。アデン湾での海賊対処行動を行う護衛艦、哨戒機と連携して活動する可能性がある。

閣議ではまた、エジプト・シナイ半島でイスラエル、エジプト両軍の停戦を監視する「多国籍軍・監視団(MFO)」への自衛官の司令部要員派遣も来年11月末まで1年間延長することを決めた。菅義偉官房長官は12日午前の記者会見で「いずれも我が国の積極的平和主義の取り組みだ。引き続きこの重要な責務を果たしていく」と述べた。

MFOには米国など13カ国が参加。政府は今年4月、2016年施行の安全保障関連法で認められた新任務「国際連携平和安全活動」の初の事例として自衛官2人を派遣していた。【秋山信一】

政府、海賊対処での自衛隊派遣を1年延長 シナイ半島MFOも

日経新聞 2019/11/12 9:52

政府は12日午前の閣議で、11月中旬に期限を迎えるアフリカ東部のソマリア沖アデン湾での海上自衛隊の海賊対処行動について1年間の延長を決めた。海自の護衛艦1隻とP3C哨戒機2機を引き続き展開させる。エジプトとイスラエルの国境地帯で両軍の停戦維持を監視するシナイ半島多国籍軍・監視団(MFO)への自衛官派遣の1年延長も決めた。

海賊対処行動は19日、MFOの司令部要員の派遣は30日にそれぞれ期限を迎える。

河野太郎防衛相は12日の閣議後の記者会見で海賊対処について「日本に関係する船舶の安全、国際経済の一つの重要なシーレーンであるこの地域をしっかりと守っていききたい」と述べた。MFOへの自衛官派遣でも「中東における日本の貢献策の一つだ」と強調した。

政府、ソマリア沖海賊対処で海自派遣を1年間延長

産経新聞 2019.11.12 11:12

政府は12日の閣議で、19日に期限を迎えるアフリカ東部ソマリア沖アデン湾における海上自衛隊の海賊対処行動を、来年11月19日までの1年間延長することを決めた。引き続き護衛艦1隻とP3C哨戒機2機が、各国と共同でアデン湾で活動する。

海賊対処行動は海賊対処法に基づき平成21年に始まった。政府はこれとは別に、防衛省設置法の規定「調査・研究」に基づき、情勢が悪化している中東海域への自衛隊の独自派遣を検討している。護衛艦1隻の新規派遣のほか、海賊対処にあたっているP3C哨戒機2機のうち1機の任務を調査・研究に転換する案も検討している。

政府は閣議で、エジプト・シナイ半島でイスラエル、エジプト両軍の停戦監視活動をする「多国籍軍・監視団(MFO)」への自衛隊員派遣についても、来年11月30日まで1年間延長する

ことを正式決定した。

菅義偉（すがよしひで）官房長官は12日午前の記者会見で、シナイ半島への自衛隊派遣延期について「わが国の平和と繁栄の土台である中東の平和と安定に資するもので、積極的平和主義に基づく具体例のひとつだ」と述べた。

ソマリア沖派遣 さらに1年延長 海自の海賊対処

東京新聞 2019年11月12日 夕刊

政府は十二日の閣議で、十九日に期限を迎えるアフリカ東部ソマリア沖アデン湾での海上自衛隊の海賊対処活動について、一年間の延長を決めた。護衛艦一隻、P3C哨戒機二機を引き続き、アデン湾で展開させる。エジプト・シナイ半島でイスラエル、エジプト両軍の停戦監視活動をする「多国籍軍・監視団(MFO)」への自衛隊員派遣も来年十一月三十日までの延長を決定した。

海賊対処法に基づくソマリア沖への派遣と別に政府は先月、イランと欧米諸国の対立により悪化する中東情勢を踏まえて自衛隊派遣の検討を開始。防衛省設置法に基づく「調査・研究」名目で新たに護衛艦一隻を増やし、海賊対処と合わせて二隻態勢で活動する方向で調整している。

河野太郎防衛相は会見で中東派遣の検討状況に関し「ある程度の段階で国会、国民に説明できるようにしたい」と語った。

調査・研究目的の派遣を巡っては与党の公明党から「目的が曖昧」と懸念が出ている

しんぶん赤旗 2019年11月12日(火)

海賊対処部隊 中東へ追加派遣なし 与党内の異論で先送りか

防衛省統合幕僚監部は11日、アフリカ北東部ジブチを拠点としている自衛隊の海賊対処部隊の交代を発表しました。新たに派遣されるのは護衛艦「はるさめ」で、隊員数は約180人。24日に海上自衛隊佐世保基地を出港する予定です。

トランプ米政権の対イラン「有志連合」参加要請を受けて安倍政権が計画している自衛隊の中東派兵で、防衛省は、海賊対処部隊の交代にあわせて護衛艦1隻を追加派遣し、哨戒機を情報収集活動に充てることで「有志連合」に加わる形にする案を軸に検討を進めていました。

しかし、今回の発表では護衛艦の追加派遣はありませんでした。

政府は自衛隊の中東派兵について、防衛省設置法に基づく「調査・研究」を法的根拠とし、国会での審議を避けて派兵しようと狙っていましたが、与党内からも批判や懸念が相次いでいました。

菅義偉官房長官は11日の記者会見で、公明党から中東派兵に慎重論が出ていることに関し、「実際に派遣する場合、活動目的などについて関係国の理解を得るべくしっかり対応する」と述べました。現在の検討状況については「国家安全保障局(NSS)を中心に検討している」と述べるにとどめました。

政府 ソマリア沖の海賊対処行動1年間延長

NNN2019年11月12日 12:54

政府は12日の閣議で、アフリカのソマリア沖で海上自衛隊が行っている海賊対処行動を1年間延長することを決めた。

海上自衛隊はソマリア沖に護衛艦や哨戒機を派遣し、2009年から海賊対処法に基づいて、民間船舶の護衛や上空からの警戒・

監視活動を行っている。政府は12日の閣議でこの活動を来年11月まで1年間延長することを決めた。

延長の理由について、河野防衛相は「貧困問題など海賊を生み出してきた根本原因の解決には至っておらず、緩めると海賊が横行する」と説明している。

また、政府は12日の閣議で、エジプト・シナイ半島で、イスラエル軍とエジプト軍の停戦維持を監視する多国籍軍への自衛隊員派遣についても1年間の延長を決めた。

首相、米軍制服組トップと会談 中国海洋進出に強い反対

2019/11/12 13:19 (JST)共同通信社



米軍のミリー統合参謀本部議長（左）と握

手を交わす安倍首相＝12日午前、首相官邸

安倍晋三首相は12日午前、米軍制服組トップのミリー統合参謀本部議長と官邸で会談した。北朝鮮による相次ぐ弾道ミサイル発射に対し、自衛隊と米軍が緊密に協力して対応する方針を確認した。中国による東シナ海と南シナ海への進出に関し、深刻な懸念と強い反対を申し合わせた。

首相は「日米同盟の抑止力を強化し、自由で開かれたインド太平洋の実現に向けて協力したい」と呼び掛けた。ミリー氏は「日本と共通の課題に対応したい」と応じた。

韓国が8月に破棄を決め、有効期限が今月下旬に迫る日韓の軍事情報包括保護協定(GSOMIA＝ジーソミア)についても協議した。

GSOMIA、米軍トップ「期限切れるまでに解決したい」

読売新聞 2019/11/12 22:16



米国のミリー統合参謀本部議長（左）との

会談を前に握手する安倍首相（12日午前、首相官邸）＝米山要撮影

安倍首相は12日、米軍制服組トップのミリー統合参謀本部議長と首相官邸で会談し、失効が23日に迫る日韓の軍事情報包括保護協定(GSOMIA)について協議した。両氏は北朝鮮問題を巡る日米韓の連携の重要性を確認した。

ミリー氏は会談後、記者団に対し、13日に訪韓することを明らかにした上で、GSOMIAについて「我々は期限が切れるまでに解決したい」と述べ、韓国政府に破棄決定の撤回を求める考えを示唆した。

ミリー氏の来日は議長就任後初めて。茂木外相と河野防衛相も個別に会談し、インド太平洋地域での協力や日米同盟の強化を進めていくことを確認した。

政府は米政府とともにGSOMIAの継続を韓国に求めてお

り、タイ・バンコクで開かれる拡大東南アジア諸国連合（ASEAN）国防相会議に合わせ、日韓防衛相会談と日米韓防衛相会談を17日に行う方向だ。

米統合参謀本部議長が安倍首相らと会談 GSOMIA 巡り、日米韓連携の重要性を確認

毎日新聞 2019年11月12日 18時07分(最終更新 11月12日 18時11分)

安倍晋三首相は12日、ミリー米統合参謀本部議長と首相官邸で会談し、北朝鮮について完全かつ検証可能で不可逆的な方法による非核化（CVID）を目指すことで一致した。また日韓軍事情報包括保護協定（GSOMIA＝ジーソミア）が23日午前0時に失効することを念頭に、日米韓の連携の重要性も確認した。

首相は「日米同盟の抑止力と対応力の強化、自由で開かれたインド太平洋の実現に向けて、協力を深めたい」と述べた。ミリー氏は13日、エスパー米国防長官とともに韓国で鄭景斗（チョンギョンドウ）国防相らにGSOMIAの更新を求める方針で、会談後、記者団に「韓国での協議のポイントになる。期限が切れるまでに解決したい」と述べた。

ミリー氏はまた、河野太郎防衛相や茂木敏充外相とも会談した。茂木氏との会談では中国や北朝鮮を挙げ「対応する最も良い方法は日本と米国の強い絆を見せつけ、韓国を加えた形での絆の強さをしっかり見せるということだ」と指摘。茂木氏は「そのメッセージを（韓国に）強く伝えてほしい」と応じた。【杉直樹、鈴木一生】

日米韓の連携確認 首相、米軍制服組トップと会談

日経新聞 2019/11/12 12:30 (2019/11/12 13:12 更新)

安倍晋三首相は12日、米軍制服組トップのミリー統合参謀本部議長と首相官邸で会談した。失効期限が迫る日韓軍事情報包括保護協定（GSOMIA）や北朝鮮による相次ぐ弾道ミサイル発射を踏まえ、日米韓の連携の重要性を確認した。東シナ海や南シナ海への中国の進出に関しては、深刻な懸念と強い反対を申し合わせた。



会談の前にミ

リー米統合参謀本部議長(左)と握手する安倍首相(12日、首相官邸)

首相は「日米同盟の抑止力を強化し、自由で開かれたインド太平洋の実現に向けて協力したい」と述べた。ミリー氏は「日米の強力な同盟関係を維持し、日本と共通の課題に対応したい」と応じた。日本政府が中東に自衛隊派遣を検討していることに謝意も示した。

ミリー氏はこの後、エスパー米国防長官とともに韓国を訪問する予定で、河野太郎防衛相、茂木敏充外相ともそれぞれ会談した。茂木氏にはGSOMIAの維持を念頭に「日米に韓国を加えた絆の強さをしっかりみせたい。韓国にも同じメッセージを伝えたい」と述べた。茂木氏は「強いメッセージを伝えてほしい」と返答した。

米軍幹部“韓国にGSOMIA破棄見直し求める” 首相と会談

NHK2019年11月12日 14時32分



安倍総理大臣とアメリカ軍のミリー統合参謀本部議長が会談し、北朝鮮の非核化に向けた日米韓3か国の連携の重要性を確認しました。ミリー議長は記者団に対し、日韓の軍事情報包括保護協定についても意見を交わしたとしたりうえて、韓国に対し破棄の決定を見直すよう求める考えを示しました。

安倍総理大臣とアメリカ軍の制服組トップ、ミリー統合参謀本部議長は12日午前、総理大臣官邸で会談し、海洋進出を強める中国を念頭に、東シナ海や南シナ海における一方的な現状変更の試みに深刻な懸念と反対の意を示していくことで一致しました。

また、北朝鮮の核やミサイルの完全かつ検証可能で不可逆的な廃棄の実現を求めていくことや日米韓3か国の連携の重要性を確認したほか、ミリー議長は、日本政府が中東地域への自衛隊派遣を検討していることに謝意を示しました。

会談のあとミリー議長は記者団に対し、日韓の軍事情報包括保護協定＝GSOMIAについても意見を交わしたことを明らかにしたりうえて、「あす訪問する韓国でも協議のポイントになる。期限が切れるまでに解決したい」と述べ、韓国に対し破棄の決定を見直すよう求める考えを示しました。

河野防衛相 米軍制服組トップに「地元の理解得ること重要」

NHK2019年11月12日 19時17分



河野防衛大臣は日本を訪れているアメリカ軍のミリー統合参謀本部議長と会談し、在日アメリカ軍が日本側が中止を求める中、沖縄の嘉手納基地でパラシュート降下訓練を行ったことを踏まえ、地元の理解を得ることがアメリカ軍にとっても重要だと伝えました。

河野防衛大臣は就任後初めての外国訪問として日本を訪れている、アメリカ軍の制服組トップ、ミリー統合参謀本部議長と防衛省内で会談しました。

この中で河野大臣は、在日アメリカ軍が先月、日本側が中止を求める中、沖縄の嘉手納基地でパラシュート降下訓練を行ったことを踏まえ「アメリカ軍が即応性を維持するためには、地元の理解が重要だ。在日アメリカ軍をよき隣人として迎え、地域の平和と安定を確保するためにも日米で連携していきたい」と述べました。これに対しミリー議長は「日本は長年にわたる同盟国であり、安全保障上の共通の課題に、これからも共に取り組んでいきたい。われわれが日本側に受け入れてもらっているということを認識し、適切に行動したい」と述べました。

また両氏は、日本政府が検討している中東地域への自衛隊派遣や、北朝鮮による相次ぐ弾道ミサイルの発射への対応などをめぐ

でも意見を交わし、日米で緊密に連携していくことを確認しました。

GSOMIA 廃棄、日米韓協力への影響懸念 在韓米軍司令官

日経新聞 2019/11/13 6:00

【ソウル=恩地洋介】在韓米軍のエイブラムス司令官は12日、22日に失効する日韓軍事情報包括保護協定（GSOMIA）を巡り「破棄されれば、我々は強くないというメッセージを相手に送る可能性がある」と述べ、日米韓の安保協力に悪影響を及ぼし得るとの懸念を示した。韓国の京畿道・平沢（ピョンテク）にある米軍基地で記者会見した。



記者会見するエイブラムス在韓米軍司令官（12

日、韓国・平沢市）=在韓米軍提供

エイブラムス氏はGSOMIAの意義について「韓国と日本が歴史問題を後にして、地域の安定と安全保障を優先するという明確なメッセージを与えた点にある」と強調した。米国は協定破棄を決めた韓国政府に再考を促している。6日にはスティールウェル国務次官補がソウルを訪れ、韓国大統領府高官らに再検討を求めた。15日にはエスパー国防長官も訪韓する。

エイブラムス氏は5月以降に短距離弾道ミサイルなどを相次いで発射した北朝鮮に関して「朝鮮半島の安定に寄与せず、我々の外交活動を持続させる環境づくりに役立つ」と指摘した。

GSOMIA含め日米韓連携の重要性確認 茂木外相と米軍議長

NHK2019年11月12日 18時53分



日韓の軍事情報包括保護協定＝GSOMIAの失効が来週に迫る中、茂木外務大臣はアメリカ軍のミリー統合参謀本部議長と会談し、GSOMIAも含め、日米韓3か国の安全保障分野での連携の重要性を確認しました。

茂木外務大臣はアメリカ軍の制服組トップ、ミリー統合参謀本部議長と外務省内で会談しました。

この中で、日韓関係が悪化する中、韓国が日韓の軍事情報包括保護協定＝GSOMIAの破棄を一方向的に決定し、失効が来週23日に迫っているのを踏まえ「日米韓の足並みの乱れは、北朝鮮のみならず中国・ロシアも利することになる。日米韓の強い結束を内外に示すことが極めて重要だ」と指摘しました。

これに対し、ミリー議長は「中国と北朝鮮という日米共通の課題に対応する最もよい方法は、日米に韓国も加えた形で強い絆をしっかりと見せることだ」と応じました。

そして両氏は、GSOMIAも含め、日米韓3か国の安全保障分

野での連携の重要性を確認しました。

このあと茂木大臣は記者会見で「韓国によるGSOMIAの終了は地域の安全保障環境を完全に見誤った対応だ。日米韓の連携は今こそ重要で、ミリー議長は、しっかり韓国側にも話をしたいと言っていた」と述べました。

日米制服組トップ 日米韓の緊密連携の重要性確認

NHK2019年11月12日 15時28分



先月就任したアメリカ軍の制服組トップ・ミリー統合参謀本部議長が、自衛隊トップの山崎統合幕僚長と防衛省で会談し、中国の海洋進出や北朝鮮のたび重なる弾道ミサイルの発射を踏まえ、韓国も含めた3か国が緊密に連携する重要性を確認しました。

ミリー統合参謀本部議長は、就任後初めての外国訪問として来日し、12日、防衛省で陸上自衛隊の儀仗隊の出迎えを受けました。

このあと山崎統合幕僚長と会談し、「日米の安全保障協力や防衛当局間の関係は、かつてなく強くなっている。私が初めての外国訪問で日本を訪れることはその象徴だ」と述べました。

非公開で行われた会談では、中国が海洋進出を活発化させていることや、北朝鮮が弾道ミサイルの発射を繰り返していることを踏まえ、韓国も含めた3か国が引き続き緊密に連携していく重要性を確認したということです。

またミリー議長は、在日アメリカ軍の訓練に伴う事故やトラブルが相次いでいることを念頭に、「アメリカ軍は、本州においても沖縄においてもゲストの立場であることは重々認識している」と述べました。

日本と韓国の間では、軍事情報包括保護協定＝「GSOMIA」の失効が今年23日に迫っていて、ミリー議長は、次に訪問する韓国でもパク・ハンギ合同参謀本部議長などと会談する見通しです。

安保関連企業の買収対策が波紋 中国を警戒、一般外国人投資家が疑念

毎日新聞 2019年11月11日 16時36分(最終更新 11月11日 21時30分)



今国会で審議中の外国為替及び外国貿易法(外為法)改正案が波紋を広げている。安全保障関連企業を対象に外資規制を強化する内容が、海外からの投資を減速させかねないと懸念が広がっているからだ。外国人投資家の懸念を払拭(ふっしょく)しようと、財務省は対象企業のリスト公表など対応策を打ち出したが、安全保障と投資拡大の両立に頭を悩ませている。

改正案は、航空機や原子力、武器製造、サイバーセキュリティなど安全保障に関わる上場企業の株を外国人投資家が取得する際、政府に事前届け出が必要な取得比率を現在の「10%以上」から「1%以上」に引き下げる。欧米各国は中国が企業買収を通じ先端技術を取得する動きを警戒して規制を強化しており、日本も歩調を合わせた。

だが、10月8日に改正案が公表されると、外国人投資家らから「物言う株主(アクティビスト)を封じるのが狙いではないか」など問い合わせが殺到。米金融大手ゴールドマン・サックス…残り640文字(全文1046文字)

しんぶん赤旗 2019年11月12日(火)

オスプレイ配備するな 市民と野党 集会行進 千葉 志位委員長が訴え

「事故だらけのオスプレイは日本の空にいらぬ」との声が晴れわたった空に響きました。



(写真)「日本の空

にオスプレイはいらぬ」とパレードする参加者たち=10日、千葉県船橋市

防衛省が垂直離着陸輸送機オスプレイ17機を購入して千葉県の陸自木更津駐屯地に「暫定配備」し、千葉県をはじめ首都圏を中心に訓練しようとしている中で「習志野・八千代・船橋市民集会」が10日、船橋市で行われ、470人(主催者発表)が参加しました。

日本共産党、立憲民主党、国民民主党、社民党、新社会党、緑の党、市民ネットワーク千葉県の代表が発言。

共産党の志位和夫委員長は、防衛省の説明からもオスプレイが低空飛行も夜間飛行も行い、年間で4500回離着陸することになると指摘。政府の「防衛のため」「災害対応のため」という欺瞞(ぎまん)を暴き、「野党と市民の共闘でオスプレイ配備を阻止しよう」と訴えました。(要旨)

国民民主党の青木愛参院議員は「米国防の専門家もオスプレイの事故の多さを批判している」、立憲民主党の浦田秀夫船橋市議は「構造的欠陥を持つオスプレイを配備するのは米国と日本だけだ」、市民ネットの伊藤とし子県議は「防衛省は市民の安全・安心を全く考えていない」とそれぞれ発言しました。

陸自オスプレイ配備の候補地とされている佐賀市、米軍オスプレイが配備されている横田基地(東京都)で反対運動を進めている団体からの連帯メッセージが紹介されました。

集会後、市内をパレードしました。

船橋市在住の9歳の双子の母親(46)は「今でもマンションの上を自衛隊機が低空飛行していく。沖縄に友人がいて、オスプレイの怖さを聞いている。何とか配備を止めたい」と話しました。

しんぶん赤旗 2019年11月12日(火)

市民と野党の共同でオスプレイ配備を止めよう 志位委員長の訴え(要旨)

みなさん、こんにちは。共産党の志位和夫です。



(写真) あいさつする志位和夫委員長=10日、

千葉県船橋市

木更津に17機オスプレイが配備されたらどうなるか

木更津駐屯地に17機のオスプレイが配備された場合どうなるのか。

ここに持ってまいりましたが、10月31日に防衛省が千葉県と木更津市に提示した回答文書ですが、恐るべき内容が書いてあります。

まず、「暫定配備」というけれどどれだけの期間なのか。これについて「現時点で確たることを申し上げることは困難です」とあります。みなさん、いつまでということがいえない「暫定」というのは、「恒久配備」と同じではありませんか。(「そうだ」の声)

それではどのくらいの離着陸回数になるのか。「17機全機がそろると1日平均15回、年間4500回程度の離着陸になる」とあります。

さらに、飛行の頻度については「休日を除いておおむね毎日飛行する」。

住宅地の上を飛ぶのかについては「住宅地の上を飛行せざるを得ない場合もある」。

「低空飛行訓練および、夜間飛行訓練を実施させていただく必要がある」

やりたい放題じゃないですか。毎日、毎日、飛んで、住宅地の上も夜間も早朝も低空(飛行)もやる。みなさん、こんなこと許していいでしょうか。

みなさん、オスプレイというのは沖縄でも墜落事故を起こしている世界一危険な航空機です。

この航空機の爆音は、大変なものです。私は、東京都の横田基地周辺にも、沖縄でもお話をうかがってきましたが、(オスプレイが飛行すると)「まるで戦争状態だ」という訴えがあります。低周波の音がものすごいんです。ヘリとは違う。家がみしみしと揺れる。そういうとんでもない爆音をまき散らす世界一危険なオスプレイ。絶対に許すわけにはいきません。(拍手)

「日本の防衛のため」でも、「災害対応のため」でもない政府は二つのことを言っています。

一つは「日本の防衛のため」だと。しかし、オスプレイは長崎

県・佐世保にある自衛隊の「水陸機動団」と一体に運用することになる。「水陸機動団」というのは“日本版海兵隊”といわれまして、アメリカの軍隊と一緒に世界中に殴り込みをかける物騒な部隊です。「日本の安全のため」でも何でもなし。

もう一つは、「災害対応のため」だと。しかし、オスプレイが災害対応に役立ったためしがないんです。スリランカで地震災害があった。オスプレイで対応にあたった。そうしましたら、屋根を壊しちゃったんです。災害を起こして回るのがオスプレイなんですよ。

大切な税金は、オスプレイでなく、被災者支援に使い

オスプレイを「災害対策」に使う「方法」、実は、一つだけあるんです。それは買わないことですよ（笑い、拍手）。3000億円、税金が浮くじゃないですか。この3000億円で被災者支援をやらせようじゃないですか（拍手）。大切な税金は全国の被災者のために使い。こう言いたいと思います。

千葉にも佐賀にも沖縄にも東京にも、日本の空にオスプレイはいらない。この一点で市民と野党の共闘を広げて頑張ろうじゃないですか。私たちも頑張ります。ありがとうございました。（大きな拍手）

しんぶん赤旗 2019年11月12日(火)

オスプレイ配備するな 佐賀・県連絡会集会 3野党代表トーク

佐賀空港への陸上自衛隊のオスプレイ配備に反対しようと10日、「オスプレイ配備反対佐賀県連絡会」が主催する集会が佐賀市で開かれました。約200人の参加者は集会後、「日本のどこにもオスプレイはいらない」などと唱和しながらパレードを行いました。



(写真) 参加者に訴える田村氏

(右) =10日、佐賀市

集会のトークセッションでは日本共産党の田村貴昭衆院議員、国民民主党の原口一博衆院議員、社民党の徳光清孝県議が発言しました。

田村氏は、米軍基地も自衛隊基地もない鹿児島・種子島で上陸作戦の日米共同訓練が行われたことなどを紹介し「佐賀空港にオスプレイが配備されれば、アメリカの殴り込み部隊に組み込まれることになる」と訴えました。

原口氏は、配備を狙う防衛省などが地元住民に農業施設や公園などが整備されると説明していることを批判。さまざまなたかいで野党の共闘が進んでいることを報告しました。

徳光氏は、昨年2月に墜落した目達原（めたばる）駐屯地（同県吉野ヶ里町）所属の戦闘ヘリが原因解明されないままに飛行再開したことを「住民の命より訓練優先だ」と批判しました。

「佐賀空港への自衛隊オスプレイ等配備反対地域住民の会」の古賀初次会長も会場から「安倍政治のやり方は民主主義のやり方ではない」と発言しました。

野党、「桜を見る会」に照準 支出増、首相私物化と追及 時事通信 2019年11月12日 07時11分



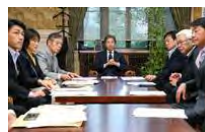
「桜を見る会」であいさつして回る安倍晋三首相（中央）=4月13日、東京都新宿区

立憲民主党など主要野党は安倍晋三首相主催の「桜を見る会」

に関し、追及を強めていく方針だ。第2次安倍政権以降、同会には首相の後援会関係者が多数招待されているとの「私物化」疑惑が浮上しており、野党は合同チームを発足させ、徹底調査していく考えだ。

立憲、国民民主、共産、社民各党は11日の国対委員長会談で、チームの初会合を12日に開くことを確認した。立憲の安住淳国対委員長は記者団に「首相は桜を見る会を後援会活動に使っていた疑いが非常に強い。今後、実態に迫っていきたい」と述べた。

「桜を見る会」と首相の関係については、共産党が8日の参院予算委員会で取り上げた。野党が入手した内閣府資料によると、同会の支出額は2014年が約3000万円で、今年は約5500万円と増加。参加者も14年の約1万3700人から今年は約1万8200人に膨れ上がっている。



野党国対委員長会談に臨む立憲民主党の安住

淳氏（中央）ら=11日午後、国会内

さらに野党側によると、首相の後援会が同会の前夜に関係者を招いて東京都内で開いた会合に関し、政治資金収支報告書に記載がないという。立憲国対幹部は「首相自身の公職選挙法、政治資金規正法に抵触する大きな疑惑」と指摘する。

野党はこうした「疑惑」について、森友・加計学園問題のように首相そのものをターゲットにできる材料と見ており、今国会だけでなく来年1月召集の通常国会での追及も視野に調査を進める。

一方、政府・与党側は問題はないとの姿勢だ。菅義偉官房長官は11日の記者会見で「各界において功績、功労のあった方などを幅広く招待している」と説明した。

【報ステ】『桜を見る会』後援会優遇で“私物化”？

ANN2019/11/12 23:30

毎年4月に、東京・新宿御苑で開かれている『桜を見る会』には今年、1万8200人が参加した。『桜を見る会』は本来、各界において功績・功労があった人々を慰労するものだが、野党側は「今年、安倍総理の後援会関係者が850人も招待されていた」として問題視している。税金で賄われる『桜を見る会』の費用は年々、増加していて、2014年に約3000万円だった支出額は、今年は約5500万円だった。参加者も約1万3700人から約1万8200人に

膨れ上がっている。12日の衆議院の委員会では、招待者を決める際に議員の関与があったかについて追及が続いた。追及を受けた内閣府・大塚幸寛大臣官房長は「招待者名簿は会の終了後、速やかに廃棄しているの、調べることはできない。各省庁の意見等を踏まえて招待しているので、後援会うんぬんと功績・功労うんぬんは直接結び付かないもの」と述べた。ただ、ある地方議員は取材に対して「安倍総理の事務所から『桜を見る会』の誘いがあり、その後、内閣府から招待状が届いた。他にも参加希望者がいたので、名前、住所などを安倍総理の事務所に伝えると、同じように招待状が届いた」と話している。日本大学法学部・岩井奉信教授は「選挙民にお酒や食事を無料で提供しているの、公職選挙法の“地元に対する寄付違反”という可能性があり、道義的責任は免れない」と指摘する。

桜を見る会“私物化”なら「公選法違反」も

NNN2019年11月12日 15:32

国会で野党側は、首相主催の「桜を見る会」に安倍首相の地元後援者らが多数参加していたと指摘し、「公的行事の私物化」だと批判した。

質問に立った立憲民主党の落合議員は、「招待される理由が不十分ならば公職選挙法違反の恐れがある」として、参加者の選定過程をただした。

立憲民主党・落合貴之議員「数百人の安倍総理後援会の参加者がどのような功労や功績があったと把握をされていますでしょうか」

菅官房長官「各省庁からの意見等を踏まえ、各界において功績功労のあった方々などを幅広く招待しており、招待者については内閣官房及び内閣府において最終的に取りまとめているものと承知をしています」

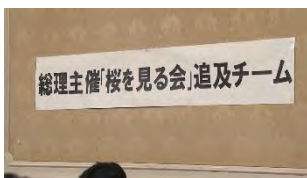
一方、自民党の二階幹事長は、会に後援者を招くのは当然のこととの認識を示した。

二階幹事長「選挙区の皆さんに機会あるごとに何かできるだけのことを呼びかけて配慮するのは当然のことではないかと」

こうした中、野党側は追及チームの初会合を開き、「桜を見る会」の参加者選定のプロセスや、参加者名簿が破棄されたことの是非などを内閣府や総務省の担当者にたずねることになっている。

「桜を見る会」は「私物化」 衆本で野党が追及

FNN2019年11月12日 火曜 午後9:11



安倍首相主催の「桜を見る会」をめぐる、野党は衆議院本会議で、安倍首相が大勢の後援会関係者を招待したのは「私物化だ」として追及した。

立憲民主党・落合貴之議員「選挙区の支援者を大勢招待し、無料で飲み食いさせることは、公職選挙法違反ではないでしょうか」高市総務相「国または地方公共団体は、(公職選挙法の)寄付禁止の主体には含まれないものと解されている」

また、本会議で菅官房長官は、「開催要領に基づいて、功績や功労のあった方を幅広く招待している」などと説明した。

さらに野党は、国会内で追及チームの初会合を開き、内閣府などの担当者に説明を求めた。

この中で、野党が招待客名簿の提出を要求したのに対し、政府側は「すでに廃棄した」と回答した。

一方、自民党の二階幹事長は会見で、国会議員が後援会関係者などを招待することは「当然だ」との認識を示した。

自民党・二階幹事長「誰でも議員は、選挙区の皆さんに、機会あるごとに何かできるだけのことを呼びかけてご参加いただくということに配慮するのは、当然のことだ」

こうした中、菅官房長官は、招待の範囲や選定基準などの見直しを検討する考えを示した。

菅官房長官「政府として、そこは検討していく。そういうことも...とも思っています。必要があるとも思っています」

しんぶん赤旗 2019年11月12日(火)

「桜を見る会」私物化疑惑 野党が追及チーム 結束して真相解明

安倍晋三首相主催の公的行事である「桜を見る会」を、安倍氏の後援会活動に利用していた私物化疑惑で、日本共産党と立憲民主党、国民民主党などの共同会派は11日、国会内で国対委員長連絡会を開き、「総理主催『桜を見る会』追及チーム」を発足させることを決めました。



(写真) 野党国対委員長連絡会

に出席する穀田(左から3人目)、田村(その左)、塩川(右手前)の各氏=11日、国会内

この問題を国会で追及した日本共産党の田村智子副委員長も参加しました。

この問題では田村氏の質問をきっかけに、「税金の私物化ではないか」などの国民的怒りの声広がっています。

立憲民主党の安住淳国対委員長は「安倍政権になって以降、400人から800人といわれる地元支援者を呼び寄せて会に出席させている疑いがある」「総理の『桜を見る会』を後援会活動で利用し私物化に使っていた疑いが非常に強いと判断した。今後、追及チームを立ち上げたので、その中で実態の究明に迫っていき」と表明しました。

日本共産党の穀田恵二国対委員長は、「大事なことは安倍首相の問題だということだ。安倍首相に国会に出てきてもらって国会で追及していく」と強調しました。

追及チームは「桜を見る会」の問題で、12日に国会内で合同ヒアリングを行います。

しんぶん赤旗 2019年11月12日(火)

「桜を見る会」私物化疑惑 首相の職責にかかわる重大事案

徹底追及していく 小池書記局長が記者会見

日本共産党の小池晃書記局長は11日、国会内で記者会見し、安倍晋三首相主催の「桜を見る会」に安倍首相の後援会員を多数招いていた問題について「税金を使った公的行事を自らの後援会のために私物化していたという疑惑が濃厚だ。安倍首相の職責そのものにかかわる極めて重大な事案だ。徹底追及していく」と述べました。



(写真) 記者会見する小池晃書記局長＝11日、国会内

小池氏は8日の参院予算委員会での日本共産党の田村智子副委員長の質問では、開門前に安倍首相の後援会員が安倍首相夫妻と記念撮影していたことなども明らかになったにもかかわらず、安倍首相が何も答えていないと指摘。野党国対委員長連絡会で、追及チームを立ち上げることを確認したことなどにも触れ、「事実をさらに徹底追及していきたい」と述べました。

また、菅義偉官房長官が11日の記者会見で、桜を見る会にかかる経費が膨らんでいることについて「テロ対策の強化や混雑緩和の措置などを反映させた」と述べたことに触れた小池氏は「テロ対策というのは成り立たない話だ」と指摘。田村氏の質問では後援会員をセキュリティーチェックなしで会場に入っていたことも明らかになったとして、「テロ対策が聞いてあきれ」と批判しました。

さらに、小池氏は、桜を見る会の前日には「安倍晋三後援会」主催の前夜祭が行われていることについて、「『会費を払った』という証言もあるが、安倍首相がかかわる政治団体等の政治資金収支報告書に記載がないという問題点もある」と指摘。「メロンやうちわ、線香を配り大臣、議員を辞めることがあったわけだから、税金を使った公的行事を自らの後援会のために私物化していたとしたら首相の資格にかかわる極めて重大な疑惑になる」と強調しました。

野党、「桜を見る会」招待者名簿の廃棄に反発 内閣府は釈明「保存は1年未満」

毎日新聞 11/12(火) 21:32 配信



「桜を見る会」で招待客たちと記念撮影する

安倍晋三首相夫妻(中央右)＝東京都新宿区の新宿御苑で2019年(平成31年)4月13日、喜屋武真之介撮影

首相主催の「桜を見る会」を巡り、内閣府がまとめた招待者名簿が会の直後に廃棄されたことへの反発を、野党が強めている。内閣府は「保存期間1年未満の文書だった」とするが、総務省などは同様の文書を「保存期間10年未満」として扱っていると説明。野党は、安倍晋三首相の後援会関係者が多数参加した「公私混同疑惑」と位置づけて追及しつつ、森友・加計問題などで指摘

された公文書管理のあり方も問う構えだ。【野間口陽、東久保逸夫】 12日の衆院本会議では立憲民主党の落合貴之氏が追及した。「(天皇、皇后両陛下主催の)園遊会の招待名簿は30年間保存なのに、桜を見る会はなぜ即廃棄されているのか」。菅義偉官房長官は「個人情報を含んだ膨大な文書を適切に管理する必要が生じるため、内閣府は遅滞なく廃棄している」と応じ、野党席から「ありえない」とヤジが飛んだ。

野党は、首相の後援会関係者約850人が会の「前夜祭」に参加し、当日朝に17台のバスで移動したとし、費用を誰が負担したかを追及。結果次第で「内閣総辞職ものの不祥事になる」とみる。

内閣府と内閣官房は、各省庁提出の名簿をもとに招待者をまとめる。立憲など野党4党は、12日に合同で開いた「追及チーム」の初会合で、総務省と文部科学省の名簿保存期間を質問。両省の担当者はそれぞれ省の文書管理規則を挙げて「10年未満」と答えた。

食い違いについて内閣府は、膨大な個人情報管理を避けるために「『とりまとめ課』として廃棄している」と説明。だが野党が「内閣府自体の推薦名簿はどうなっているか」とたずねると、担当者は「いったん持ち帰らせてください」と繰り返した。

政府は2017年、森友学園問題などで公文書管理のずさんさが指摘され、公文書管理法に基づくガイドラインを改定。ただ、例示は抽象的で各省庁の裁量に委ねられている。

ボルテージをあげる野党に対し、与党は冷ややかだ。自民党幹部は「民主党政権でも桜を見る会はやっていた。これは(野党の方が打撃を受ける)ブーメランになる」とつぶやく。こうした見方に対し、立憲の福山哲郎幹事長は12日の記者会見で「800人が前夜祭をやっていること、そのお金がどこから出ているのかが本質だ。安倍政権になってどういう方に招待が行き、総理大臣の『枠』は800人あるのか、という話だ」と反論した。

「桜を見る会」 政府「直後に名簿廃棄」 続く釈明、野党反発

毎日新聞 2019年11月13日 東京朝刊



安倍晋三首相主催

の「桜を見る会」を巡る問題についての野党合同ヒアリングで内閣府などの担当者たち(左列)に質問する議員たち(右列)＝国会内で2019年11月12日午後3時6分、川田雅浩撮影

首相主催の「桜を見る会」を巡り、内閣府がまとめた招待者名簿が会の直後に廃棄されたことへの反発を、野党が強めている。内閣府は「保存期間1年未満の文書だった」とするが、総務省などは同様の文書を「保存期間10年未満」として扱っていると説明。野党は、安倍晋三首相の後援会関係者が多数参加した「公私混同疑惑」と位置づけて追及しつつ、森友・加計問題などで指摘された公文書管理のあり方も問う構えだ。【野間口陽、東久保逸夫】

12日の衆院本会議では立憲民主党の落合貴之氏が迫及した。
「(天皇、皇后両陛下主催の)園遊会の招待名…」
残り 1169 文字 (全文 1424 文字)

安倍首相枠はあったのか 野党ヒアリング詳報 3

毎日新聞 2019 年 11 月 12 日 19 時 55 分(最終更新 11 月 12 日 19 時 55 分)

首相主催の恒例行事「桜を見る会」に、安倍晋三首相の後援会関係者が多数招待され「公費の私物化だ」と批判されている問題で、立憲民主、国民民主、共産、社民の野党 4 党による迫及チームは 12 日、国会内で合同ヒアリングを開き、会の実態などについて事務局サイドに質問した。主なやりとりの続きは以下の通り。省ごとの招待枠「お答えは差し控えたい」

黒岩宇洋衆院議員(立憲民主) 1万人の割り振りはあるのか。
酒田元洋・内閣府官房総務課長 推薦の割り当てについては、開催要領に基づき、各省からの意見などを踏ま…
残り 1745 文字 (全文 1990 文字)

首相による違法行為の可能性は? 「桜を見る会」野党ヒアリング詳報 1

毎日新聞 2019 年 11 月 12 日 17 時 31 分(最終更新 11 月 12 日 20 時 00 分)

首相主催の恒例行事「桜を見る会」に、安倍晋三首相の後援会関係者が多数招待され「公費の私物化だ」と批判されている問題で、立憲民主、国民民主、共産、社民の野党 4 党による迫及チームは 12 日、国会内で合同ヒアリングを開き、会の実態などについて事務局サイドに質問した。主なやりとりは以下の通り。【吉井理記、中川聡子、大場伸也、江畑佳明/統合デジタル取材センター】

残り 2423 文字 (全文 2600 文字)

招待の有無は「個人情報」回答拒む内閣府 「桜を見る会」野党ヒアリング詳報 2

毎日新聞 2019 年 11 月 12 日 19 時 31 分(最終更新 11 月 12 日 19 時 31 分)



「桜を見る会」で招待客たちと記念撮影する安倍晋三首相夫妻(中央右)＝東京都新宿区の新宿御苑で 2019 年(平成 31 年)4 月 13 日、喜屋武真之介撮影

首相主催の恒例行事「桜を見る会」に、安倍晋三首相の後援会関係者が多数招待され「公費の私物化だ」と批判されている問題で、立憲民主、国民民主、共産、社民の野党 4 党による迫及チームは 12 日、国会内で合同ヒアリングを開き、会の実態などについて事務局サイドに質問した。主なやりとりの続きは以下の通り。【吉井理記、中川聡子、大場伸也、江畑佳明/統合デジタル取材センター】

黒岩宇洋衆院議員(立憲民主) では、名簿を決めるプロセス、開催要領は私も見ているが、文書はこれ以外…

残り 3269 文字 (全文 3499 文字)

「キャバクラの方」はどこの推薦か 「桜を見る会」野党ヒアリング詳報 4

毎日新聞 2019 年 11 月 12 日 21 時 14 分(最終更新 11 月 13 日 00 時 05 分)

首相主催の恒例行事「桜を見る会」に、安倍晋三首相の後援会関係者が多数招待され「公費の私物化だ」と批判されている問題で、立憲民主、国民民主、共産、社民の野党 4 党による迫及チームは 12 日、国会内で合同ヒアリングを開き、会の実態などについて事務局サイドに質問した。主なやりとりの続きは以下の通り。総務省基準では 10 年保存?

奥野総一郎衆院議員(国民民主) 総務省にもう一度うかがいます。統計局の基準があった。統計局の基準では「桜を見る会」の招待者の選考の経緯を残すと書いてあり、具体的には選考基準、選考案、被招待者名簿を残せとある。誰が推薦し、誰が選ばれたかを返ってくる前提で、それを 10 年間保存することになっている。これをぜひ開示していただきたい。少なくとも統計局には出していただきたいし、この基準によれば各課 10 年でこうしたものが残されているはずなので、取りまとめて出していただきたい。

もうひとつ疑問なのが、なぜ総務省が 10 年なのに内閣府は 1 年なのか。当然、おおもとの規則があるわけで…
残り 1754 文字 (全文 2197 文字)

「桜を見る会」野党照準 首相後援会へ便宜の有無迫及 菅氏「招待基準見直し検討」

日経新聞 2019/11/12 19:22



首相主催「桜を見る会」の招待枠について、内閣府などの担当者(手前側)から聞き取りをする野党議員(12日、国会内)

野党が首相主催の「桜を見る会」への批判を強めている。12日に迫及チームの初会合を開き、関係省庁に招待客名簿の提示や招待客を決める過程の説明を求めた。国の予算で運営する会に安倍晋三首相が自身の後援会関係者を多数招待して便宜を図っているのではないかとみる。菅義偉官房長官は記者会見で、招待者の選定基準の見直しを検討する考えを示した。

桜を見る会は吉田茂内閣の 1952 年に始まった。東日本大震災直後の 2011 年などを除き毎年春、各界で功績や功労があった人を各府省の意見を踏まえ招いてきた。旧民主党政権も 10 年に鳩山由紀夫首相が開いた。

19 年 4 月は皇族や各国大使、衆参両院議長のほか閣僚や国会議員など約 1 万 8200 人が参加した。14 年に 1 万 3700 人だった参加者数は毎年増え続けている。

迫及チームは立憲民主党や国民民主党などの共同会派と共産党が立ち上げた。初会合では招待客名簿の提示を内閣府など関係省庁に求めたが、担当者は「すでに廃棄した」と応じなかった。

菅氏は12日の記者会見で「従前から保存期間1年以内の文書として終了後廃棄する取り扱いだ」と説明した。招待者の選定基準を明確にする必要性を聞かれ「政府として検討していく必要がある」と述べた。



19年の支出額は内閣府の資料によると、飲食物の提供や会場設営などで5518万円だった。14年以降は1766万円を予算に計上してきたが、実際の支出額は3千万～5千数百万円と予算額を大きく上回ってきた。20年度当初予算の概算要求は内閣府などが5728万円を求めている。

8日の参院予算委員会では共産の田村智子氏が会の前日に都内で開いた前夜祭にも触れ「首相の後援会の一大行事ではないのか」と追及した。

立民の枝野幸男代表は12日の党会合で「本丸直撃の案件だ。首相が説明責任から逃げようと思えば、遠からず『桜疑惑解散』に打って出る」と語った。同党の福山哲郎幹事長は記者会見で「前夜祭の資金はどこから出ているのか」と訴えた。日本維新の会の吉村洋文副代表は大阪市内で記者団に「事実なら公務の中立性、公平性からみて問題だ」と述べた。

自民党の二階俊博幹事長は記者会見で「特別、問題になるのか。選挙区の皆さんに配慮するのは当然だ」との認識を示した。石破茂元幹事長は11日に都内で記者団に「党の役職をしている時にそんな枠はあったが使ったことはない。首相が呼ぶなら公平性が要求される」と述べた。公明党の山口那津男代表は12日の記者会見で、会を中止すべきか問われ「国民とともに桜をめぐる本来の精神を見据えたいうえで対応すべきだ」と語った。

JNN2019年11月12日11時22分

「桜を見る会」めぐり野党が追及、政府側は「プロセスは適正」

総理主催の「桜を見る会」に安倍総理の後援会関係者らが多数出席したとされる問題で、国会では、野党側が招待者の選定方法などについて追及しましたが、政府側は「選定のプロセスは適正だ」などと答えました。

「各省庁で（招待者の）取りまとめをするときに、議員の方からの推薦、こういうものを考慮しますか」（「立国社」会派 今井雅人衆院議員）

「私どもとしては、各省庁からいただいた意見等踏まえて、あくまでも取りまとめている」（大塚内閣府大臣官房長）

衆議院の委員会で、野党側は「桜を見る会」の招待者を決める際に与党議員などの関与はあったのか質しましたが、政府側からの明確な回答はありませんでした。また、内閣府の担当者は、「功績・功労のあった方々を各省庁の意見を踏まえて招待するプロセスは適正だ」として、野党側が求める選定に関する調査は行わない考えを示しました。

野党側は午後、この問題に関する追及チームが関係者を呼んで

ヒアリングを行い、実態解明に取り組む方針です。

立民、「桜を見る会」で共産と“統一戦線” 旧民主で同様事例も

産経新聞 2019. 11. 12 22:06

立憲民主、国民民主、共産各党などが12日、首相主催の「桜を見る会」の追及チームを始動させた。税金を投入した会が安倍晋三首相や自民党議員に私物化された疑惑があるとして後半国会最大の焦点と位置づけるが、会は旧民主党政権でも行われ同党議員の後援会幹部も招待されたとの証言がある。旧民主の流れをくむ現在の野党も「返り血」を浴びかねないが、政権打倒に向け「ブーメラン」覚悟で追及する構えだ。（中村智隆）

「首相が公金で公的行事を私物化したのかについて事実を解明していく」

立民の黒岩宇洋衆院議員が12日、追及チームの初会合でこう述べると、共産の田村智子参院議員も「私たちの税金で何をやってくれたんだという国民の怒りがある」と歩調を合わせた。

会の問題は、田村氏が8日の参院予算委員会で大きく取り上げた。平成26～31年の会の予算額が毎年1766万円だったのに対し、支出額は26年の3005万円から31年は5518万円に急増したと指摘した。政府は来春の開催に向け約5700万円を要求。テロ対策の強化などを理由に挙げている。

田村氏は、都内のホテルで地元・山口県の後援会員らが首相夫妻を囲む盛大な「前夜祭」が行われ、「後援会活動そのもの」とも指弾した。立民の安住淳国対委員長は12日、「山口県から今年だけで800人を超える後援会の会員が来ている」と明言した。

立民の枝野幸男代表も素早く反応した。田村氏の質問についてツイッターに「党派を超えて、数年に一度の素晴らしい質疑だった」と投稿。12日の党会合では「説明責任から逃げ回ってきている首相が逃げようと思えば、遠からず『桜疑惑解散』に打って出る。備えを強化していかなければならない」と語った。

会に出席していない共産はともかく、立民や国民の母体である旧民主政権の鳩山由紀夫首相は平成22年4月に開催していた。東日本大震災や北朝鮮のミサイル発射対応で中止になったが、旧民主政権下の23、24両年も開かれる予定だった。

旧民主出身の現職議員は22年の会について「20人くらい後援会関係者を集めさせられた」と証言する。当時、ブログで後援会幹部が出席したと記した議員や、会に来た支援者とみられる人々の写真をホームページに掲載した議員もいた。

ある立民関係者が「旧民主政権の時に後援会固めに使うよう党から指示があり、招待者リストを出した。その後、党経由で首相から招待状が届いた」と振り返るように、一定の支援者を招く構図は安倍政権と何ら変わらない。当時、会の開催自体への目立った異論もなかった。

しかし、野党の執行部には、こうした過去を直視する気配がない。

今回の疑惑に絡んで野党側は政府が招待者名簿を廃棄したことを問題視しているが、12日の記者会見で鳩山政権下の名簿の管理状況などを問われた立民の福山哲郎幹事長は「承知していない」と回答。「われわれは立憲民主党だ。普通は把握しない」と述べ、立民と旧民主は「別物」だとして改めて調べる必要はない

との認識も示した。

野党は国会で閣僚の相次ぐ不祥事などの問題点を批判してきたが、国民の反応は今ひとつ。最新の報道機関の内閣支持率も堅調だった。こうした苦境を打破すべく、立民は返り討ちに遭う覚悟で共産と“統一戦線”を組む考えのようだ。立民幹部は開き直ったかのようにこう強調した。

「ブーメランにかまわず突っ込むよ」

しんぶん赤旗 2019年11月13日(水)

「桜を見る会」私物化疑惑 2省「名簿は10年保存」 野党合同ヒアリング 内閣府は1年で廃棄



(写真)「桜を見る会」問題の

合同ヒアリングで追及する田村智子参院議員(左から3人目)。右奥は宮本徹衆院議員=13日、国会内

安倍晋三首相が首相主催の「桜を見る会」に地元後援会を招待しもてなしていた問題に関する野党合同ヒアリングが12日、国会内で開かれました。日本共産党の田村智子副委員長(参院議員)は「8日の参院予算委員会で安倍首相は私の質問に何も答えなかった。『私たちの納めた税金で何をやっているのだ』という怒りが国民に広がっている。問題を徹底して追及する」と表明しました。

ヒアリングでは、招待者名簿のあり方が焦点となりました。名簿を決めるプロセス、各府省への推薦人数の割り振り、名簿の管理のあり方について内閣府や内閣官房、総務省の担当者らが回答しました。内閣府の担当者は、「桜を見る会」の招待名簿については「1年未満で廃棄している。今年の名簿もすでに手元にない」と強弁しました。一方、内閣府が各省庁に依頼し各省庁が作成した推薦名簿については、各省が管理し保存期間を決めていること、この中で文科省と総務省については推薦名簿の保存期間が10年となっていることが明らかとなりました。

野党議員は各府省に対し、今年の「桜を見る会」の推薦名簿を示すことを求めました。

また、「桜を見る会」という公的行事に地元後援会員を無料招待していた安倍首相の行為が公選法違反かどうかとの質問に、総務省の担当者は一般論として「特定の選挙について、特定の候補者の当選を目的として金銭・物品を提供することは買収罪にあてはまる」と述べました。

しんぶん赤旗 2019年11月13日(水)

公選法違反の疑い強い 田村副委員長 ラジオで語る

日本共産党の田村智子副委員長は12日、文化放送のラジオ番組「斉藤一美ニュースワイドSAKIDORI!」に出演し、安倍晋三首相主催の「桜を見る会」をめぐる問題を語りました。

田村氏は、安倍政権の下で桜を見る会の参加者数と予算額が急増し、安倍首相の事務所が地元の山口県下関市から大量の後援会

員を招いていることが明らかになったと説明。「後援会の行事であれば、事実上の公職選挙法違反だ」という疑いは相当強い」と指摘しました。

新たな焦点は

今後の新たな焦点について田村氏は、安倍晋三後援会が桜を見る会の前夜に開催している「前夜祭」を挙げました。前夜祭は毎年1000人程度収容できるホテルで行われ、参加者は費用を自分で負担していると安倍首相は答弁しています。

田村氏は安倍首相が政治資金規正法に基づいて届け出ている六つの政治資金管理団体に、前夜祭の会費収入の記録やホテル側に支払った記載がないと指摘。政治資金規正法違反など「相当重い違反事項」にあたる可能性があるとして、「野党の追及チームでも大問題として聞いていく。安倍総理しか答えられない問題なので、予算委員会を開いて追及しなければならない」と述べました。

招待者の実態

内閣府が招待者のリストを会の開催直後に廃棄するとしていることについて、内閣府が招待する際に必要とされる各省からの推薦名簿は省庁によって規則で10年保存となっていると強調。「招待者の実態が全く分からないはずはない」と語りました。

コメンテーターとして出演した俳優の石田純一さんは「公金でやる以上、総理が説明しないとイケない。前夜祭については支払いの事実を隠して記載しなかったとしたら法律違反なので、額の問題ではない」と述べました。

桜を見る会 “首相後援会への便宜” 追及の考え 国民 原口氏 NHK11月12日 16時54分



総理大臣主催の「桜を見る会」について、国民民主党の原口国会対策委員長は、安倍総理大臣の後援会から多くの人が招かれているとすれば公益の私物化だと批判し、後援会のメンバーに便宜が図られていないか追及する考えを示しました。



総理大臣主催で毎年開かれている「桜を見る会」は年々、参加者が増えている、野党側は、安倍総理大臣の後援会から多くの人が招待されているとして批判を強めています。

これについて、国民民主党の原口国会対策委員長は記者会見で、「本来はさまざまな分野で貢献された方の労苦に報いる意味合いの会だが、招かれたのが安倍総理大臣の後援会であったとすれば、公益の私物化だ」と指摘しました。

そのうえで、原口氏は、「前日に行われた後援会行事の『前夜祭』

などが、どのような会計で行われたのか、安倍総理大臣の政治団体や自民党の選挙区支部の収支報告書を見ても分からない」と述べて、後援会のメンバーに便宜が図られていないか追及する考えを示しました。

菅官房長官「前日の懇親会 承知せず」



菅官房長官は閣議のあとの記者会見で、『桜を見る会』は、開催要領に基づいて各省庁からの意見などを踏まえて幅広く招待しており、内閣官房および内閣府で最終的に取りまとめを行っている」と述べました。

そのうえで菅官房長官は、桜を見る会に関する来年度予算案の概算要求が5700万円余りと、前年までの3倍ほどになっていることについて、「テロ対策の強化や混雑緩和のための措置などの近年に講じた改善点を反映させるなど、その時々的情勢を踏まえて内閣府で実態にあわせた要求をしている」と述べました。

さらに、安倍総理大臣の後援会が、「桜を見る会」の前日に開催した懇親会について、菅官房長官は、「懇親会と後援会活動については承知していない」と述べました。

自民 二階幹事長「選挙区からの参加は当然」



自民党の二階幹事長は、記者会見で『桜を見る会』の招待者の枠が党に何枚割り当てられているのか、ほとんど興味がないし、そんなことは知らない。枠があったとしても別にいいのではないかと。それが問題になることがあるのか。議員は誰でも選挙区の皆さんにできるだけ呼びかけて参加してもらうのは当然のことではないか」と述べました。

自民 世耕参議院幹事長「後援会にも功績のある人いる」



自民党の世耕参議院幹事長は、記者会見で、「桜を見る会」への地元・和歌山県からの参加者について、「私の後援会の人もいるかもしれないが、後援会にも自治会活動や消防団活動などで功績のある人はいらっしゃると思う。私は招待する立場になく、招待者は内閣府と内閣官房で取りまとめていると聞いている」と述べました。また、世耕氏は、みずからのホームページに掲載されていた「桜を見る会」の写真が削除されたことについて、「きのう事務所がチェックしたところ、個人の顔がしっかり写り込んでいる写真があったので、プライバシー上、配慮が足りないとして削除した」という報告を受けた」と述べました。

立民 安住国対委員長「予算委で集中審議を」



立憲民主党の安住国対委員長は、会派の代議士会で、「長期政権のおごりとゆがみを象徴する話だ。税金で開催し、食事を提供しているところに、山口県から後援会を呼ぶことがいかに異様かが分かると思う。安倍総理大臣に国会に来てもらい、徹底的に聞かなければならない。予算委員会で集中審議を行うよう求め、徹底的に追及したい」と述べました。

公明 山口代表「本来の精神見据えて対応を」



公明党の山口代表は、記者団に対し、『桜を見る会』は政権が交代しても、その時々々の総理大臣が主催してきたものだ。国会議員には招待状が来るが、ほかの人がどういう範囲で招待されるかは、われわれにはよく分からないところがある。国民とともに桜をめぐる本来の精神をしっかりと見据えたいと述べました。

維新 馬場幹事長「超党派で適正化について合意を」



日本維新の会の馬場幹事長は、党の代議士会で、「安倍内閣になってから年々、参加者が増え、経費も増大している。これは税金を使った選挙活動であり、政府・与党に対して適正化を求めたい。わが党以外の野党は追及チームを作ったようだが、この件については、超党派で適正化について合意することが大事だ」と述べました。

社民 吉川幹事長「公金の私物化」



社民党の吉川幹事長は記者会見で、「公金の私物化と言わざるをえない。税金で行うことには客観的・外形的な基準があるものだが、『桜を見る会』については、そういった基準がどこにあるのか、安倍総理大臣自身が予算委員会で説明すべきだ」と述べました。

桜を見る会 “招待者の基準が不透明” 野党の追及チーム初会合

NHK2019年11月12日 19時30分



総理大臣主催の「桜を見る会」について、野党側の追及チームの初会合が開かれ、出席した議員からは、招待者を選ぶ基準が不透明だとして、名簿などを示すよう求める意見や、府省庁ごとに招待者の枠があるのではないかとといった指摘が相次ぎました。

総理大臣主催で毎年開かれている「桜を見る会」について、野党側は12日、追及チームの初会合を開き、内閣府などからヒアリングを行いました。

出席した議員からは、招待者を選ぶ基準が不透明だとして、名簿などを示すよう求める意見が相次ぎましたが、内閣府の担当者は「保存期間が1年未満であり、使用目的を終え、膨大な量になることから、文書、電子媒体のいずれも廃棄した」と答えました。また、議員が、各府省庁ごとに招待者の枠があるのではないかと指摘したのに対し、担当者は「業務に支障が出るため、枠があるかないかも含めて、答弁を差し控える」と述べました。

さらに、議員から「安倍総理大臣の事務所を通せば数百人規模で参加できる枠があるのか」と問われると、担当者は、「個々の招待者については個人情報なので、答えを差し控える」と述べました。

立民 枝野代表「本丸直撃の案件だ」

立憲民主党の枝野代表は、党の常任幹事会で、「今までとは質が違う、本丸直撃の案件だ。安倍総理大臣が説明責任を果たすことから逃げようと思えば、遠からず『桜疑惑解散』に打って出る。そこに向けて、備えを強化しなければならない」と述べました。

自民 森山国対委員長「予算委になじまない」

自民党の森山国会対策委員長は、記者会見で、「私も何回か出席しているが、政府が行う行事であり、私物化という批判はあたらぬ」と述べました。

そのうえで、「所管の内閣委員会で議論することが大事だ。予算委員会にはなじまないのではないかと述べ、野党側が求める予算委員会の集中審議には応じられないという考えを示しました。桜を見る会とは

「桜を見る会」は、昭和27年から、総理大臣が主催して開催しているもので、東日本大震災があった年などを除き、例年4月に、東京の新宿御苑で開かれています。

政府は、内閣の公式行事として、毎年、開催に必要な予算を計上しており、内閣府によりますと、予算額は、平成26年度から、今年度までは一律1700万円余りで、来年度予算案の概算要求では、その3倍を超える5700万円余りとなっています。

これについて、政府は、金属探知機の設置といったテロ対策の強化や、混雑緩和のための措置など、近年の状況にあわせた改善点を反映させた結果だと説明しています。

開催要領によりますと、招待者の範囲は、皇族や各国の大使、閣僚、国会議員や各界の代表者など、およそ1万人としています。招待されたのは、

▽平成26年がおおよそ1万2800人、

▽平成27年からおととしまでが1万3000人台で、

▽去年が1万5900人、

▽ことしが1万5400人でした。

また実際に参加した人の数は、平成26年のおおよそ1万3700人から増加傾向となっていて、ことしはおおよそ1万8200人でした。

参加者の増加に伴って、支出額も増えていて、

▽平成26年が3000万円余りだったのに対し、

▽去年が5200万円余り、

▽ことしは5500万円余りとなっていて、

予算額を上回る不足分は、内閣府の別の予算から充てているということです。

招待者の基準 菅官房長官の説明は…

総理大臣主催の「桜を見る会」をめぐる、衆議院本会議で、野党側が、招待者を選ぶ基準などをただしたのに対し、菅官房長官は、「各省庁からの意見などを踏まえ、各界で功績のあった人を幅広く招待している」と説明し、問題はないという認識を示しました。

総理大臣主催の「桜を見る会」について、12日の衆議院本会議で、立憲民主党の落合貴之氏は、安倍総理大臣の地元後援会の関係者が数百人規模で招待されているとして、「公的行事の私物化ではないか」などと追及し、招待者を選ぶ基準や、招待者の名簿がすぐに廃棄される理由などをただしました。

これに対し、菅官房長官は、「開催要領に基づき、各省庁からの意見などを踏まえ、各界で功績や功労のあった方々などを幅広く招待しており、招待者は内閣官房および内閣府で最終的に取りまとめている」と述べ、問題はないという認識を示しました。

また、「招待者名簿は、会の終了をもって使用目的を終えるのに加え、すべて保存すれば個人情報を含んだ膨大な文書を適切に管理する必要が生じることもあり、内閣府が従前から、終了後、遅滞なく廃棄する取り扱いにしている」と説明しました。

招待者の範囲 “検討も必要” 菅官房長官

菅官房長官は午後の記者会見で、桜を見る会の開催要領で、皇族や閣僚、国会議員以外の招待者について、「その他各界の代表者等」とされていることについて、「各界でさまざまな功績、功労のあった方々などを幅広く招待できるよう『等』を付けており、特定の分野やカテゴリーを想定しているものではない」と述べました。

そのうえで、菅官房長官は、今後、招待者の範囲をより明確にする必要があるかと問われたのに対し、「政府としては、検討していくことも必要があると思っている」と述べました。

また、開催要領で、招待者の範囲をおおよそ1万人としている一方、ことしは1万8000人余りが出席したことについて、菅官房長官は、「開催要領ではおおよそ1万人だが、例えばご夫妻など、招待よりも、来られる方が増えることもあり得るのではないかと述べました。

ブログを削除 安倍首相の地元山口では…

「桜を見る会」をめぐるのは安倍総理大臣の地元の山口県の県議会議員らが会に出席した様子をブログに掲載していましたが、今月8日にこの問題が国会で批判されて以降、相次いで削除されています。

山口県の友田有県議会議員が5年前の平成26年5月にブログに

掲載した「安倍首相主催『桜を見る会』へ。」というタイトルの記事には「今回は私の後援会女性部の7名の会員の方と同行しました。(桜を見る会前日の) その夜には、ANAインターコンチネンタルホテルの大広間において、下関市・長門市そして山口県内外からの招待客約400人による安倍首相夫婦を囲んだ盛大なパーティーが開かれました。安倍首相には長く政権を続けてもらい、今後もずっと『桜を見る会』に下関の皆さんを招いていただきたい」などと書かれていました。

また、山口県周南市の藤井律子市長が去年5月にブログに掲載した『桜を見る会』に行ってきました」というタイトルの記事には「片山さつき先生とも久しぶりの再会を果たしました。『今日は、山口県からたくさんの方が来てくださっているわね〜。10メートル歩いたら、山口県の人に出会うわよ!』といつものように元気よくお声をかけていただきました」と書かれていました。

ブログ削除の理由は…

山口県周南市の藤井市長は『桜を見る会』に行ってきました」というタイトルのブログの記事を削除した理由について「ブログには他の人の写真や話も載せていて、国会で議題に上がったことを受け、何か迷惑がかかるといけないと思い削除した」とコメントしています。

また安倍総理大臣の地元、山口県下関市選挙区選出の友田有県議会議員は5年前に掲載した「安倍首相主催『桜を見る会』へ」というタイトルの記事を削除したことについて「ブログを削除することに特に理由はない」と話しています。

ツイッターで批判相次ぐ

総理大臣主催の「桜を見る会」について、ツイッター上では著名人からの批判的な投稿も相次いでいます。

元大阪市長の橋下徹氏はツイッターを更新し、

「桜を見る会。消費税も増税し、まだまだ予算の無駄を削る必要がある中、こんな会の予算は真っ先に切るべきだ。ただし野党が安倍政権を迫り出すのも茶番。旧民主党も桜を見る会を開いたのだから」

「与野党含めて、こんな会を開き続けてきたことを反省し、来年から即中止すべきだ」「政治と行政の区別が全くついていない。支持者向けは政党の金か政治資金でやるべき」

などと批判しています。

また、前東京都知事の舛添要一氏は、

「桜を見る会や園遊会や勲章は、権力が権威を利用する最も安上がりで、しかも効果的な手段である」

「恩恵に預かった人々が権力批判をするわけではない」

などと指摘しています。

このほか哲学者の内田樹さんは、

「自分の支持者を集めて宴会をするのはさぞや楽しいことでしょう。でも、それは『私事』です。会費を取るか、自腹を切るか、二つに一つです。『他人の金』でやることじゃない。ましてや公金でやることじゃない。というくらいの道理も理解できない人間がこの国では総理大臣を務めているのです」

などと批判しています。

桜を見る会 招待客の選定経緯「調査しない」 内閣府

毎日新聞 2019年11月12日 15時04分(最終更新 11月12日

20時05分)



「桜を見る会」で招待客たちと記念

撮影する安倍晋三首相(前列右から7人目)＝東京都新宿区の新宿御苑で2019年4月13日、喜屋武真之介撮影

内閣府の大塚幸寛官房長は12日の衆院地方創生特別委員会で、各省庁が安倍晋三首相主催の「桜を見る会」の招待客を決める際、国会議員などの推薦を考慮しているかどうか調査するよう求められ、「(選定は)適正に実施していると考えている。今時点で行う考えはない」と述べた。立憲民主党などの統一会派の今井雅人氏(無所属)への答弁。

大塚氏は、招待客について「各省庁の具体的な選定プロセスをつまびらかに承知していないが、(各省庁の)功績功勞について意見を聞き、とりまとめている」と説明し、今後についても「同様の形で選定を進めていきたい」と強調。今井氏が「後援会が桜を見る会に参加する要項に合致しているか」と迫りすると、「後援会うんぬんということは、功績功勞うんぬんとは直接結びつかない」と述べた。

また、招待客名簿については「(保存期間)1年未満の文書と位置づけており、会の終了後、速やかに破棄している」とし、「事実上、もう調べることはできない」とした。

桜を見る会を巡っては、首相が自身の後援会関係者を多数招き、「私物化だ」などと批判を浴びている。【宮原健太】

桜を見る会「招待は適正」 内閣府幹部、名簿を廃棄

産経新聞 2019. 11. 12 13:19

内閣府の大塚幸寛官房長は12日の衆院地方創生特別委員会で、安倍晋三首相の地元後援会員が多数招待された疑惑が指摘されている首相主催の「桜を見る会」をめぐる、政府の招待客選定に問題はないとの認識を示した。「プロセスは適正だと考えている」と述べた。

招待客名簿について「保存期間1年未満の文書と位置づけており、会の終了後、遅滞なく速やかに廃棄している」と語った。「事実上もう、今は調べることはできない」とも強調した。

招待客は、内閣府と内閣官房が各省庁の意見を踏まえて決定していると説明。「取りまとめの過程はこれまでのやり方で引き続き行いたい」として、改める考えがないことを強調した。

「桜を見る会」の招待適正 名簿廃棄で調査困難 内閣府

NHK 2019年11月12日 13時51分



総理大臣主催の「桜を見る会」について、内閣府の官房長は、衆議院地方創生特別委員会で、招待者の取りまとめは適正だったと

したうえで、招待者の名簿は開催後速やかに廃棄しており、取りまとめの経緯などを調査することは困難だという認識を示しました。

この中で、内閣府の大塚幸寛官房長は、衆議院地方創生特別委員会で、『桜を見る会』は、各界で功績や功労のあった方々を、各省庁からの意見を踏まえて、内閣官房と内閣府で最終的に取りまとめしており、プロセスについては適正だと考えている。招待者の取りまとめは、これまでのやり方で引き続き行いたい」と述べました。

また、野党議員が、「参加者の選定の際に議員からの推薦が考慮されているのではないかと」ただしたのに対し、「そのような観点で逐一確認しているわけではなく、あくまでも全体の意見等を踏まえたうえで取りまとめている」と説明しました。

さらに、大塚官房長は、招待者の名簿について、「保存期間1年未満の文書と位置づけしており、会の終了後、速やかに廃棄している。事実上、調べることはできない。各省庁の推薦する側としての情報の保管状況については確認させていただきたい」と述べました。

そのうえで、各省庁に対し、招待者を選ぶ基準などを調査するかどうかについて、「現時点では、そうした考えはない」と述べました。

桜の会に後援会員多数招待は問題 維新の吉村大阪府知事

2019/11/12 16:56 (JST)11/12 16:58 (JST)updated 共同通信社

大阪維新の会代表代行の吉村洋文大阪府知事は12日、安倍晋三首相主催の「桜を見る会」を巡り、首相の地元後援会員が多く招待されているとの疑惑が指摘されたことについて「事実であれば公務の中立性、公正性からして問題だ。税金を使う行事としてまかり通るものではない」と批判した。大阪市内で記者団に語った。

吉村氏は、内閣府の大塚幸寛官房長が招待客名簿を廃棄したと説明したことに関しても「公務でやっているわけで、絶対に(名簿は)ある」と述べ、公表すべきだとの考えを示した。

しんぶん赤旗 2019年11月13日(水)

桜を見る会 前夜祭の怪 首相後援会 収支報告なし

日本共産党の田村智子副委員長が8日の参院予算委員会で取り上げてから、各メディアも連日報道するなど大問題となっている安倍晋三首相主催の「桜を見る会」。例年、この会の前日に開かれている安倍晋三後援会「前夜祭」の費用は一体どうなっているのかが、重大な疑惑の一つとして浮かび上がっています。

読売新聞の「安倍首相の一日」欄で「桜を見る会」の前日を調べてみると、2017～19年の3年間「東京・紀尾井町のホテルニューオータニ。『安倍晋三後援会 桜を見る会前夜祭』と書かれています。これ以前も、ホテルや名称は異なりますが、首相は必ず前日夜に後援会との懇親会に出席しています。

「前夜祭」の費用に関しては「しんぶん赤旗」日曜版の取材に対し、複数の参加者が「5000円の会費を払った」と証言しています。しかし、安倍首相が代表を務める政党支部や関係する政治団体は六つありますが、後援会行事として開かれている「前夜祭」について、いずれの収支報告書にも収支の記載がありません。

政治資金規正法は、対価を徴収して行われる催し物を「政治資金パーティー」と規定し、収入や経費を収支報告書に記載するよう義務付けており、同法違反の疑いがあります。

安倍首相は8日の参院予算委で、田村氏から「前夜祭」について聞かれると「(各個人が) そのホテルとの関係においても、それはホテルに直接払い込みをしているというふうに承知をしている」と答えています。

しかし、後援会行事の費用を各個人がホテルに直接支払うことがあるのか。誰が主催した宴会なのか、誰が参加費を集め、ホテルに費用を支払ったのか。安倍首相には明確な説明が求められません。

安倍首相による「桜を見る会」の私物化問題をめぐり12日に開かれた野党合同ヒアリングでは、「桜を見る会」という公的行事に地元後援会員を無料招待していた安倍首相の行為が公選法違反かどうかを問われた総務省の担当者は、一般論として「特定の選挙について、特定の候補者の当選を目的として金銭・物品を提供することは買収罪にあてはまる」と明言しました。

「桜を見る会」前夜の後援会懇親会		(読売新聞「安倍首相の一日」から)
年月日	場所	名称など
2013年4月19日	ANAインターコンチネンタルホテル東京	後援会の懇親会
2014年4月11日	ANAインターコンチネンタルホテル東京	後援会の懇親会
2015年4月17日	ホテルニューオータニ	後援会の懇親会
2016年4月8日	ANAインターコンチネンタルホテル東京	後援会の懇親会
2017年4月14日	ホテルニューオータニ	安倍晋三後援会 桜を見る会前夜祭
2018年4月20日	ホテルニューオータニ	安倍晋三後援会 桜を見る会前夜祭
2019年4月12日	ホテルニューオータニ	安倍晋三後援会 桜を見る会前夜祭

しんぶん赤旗 2019年11月13日(水)

桜を見る会 「安倍晋三後援会」 貸し切りバス撮影 新宿御苑前



(写真) 新宿御苑に入る観光バス。正面ガラス越しに「桜を見る会安倍晋三後援会」と貸し切りバス特有の車番が見える。会場に入るための通行証も=提供写真

2016年4月9日の安倍晋三首相主催の「桜を見る会」(東京・新宿御苑)に参加した「安倍晋三後援会」の貸し切りバスが、野宿生活者を応援する関係者によって撮影されていたことが分かりました。

写真は、野宿生活者を応援する有志のメンバーが、外苑西通りに面する新宿御苑正門を出入りする関係者や車両などを目撃し撮影したもの。このうち大型観光バスの正面ガラス越しには「桜を見る会 安倍晋三後援会」との掲示が鮮明に写っているほか、乗り入れを許可されたことを示す通行証も写っています。

有志メンバーが撮影した観光バスの写真からは、貸し切りのための車両番号が「16」まで確認できました。

「桜を見る会」の参加者について、政府は「各界で功績、功勞のあった方々を各省庁からの意見等を踏まえ招待している」としていますが、同後援会関係者は今年4月の「桜を見る会」に貸し切りバス17台で乗り入れたと説明しており、毎年ほぼ同規模で後援会を招いていることを裏付けています。

しんぶん赤旗 2019年11月13日(水)

公的行事私物化するな 首相官邸前 市民が抗議



(写真)「公的行事を私物化するな」と声

を上げて抗議する人たち=12日、首相官邸前

安倍内閣の総辞職を求める緊急抗議が12日、首相官邸前で行われました。「桜を見る会」をめぐる安倍首相の公的行事と税金の私物化に怒りのコール。「公的行事を私物化するな」「花見で使った税金返せ」と声をあげました。呼びかけたのは「怒りの可視化」。

官邸前で掲げた「国を私物化するな」と書かれたプラカードや、「即刻辞任」の大きな文字が目立つゲートフラッグ(両手で持つ旗)。参加者は次々と膨れあがり、約500人に達しました。

栃木市に住む男性(43)は、相次ぐ大臣の辞任など次々と問題が出てくる安倍政権は許せないと参加。「これ以上、今の政治を続けさせてはいけません。安倍首相にはすぐ辞めてほしいし、選挙で政治を変えたい」

怒りの可視化メンバーの一人、日下部将之さんは、「税金を使って、自分の後援会員を接待するなんかありえません。安倍首相はすぐ辞めるべきです」と語りました。

SNSでの呼びかけに呼応して札幌、新潟、奈良、京都、兵庫、三重などでも抗議が行われました。

立民・安住国対委員長 桜を見る会「国会で首相を徹底追及」

産経新聞 2019.11.12 14:53

立憲民主党の安住淳国対委員長は12日、国会内で開いた野党統一会派の代議士会で、例年春に新宿御苑で開催されている首相主催の「桜を見る会」をめぐる、安倍晋三首相が多数の地元後援会員を招いている可能性について、国会で徹底的に追及する考えを重ねて強調した。

安住氏は「首相に直接、国会に出てきてもらい、徹底的に話を聞かなければならない。(今国会で)衆院予算委員会の集中審議を求め、逃げおかせても、来年の通常国会では本人を徹底的に追及していく」と述べた。同時に「長期政権のおごりとゆがみが象徴されている話ではないか」とも主張し、12日に立ち上げた野党追及チームで事実関係を調査する意向を表明した。

立民・枝野代表「首相は『桜疑惑解散』に打って出る」

産経新聞 2019.11.12 16:32

立憲民主党の枝野幸男代表は12日、国会内で開いた党会合で、安倍晋三首相が閣僚の相次ぐ不祥事などによる政権への不信任感を打開するために衆院解散・総選挙に打って出る可能性が高まっ

ているとの見方を示した。「説明責任から逃げ回ってきている首相が逃げようと思えば、遠からず『桜疑惑解散』に打って出る。そこに向けて備えを強化していかなければならない」と語った。

主要野党は首相が主催する「桜を見る会」に、安倍首相が多数の後援会関係者を招いているとして批判を強めている。このことに関し、枝野氏は「首相本人が公職選挙法や政治資金規正法に反しているのではないかと強く疑われることを公然と進めてきた。今までとは質的に違う本丸直撃の案件だ」と主張し、事実関係を徹底的に追及する方針を強調した。

また、「政局が一気に転換して緊迫してきた」と分析した上で『桜隠し解散』に打って出るならば、堂々と政権を代えて、その下で全貌を明らかにする」とも述べた。

桜を見る会 野党側 集中審議要求 与党は応じない構え

NHK 2019年11月13日 5時07分

総理大臣主催の「桜を見る会」について、野党側は「公的行事の私物化だ」などと追及しており、安倍総理大臣から説明を聞く必要があるとして予算委員会の集中審議を求めていく方針ですが与党側は、問題はなく、応じられないとしていて協議が行われる見通しです。

総理大臣主催の「桜を見る会」について、野党側は12日の衆議院本会議で、安倍総理大臣の後援会から多くの人が招待されているとして、「公的行事の私物化だ」などと追及しました。

そして、安倍総理大臣から直接説明を聞く必要があるとして、予算委員会の集中審議を求めていく方針で、立憲民主党の安住国対委員長は「長期政権のおごりとゆがみを象徴する話で、安倍総理大臣に徹底的に聞かなければならない」と述べました。

これに対し、与党側は自民党の二階幹事長が、「議員は誰でも選挙区の皆さんにできるだけ呼びかけて参加してもらうのは当然のことではないか」と述べるなど、問題はないとしたうえで、集中審議には応じられないとしていて協議が行われる見通しです。一方、日米の新たな貿易協定の国会承認を求める議案について、与党側は13日に衆議院外務委員会で採決したい考えでしたが、野党側は、審議が不十分で認められないなどとしており折り合っていない。

このため、与党側は先送りして15日に委員会で採決し、来週、衆議院通過を図る方向で野党側と調整することにしています。

維新・吉村氏「中立性、公平性から問題」 桜を見る会に

朝日新聞デジタル 2019年11月12日 23時41分

日本維新の会副代表の吉村洋文・大阪府知事(発言録)

(国の予算を使って首相が主催する「桜を見る会」について)公務の中立性や公平性の観点から問題だ。税金を使う以上は、中立性や公平性を強く意識しないといけない。自民党のイベントではない。(招待者のリストは)絶対にあるよ。公務でやっているから。行政は普通は1年で廃棄しない。これだけ問題になっている以上、やっぱり(招待リストを)示した上で、会のあり方を変えていくのが筋じゃないか。(大阪府庁で記者団に)

大阪府の吉村知事が桜を見る会を批判「事実ならば公務の中立性、公正性から問題」

毎日新聞 2019年11月12日 19時29分(最終更新 11月12日 19時59分)



大阪府の吉村洋文知事＝大阪府庁で、芝村侑美

撮影

大阪府の吉村洋文知事（大阪維新の会代表代行）は12日、安倍晋三首相主催の「桜を見る会」に首相の後援会員が多数招待されたと指摘されている問題で、報道陣に「事実ならば公務の中立性、公正性から問題。税金を使う行事としてまかり通るものではない」と述べ、開催のあり方を改めるべきだとの考えを示した。

また、内閣府の大塚幸寛官房長が国会で、招待客名簿を廃棄したと答弁したことについて、「公務でやっているので絶対ある」と指摘し、開示するよう求めた。【芝村侑美】

桜を見る会、自民に推薦枠 ブログ記事、削除の動きも

時事通信 2019年11月12日 17時27分

首相主催の「桜を見る会」に関し、安倍政権下で自民党所属国会議員らに出席者の推薦枠があったことが分かった。野党側が追及を本格化させたことを受け、同党の議員・関係者が自身のホームページやブログから関連画像などを削除する動きも相次いでいる。

自民党の石破茂元幹事長は11日、記者団に「党の役職をしている時に枠はあったが、使ったことはない」と証言した。党関係者は12日、「かつて割り当てで30人分の枠を持っていた」と明らかにした。

桜を見る会に参加、ブログ続々削除 首相地元の政治家ら

朝日新聞デジタル 2019年11月12日 20時19分



削除された藤井律子・山口県周南

市長のブログ（手前）と友田有・山口県議のブログの文面



「桜を見る会」追及チーム

の会合で、内閣府や総務省の担当者ら（右側）に質問する野党議員ら（左側）＝2019年11月12日午後3時9分、国会内、岩下毅撮影

安倍晋三首相が開いた「桜を見る会」に参加した政治家たちが、当時のブログなどを次々に削除している。朝日新聞が、ウェブ上に保管されているデータから内容を確認すると、自身の後援会関

係者らと「見る会」を満喫する光景が浮かぶ。

首相の地元・山口県。

藤井律子・周南市長は、参院予算委員会で「桜を見る会」が取り上げられた8日の夜、2014年と18年のブログを消した。

18年の「桜を見る会」は4月21日にあり、後日こう書いた。「片山さつき先生とも久しぶりの再会を果たしました。『今日は、山口県からたくさんの方が来てくださっているわね～。10メートル歩いたら、山口県の人に出会うわよ!』と、いつものように元気よくお声をかけていただきました」

14年も18年も、当時は県議だった。安倍晋三首相の東京事務所から案内状が届き、個人で参加したという。「前夜祭」などへの参加については「よく覚えていない」が、旅費は全て自分で支払ったという。

藤井氏は削除の理由について「…

残り：818文字／全文：1231文字

「桜を見る会」参加の山口県議ら、ブログ削除相次ぐ

毎日新聞 2019年11月12日 05時30分(最終更新 11月12日 18時48分)



「桜を見る会」への参加を記

録した山口県周南市長と山口県議のブログ。すでに削除されている＝東京都千代田区で2019年11月11日（画像の一部を加工しています）

首相主催の「桜を見る会」が「税金の私物化だ」と批判されている問題で、8日の田村智子参院議員（共産）の国会質問以降、安倍晋三首相の地元・山口県の県議らが、会に参加したことを記したブログを自身のウェブサイトから相次いで削除している。県議と周南市長の2人は取材に対し「（削除理由は）説明する必要はない」「誰かに迷惑がかかるかと嫌なので削除した」などと回答。田村議員は「やましいから削除するのだろう」と話し、野党は今後さらに追及する構えを見せている。【大場伸也、江畑佳明／統合デジタル取材センター】

田村議員は8日の参院予算委で、毎年春に東京都心の新宿御苑で開かれている首相主催の「桜を見る会」を巡り、首相の地元・下関市選出の友田有（たもつ）山口県議が2014年5月1日号で、「安倍首相主催『桜を見る会』へ。」と題して自身のウェブサイトにアップしたブログを示し、「首相の地元後援会の人たちも多数招待しているのではないかと」「地元後援会の恒例行事にしてきたんじゃないか」などと迫った。

安倍首相夫妻とグループごとに写真撮影

友田県議のブログの主な内容は以下の通りだ。

4月12日に安倍首相が主催する「桜を見る会」に行き参りました。今回は私の後援会女性部の7名の会員の方と同行しました。前日の早朝に飛行機で上京して、貸切バスで東京スカイツリーや築地市場など都内観光をしました。その夜には、ANAイン

ターコンチネンタルホテルの大広間において、下関市・長門市そして山口県内外からの招待客約 400 人による安倍首相夫婦を囲んだ盛大なパーティーが開か…
残り 2055 文字 (全文 2718 文字)

と認めています。実態は与党議員の推薦枠があり、地元の支持者も多数招かれているようです。

◆「桜を見る会」13～19年の動静 <首相の一日>
<2013年4月19日>

【午後】7時25分、東京・赤坂のANAインターコンチネンタルホテル東京。宴会場で安倍晋三後援会の懇親会に出席。
(同20日)

【午前】8時14分、東京・内藤町の新宿御苑。15分、西村泰彦警視総監ら警視庁幹部、地元の後援会関係者らと写真撮影。9時1分、昭恵夫人とともに首相主催の「桜を見る会」。歌手の北島三郎さん、元「AKB48」の前田敦子さんらと写真撮影。
<2014年4月11日>

【午後】6時41分、東京・赤坂のANAインターコンチネンタルホテル東京。宴会場「プロミネンス」で「安倍晋三桜を見る会懇親会」に出席。
(同12日)

【午前】8時21分、昭恵夫人と共に東京・内藤町の新宿御苑。22分、高綱直良警視総監ら警視庁幹部、地元の後援会関係者らと写真撮影。9時、首相主催の「桜を見る会」。ソチ冬季パラリンピックのアルペンスキー男子座地で2冠の狩野亮選手らと写真撮影。
<2015年4月17日>

【午後】6時29分、東京・紀尾井町のホテルニューオータニ。宴会場「鳳凰の間」で「安倍晋三後援会 桜を見る会前夜祭」に出席し、あいさつ。
(同18日)

【午前】7時57分、昭恵夫人と共に東京・内藤町の新宿御苑。58分、高綱直良警視総監ら警視庁幹部、地元の後援会関係者らと写真撮影。8時35分、望月義夫環境相。9時、首相主催の「桜を見る会」。あいさつ。NHKの連続テレビ小説「まれ」でヒロインを務める土屋太鳳さんらと写真撮影。
<2016年4月8日>

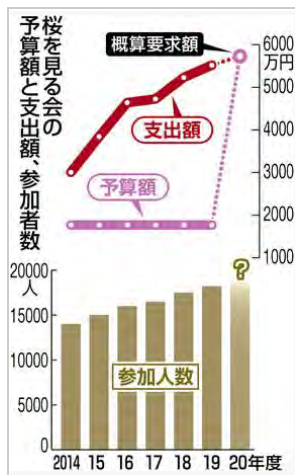
【午後】8時18分、東京・赤坂のANAインターコンチネンタルホテル東京。宴会場「ギャラクシー」で「桜を見る会 安倍晋三後援会」の懇親会に出席し、あいさつ。
(同9日)

【午前】7時46分、昭恵夫人と共に東京・内藤町の新宿御苑。47分、高橋清孝警視総監ら警視庁幹部、地元の後援会関係者らと写真撮影。9時2分、首相主催の「桜を見る会」。あいさつ。アイドルグループ「ももいろクローバーZ」のメンバーやレスリング女子の吉田沙保里選手らと写真撮影。
<2017年4月14日>

【午後】6時46分、東京・紀尾井町のホテルニューオータニ。宴会場「鳳凰の間」で昭恵夫人と共に「安倍晋三後援会 桜を見る会前夜祭」に出席。
(同15日)

【午前】7時49分、東京・内藤町の新宿御苑。50分、昭恵夫人と共に沖田芳樹警視総監ら警視庁幹部、高島宗一郎福岡市長、地元の後援会関係者らと写真撮影。8時59分、首相主催の「桜を見る会」。あいさつ。アイドルグループ「ももいろクローバーZ」のメンバーや車いすテニスの上地結衣選手らと写真撮影。

「桜を見る会」招待客の人数は？ 与党議員の推薦枠も 東京新聞 2019年11月12日 朝刊



安倍晋三首相が主催する「桜を見る会」に毎年、多数の地元支持者を招待している可能性が浮上し、野党が「私物化だ」と批判しています。どのような行事なのか、おさらいしました。(横山大輔)

Q 会の目的は？

A 政府は「各界において功績、功労のあった方々」を招いて慰労する公的行事に位置付けています。例年四月、東京都内の庭園「新宿御苑」で開きます。

Q どんな内容ですか。

A 首相あいさつと乾杯のほかには特になく、来場者は庭園を楽しみながら歓談します。首相は来場者と握手したり、記念撮影に応じたりしています。

Q 多くの方が招待されているようですね。

A 政府の開催要領で招待者一万人が目安とされますが、二〇一四年度以降、招待者も来場者も増加が続いています。本年度は招待者約一万五千四百人に対し、同伴者を含め約一万八千二百人が来場しました。

Q そうなら国が使うおカネも増えますね。

A 開催費は一四年度以降、毎年千七百万円余を予算計上していましたが、実際の支出はそれを大幅に超え、年々増えています。本年度の費用は約五千五百万円。これが国会審議で批判されると、政府は「実態に合わせる」として来年度予算に五千七百万円余を概算要求しました。

Q 招待されるのはどんな人ですか。

A 開催要領には、皇族や各国大使、国会議員らが明記されています。「各界の代表者等」として、スポーツ分野や芸能界、報道関係者も招待されます。

Q どう選ぶの？

A 「各省庁からの意見を踏まえて幅広く招待している」(菅義偉官房長官)というのは、政府の表向きの説明です。自民党幹部は「えたいの知れない人が来ないよう議員に枠が割り振られる」

<2018年4月20日>

【午後】7時、東京・紀尾井町のホテルニューオータニ。宴会場「鳳凰の間」で昭恵夫人と共に「安倍晋三後援会 桜を見る会前夜祭」に出席。

(同21日)

【午前】7時48分、東京・内藤町の新宿御苑。49分、昭恵夫人と共に吉田尚正警視總監ら警視庁幹部、前田晋太郎山口県下関市長、地元の後援会関係者らと写真撮影。8時54分、首相主催の「桜を見る会」。あいさつ。将棋の加藤一二三・九段、スピードスケート女子の高木美帆選手、歌手のピコ太郎さんらと写真撮影。

<2019年4月12日>

【午後】6時33分、東京・紀尾井町のホテルニューオータニ。宴会場「鶴の間」で昭恵夫人と共に「安倍晋三後援会 桜を見る会前夜祭」に出席。

(同13日)

【午前】7時48分、東京・内藤町の新宿御苑。49分、昭恵夫人と共に警視庁幹部、前田晋太郎山口県下関市長、地元の後援会関係者らと写真撮影。8時34分、柴山昌彦文部科学相、根本匠厚生労働相、世耕弘成経済産業相、原田義昭環境相、加藤勝信自民党総務会長らと写真撮影。59分、首相主催の「桜を見る会」。あいさつ。歌舞伎俳優の市川猿之助さん、子役の寺田心君、元サッカー女子日本代表の丸山桂里奈さんらと写真撮影。

桜を見る会 首相事務所が参加募集 地元後援会関係者が証言

東京新聞 2019年11月13日 朝刊

「桜を見る会」に安倍晋三首相の地元後援会員が多数招待されたとの指摘を巡り、地元・山口県の後援会関係者は「毎年、首相の事務所から案内が来る」と証言した。別の関係者は、桜を見る会に東京観光を組み合わせた旅行プランの申し込みを事務所が受け付け、代理店に申し込み形式で支持者らを参加させていると明らかにした。

証言によると、毎年二月上旬に首相の地元事務所から桜を見る会の参加を募集する案内があり、氏名や住所、生年月日を記入して申請。事務所から往復の飛行機やホテル代、会場までのバス代を含んだ旅行プランが提示されるという。

東京スカイツリーなどの観光が含まれるプランがあり、代金は計約六万～八万円。ツアー客でも、後援会による桜を見る会の「前夜祭」に参加するには別途会費を徴収される。全員が桜を見る会に出席したかどうかは不明だが、ことしはツアー参加者用に十七台のバスが用意されたという。

首相主催「桜を見る会」 毎年前夜に後援会と懇親

東京新聞 2019年11月12日 07時08分

安倍晋三首相が第二次安倍政権発足後の二〇一三年以降、四月に東京・新宿御苑で開いてきた「桜を見る会」の前夜に、都内で後援会と懇親会を毎年開いていたことが分かった。桜を見る会当日も、首相は毎年、会場で後援会と記念撮影していた。野党は「公式行事の私物化だ」と批判した。参加した首相の地元関係者らには、当時の様子を伝えたブログの投稿削除が相次いだ。(妹尾聡太)

本紙掲載の「首相の一日」によると、首相は今年四月十二日夜、都内ホテルの宴会場で開かれた「安倍晋三後援会 桜を見る会前夜祭」に出席。翌十三日午前、桜を見る会の開始時刻前に会場で後援会関係者と写真撮影をした。

一三～一八年も今年と同様、桜を見る会の前夜に懇親会、当日に写真撮影があったことが確認できる。

共産党の田村智子参院議員は十一日、記者団に「首相が桜を見る会を後援会の一大行事に位置付けてきたのは、客観的な情報で確定だろう」と指摘した。立憲民主、国民民主、共産の野党三党の国対委員長は同日、国会内で会談。追及チームを十二日に設置し、首相の一連の動きが政治資金規正法や公選法などに従って行われているか調査していく方針を確認した。

桜を見る会に関し、友田有(たもつ)・山口県議は一四年について「貸し切りバスで新宿御苑に向かい」などとブログで記載していたが、十一日午後の時点で閲覧できない状態になった。一八年について「十メートル歩いたら、山口県の人に出会う」との国会議員の言葉を紹介した藤井律子・同県周南市長(当時は県議)のブログ記事も見られなくなった。

桜を見る会については、田村氏が八日の参院予算委員会で、ブログや同県防府(ほうふ)市のライオンズクラブ会報への寄稿をもとに追及。寄稿には、今年の前夜祭に後援会の約八百五十人が参加し、翌朝には貸し切りバス十七台に分乗して新宿御苑に向かったとの記載があることを指摘し「税金を使った行事で後援会活動をしている」と批判していた。

首相は、桜を見る会の招待者について「個人情報」であることを理由に明らかにしていない。

桜を見る会は首相が主催し、例年四月に各界の功労者らを招いて開いている。参加者や開催費は一三年以降、年々増えている。

◆「桜を見る会」19年の動静 <首相の一日>

(2019年4月12日)

【午後】6時33分、東京・紀尾井町のホテルニューオータニ。宴会場「鶴の間」で昭恵夫人と共に「安倍晋三後援会 桜を見る会前夜祭」に出席。

(同13日)

【午前】7時48分、東京・内藤町の新宿御苑。49分、昭恵夫人と共に警視庁幹部、前田晋太郎山口県下関市長、地元の後援会関係者らと

写真撮影。8時34分、柴山昌彦文部科学相、根本匠厚生労働相、世耕弘成経済産業相、原田義昭環境相、加藤勝信自民党総務会長らと写真撮影。59分、首相主催の「桜を見る会」。あいさつ。歌舞伎俳優の市川猿之助さん、子役の寺田心君、元サッカー女子日本代表の丸山桂里奈さんらと写真撮影。

(東京新聞)



◀今年4月の「桜を見る会」で招

待客と記念写真に納まる安倍首相と妻の昭恵氏＝東京都新宿区の新宿御苑で

石破元幹事長の言葉が浮き彫りにした「桜を見る会」の本質とは 公的行事を利用してきた自民党

毎日新聞 2019年11月12日 18時01分(最終更新 11月12日 19時51分)



首相主催の「桜を見る会」で美濃部亮吉都知事（中央右）と握手を交わす佐藤栄作首相夫妻（同左）。左端は保利茂官房長官＝東京都新宿区の新宿御苑で

安倍晋三首相が自身の後援会関係者を多数招いたとして批判を受けている首相主催の「桜を見る会」。だが、首相のみが問われる問題なのだろうか。自民党の石破茂元幹事長が11日夜、記者団に語った発言が「本質」を物語っていた。

「自分の後援者を桜を見る会に行かせてあげたいのと、当選1回、2回の方がもっと思っているかもね。そういう枚数があったら、期数の若い人にあげたい。私自身はそう思ってきた」

石破氏は同日、東京都内のホテルで開かれた自らの政治資金パーティー後、桜を見る会について記者団にこう…

残り 1313 文字 (全文 1554 文字)

石破氏、桜を見る会「招待枠あった」 自民の役職在任時

毎日新聞 2019年11月12日 05時30分(最終更新 11月12日 10時16分)



自民党の石破茂元幹事長は11日、桜を見る会の参加者について「党の役職をしているときに（自身が招待できる）枠があったが、使ったことはない」と述べた。野党は首相の後援会関係者が

多数参加していたとして、招待基準の不透明さを批判しているが、自民党に招待者の枠が割り当てられていることを認めた。

石破氏は東京都内で記者団に招待枠について…
残り 98 文字 (全文 261 文字)

桜を見る会 公明・山口氏「野党も政権時は主催」

産経新聞 2019. 11. 12 14:38R

公明党の山口那津男代表は12日、首相が主催する「桜を見る会」に安倍晋三首相が多数の後援会関係者を招いているとして、野党が批判を強めていることに関し「野党も政権を取ったときはそういう行事を主催する場があった。首相として国民とともに桜を愛でるといふ本来の精神を見据えた上で対応すべきだ」と述べた。官邸で記者団に答えた。

桜の会、二階氏「選挙区に配慮」 後援会員招待は当然と発言

2019/11/12 13:14 (JST) 11/12 17:05 (JST) updated 共同通信社



自民党の二階俊博幹事長

自民党の二階俊博幹事長は12日の記者会見で、首相主催の「桜を見る会」に地元の後援会員を招待する是非に関し「議員が選挙区の皆さんに配慮するのは当然だ」と語った。自身が招待したかどうかは「思い出せない」とした。同会を巡っては、安倍晋三首相の地元後援会員が多数招待された疑惑が指摘されている。政府は招待客を適切に選定していると強調した。

政府は各界で功績、功労があった人物を各省庁の意見を踏まえて招待すると説明している。

内閣府の大塚幸寛官房長は12日の衆院地方創生特別委員会で招待客選定について「プロセスは適正だと考えている」と述べ、問題はないとの認識を表明した。

桜を見る会、自民党の「枠」 二階幹事長は「あったって別にいい。特別問題になることがありますか」

毎日新聞 2019年11月12日 22時12分(最終更新 11月12日 22時12分)



自民党の二階俊博幹事長＝首相官邸で、川田雅浩撮影

首相主催の「桜を見る会」を巡り、自民党議員に関係者を招待できる「枠」があったとする石破茂元幹事長の発言に関し、二階俊博幹事長は12日の記者会見で「ほとんど興味はないし、何枚割り当てられているのか知らない」としつつ、「枠」の存在については「それはあったって別にいいんじゃないですか。特別問題になることがありますか」と述べ、問題ではないとの認識を示した。

二階氏は「誰でも議員は選挙区の皆さんに機会あるごとに、で

きるだけのことを呼びかけて参加いただくことに配慮するのは当然だ」とも話した。

石破氏は11日夜、記者団に「桜を見る会」について問われた際、「自分の後援者を行かせてあげたいと当選1、2回生の方がもっと思っているかもしれない。私は自分の後援会を大勢招いたことはないが、枚数があつたら期数の若い人にあげたいと思ってきた」などと述べた。

社民党の吉川元・幹事長は12日の記者会見で「税金を使っているのに与党議員の枠があるのはおかしいことだ」と指摘した。

招待者は、各省庁からの推薦を踏まえて内閣府と内閣官房がとりまとめる。これに関し共産党は、今年の「桜を見る会」に、首相の後援会関係者が貸し切りバス17台で参加したなどと指摘。

「税金を使った大々的な公的行事を自らの後援会のために私物化していたとすれば、総理の職責に関わる重大な疑惑だ」（小池晃共産党書記局長）と追及を強めている。8日の参院予算委員会で、首相は「とりまとめには関与していない」と否定している。

【竹内望】

桜を見る会 招待客、与党議員に枠 二階氏、支持者配慮は「当然」

東京新聞 2019年11月13日 朝刊

二階俊博幹事長



自民党は十二日、安倍晋三首相主催の「桜を見る会」を巡り、与党議員に招待客の枠が割り当てられていることを認めた。各界の功労者を中心に各省庁が人選するとして政府の説明と矛盾が鮮明になった。これを受け、政府は招待客の選定基準の見直しを検討する方針を示した。首相が地元支持者を多数招いて私物化しているとの批判が強まったため、沈静化を図る狙いがある。（清水俊介、中根政人）

自民党の二階俊博幹事長は十二日の記者会見で、桜を見る会に与党議員が地元支持者を招待することについて「議員が選挙区の皆さんに配慮するのは当然のことだ」と述べた。招待客枠の割り当てに関し「あつたって別にいい。何か問題があるか」と強調した。石破茂元幹事長も「党の役職をしている時にそんな枠があつた」と認めている。

菅義偉（すがよしひで）官房長官は記者会見で、選定基準を明確にする必要性を問われ「政府として検討していく必要がある」と表明した。

桜を見る会の開催要領には、招待客として皇族や各国大使、衆参両院議長、閣僚、国会議員と並び「その他各界の代表者等」が記されている。首相ら自民党議員は後援会関係者を「等」に含めるとみられる。

一方、立憲民主、国民民主、共産の野党三党は、追及チームの初会合を国会内で開き、政府側からヒアリングを実施した。立民

の枝野幸男代表は党会合で「首相本人が公職選挙法や政治資金規正法に違反していると強く疑われる」と徹底追及する考えを強調した。

日本大の岩井奉信（ともあき）教授（政治学）は、自民党幹部による地元支持者の招待は「公選法の寄付禁止に触れる可能性もある」と指摘。二階氏の「当然」発言については「税金を特定の選挙区民へのサービスに使うことを認めており、感覚がずれている」と述べた。

桜を見る会 二階氏「後援会招待は当然」 名簿、終了後に廃棄

東京新聞 2019年11月12日 夕刊

自民党の二階俊博幹事長は十二日の記者会見で、首相主催の「桜を見る会」に地元の後援会員を招待する是非に関し「議員が選挙区の皆さんに配慮するのは当然だ」と語った。自身が招待したかどうかは「思い出せない」とした。同会を巡っては、安倍晋三首相の地元後援会員が多数招待された疑惑が指摘されている。政府は招待客を適切に選定していると強調した。

政府は各界で功績、功労があつた人物を各省庁の意見を踏まえて招待する、と説明している。

内閣府の大塚幸寛官房長は十二日の衆院地方創生特別委員会で招待客選定について「プロセスは適正だと考えている」と述べ、問題はないとの認識を表明。招待客名簿に関し「保存期間一年未満の文書と位置付けており、会の終了後、遅滞なく速やかに廃棄している」とした。「事実上もう、今は調べることはできない」とも主張した。

同時に「（招待客の）取りまとめの過程はこれまでのやり方で引き続き行いたい」として、改める考えがないことを強調した。立憲民主党などでつくる会派で無所属の今井雅人氏への答弁。今井氏は、各省庁の選定経緯を調査するよう内閣府に求めたが、大塚氏は「今の時点で行う考えはない」と拒否した。

首相はこれまでの国会答弁で、招待客の人選への関与を否定している。

国民民主党の原口一博国対委員長は記者会見で「安倍政権は権力の私物化が目に見え」と批判。第二次安倍内閣以降、開催規模が膨らんでいるとして経緯や招待客の人選方法、首相の政治団体が後援会員の参加に関与していないかなどを徹底追及する考えを示した。

桜を見る会 招待客の選定経緯「調査しない」 内閣府

毎日新聞 2019年11月12日 15時04分(最終更新 11月12日 20時05分)



「桜を見る会」で招待客たちと記念撮影する安倍晋三首相（前列右から7人目）＝東京都新宿区の新宿御苑で2019年4月13日、喜屋武真之介撮影

内閣府の大塚幸寛官房長は12日の衆院地方創生特別委員会で、

各省庁が安倍晋三首相主催の「桜を見る会」の招待客を決める際、国会議員などの推薦を考慮しているかどうか調査するよう求められ、「(選定は)適正に実施していると考えている。今時点で行う考えはない」と述べた。立憲民主党などの統一会派の今井雅人氏(無所属)への答弁。

大塚氏は、招待客について「各省庁の具体的な選定プロセスをつまびらかに承知していないが、(各省庁の)功績功労について意見を聞き、とりまとめている」と説明し、今後についても「同様の形で選定を進めていきたい」と強調。今井氏が「後援会が桜を見る会に参加する要項に合致しているか」と追及すると、「後援会うんぬんということは、功績功労うんぬんとは直接結びつかない」と述べた。

また、招待客名簿については「(保存期間)1年未満の文書と位置づけており、会の終了後、速やかに破棄している」とし、「事実上、もう調べることはできない」とした。

桜を見る会を巡っては、首相が自身の後援会関係者を多数招き、「私物化だ」などと批判を浴びている。【宮原健太】

菅氏、「桜を見る会」見直しを検討 招待客の基準明確化―野党は追及チーム初会合

時事通信 2019年11月12日 18時38分



記者会見する菅義偉官房長官＝12日、首相官邸

菅義偉官房長官は12日の記者会見で、例年4月に開かれる首相主催の「桜を見る会」について、開催要領の見直しを検討する考えを示した。招待客の選定基準を明確にする方向だ。安倍晋三首相が同会を私物化しているとの批判が出ていることから、沈静化を図る狙いがあるとみられる。一方、野党は追及の動きを本格化させた。

4月13日に催された今年の桜を見る会の開催要領には、招待範囲として「国会議員」や「事務次官等および局長等の一部」などと並んで「その他各界の代表者等」と記されている。野党は首相が「等」を拡大解釈し、多数の後援会関係者を会に招いてきたと批判している。



「桜を見る会」追及チームの初会合

で、関係省庁担当者からヒアリングする野党議員＝12日午後、国会内

菅氏は会見で、招待範囲を明確化する必要性をただされ「政府として検討していく必要があると思っている」と述べた。政府高官は「指摘を受けているから見直しを検討してみる」と明言した。

一方、立憲民主党など主要野党は12日、追及チームの初会合を国会内で開き、政府側へのヒアリングを実施した。

「桜を見る会」招待基準を明確化 「私物化」批判受け政府

2019/11/12 19:20 (JST)共同通信社



菅義偉官房長官

菅義偉官房長官は12日の記者会見で、公費で首相が主催する「桜を見る会」の招待客について、選定基準の明確化を検討する考えを示した。明確化の必要性を問われ「検討することも必要だ」と述べた。野党は安倍晋三首相の地元後援会員が多数招かれた疑惑が濃厚で「私物化した疑いが強い」と指摘。立憲民主、国民民主、共産各党の追及チームは国会内で初会合を開催した。

菅氏は自民党の二階俊博幹事長が「議員が選挙区の皆さんに配慮するのは当然だ」との認識を示した点に関しては「発言は承知していないのでコメントは控えたい」と述べるにとどめた。

桜を見る会、招待者の基準「見直し検討」 菅官房長官

朝日新聞デジタル 2019年11月12日 16時56分



主催した「桜を見る会」であいさつする安倍晋三首相(中央)＝2019年4月13日午前9時1分、東京都新宿区、代表撮影

＝2019年4月13日午前9時1分、東京都新宿区、代表撮影



「桜を見る会」追及チームの会合で、内閣府や総務省の担当者ら(手前)に質問する野党議員ら(奥)＝2019年11月12日午後3時2分、国会内、岩下毅撮影

＝2019年11月12日午後3時2分、国会内、岩下毅撮影

首相が毎年春に都内で主催する「桜を見る会」の招待者の基準について、菅義偉官房長官は12日午後の記者会見で見直す考えを明らかにした。基準の明確化の必要性を問われ、「政府としてそこは検討していく。必要があるとも思っている」と述べた。

今年の「開催要領」によると、招待範囲は、皇族や各国大使、衆参両院議長、閣僚、国会議員、都道府県知事の一部のほか、「その他各界の代表者等(とう)」と定めている。「計約1万人」となっているが、実際には同伴者を合わせ約1万8200人が出席した。

菅氏は会見で「各界において様々な功績・功労のあった方々などを幅広く招待できるよう『等』をつけている。特定の分野やカテゴリーを想定しているものではない」とも述べた。

桜を見る会は、各界で功績・功労のあった方々を招待して慰労することが目的とされるが、「等」の範囲が明確でなく、首相の地元後援会関係者も含め政治家の支援者らが多数出席していると、野党が国会で指摘している。

官邸幹部によると、招待人数についても、今後見直しを検討す

るという。

「桜を見る会」招待者、選定基準を明確化へ…菅氏が表明

読売新聞 2019/11/12 20:16

菅官房長官は12日の記者会見で、首相主催で例年4月に開かれる「桜を見る会」について、招待者の選定基準を明確化する考えを表明した。野党は安倍首相の後援会関係者が多数招待されているなどとして追及を強めており、見直し方針を示して沈静化を図る狙いがあるとみられる。

菅氏は招待者の範囲について、「政府として検討していく必要がある」と述べている。

今年4月13日に催された「桜を見る会」の開催要領では「招待範囲」について、皇族や各国大使、衆参両院議長、国務大臣、国会議員、都道府県知事らを列記した上で、「その他各界の代表者等」を挙げた。菅氏は「等」を含めた経緯について、「各界で様々な功績・功労のあった方々を幅広く招待できるようにした。特定の分野やカテゴリーを想定するものではない」と説明した。

開催要領では今年の参加者を計約1万人と想定していたが、実際は約1万8200人に上った。野党は「曖昧な表現が招待者の拡大解釈を可能にした」と批判している。

桜を見る会、招待者の選定基準「見直し検討」 菅長官

日経新聞 2019/11/12 18:00

菅義偉官房長官は12日の記者会見で、首相主催で毎年春に開く「桜を見る会」の招待者の選定基準を明確にする必要性を問われ「政府として検討していく必要がある」と述べた。「桜を見る会」の開催要領は招待範囲について、国務大臣や国会議員などに加え「その他各界の代表者等」と規定する。菅氏は「こうした『等』について、特定の分野やカテゴリーを想定していない」と語った。

桜を見る会には功労者招待 菅長官、本会議で説明

産経新聞 2019. 11. 12 21:24

菅義偉官房長官は12日の衆院本会議で、首相が主催する「桜を見る会」の招待客について「各界で功績、功労のあった方々などを幅広く招待している」と重ねて説明した。立憲民主党の落合貴之氏が質問で、安倍晋三首相の地元後援会員が多数出席していた点に疑問を呈したことへの答弁。

落合氏は後援会員の出席を「公費の私物化」と指摘。菅氏は「首相が日ごろの労苦を慰労し、親しく懇談する内閣の公的行事として開催している」と述べるにとどめた。

会の出席者名簿が廃棄されている理由については「会が終了すれば使用目的を終えるため、遅滞なく廃棄する取り扱いになっている」と語った。

桜を見る会 政府 招待者削減含め基準明確化の方向で検討へ

NHK 2019年11月13日 5時08分



総理大臣主催の「桜を見る会」について、野党側が招待者を選ぶ基準が不透明だなどと批判を強めていることを踏まえ、政府は招待者を減らすことを含め基準を明確化する方向で開催要領の見直しを検討することになっています。

総理大臣主催で毎年開かれている「桜を見る会」は、年々、参加者が増えていて、野党側は安倍総理大臣の後援会から多くの人が招待されているなどとして批判を強めています。

12日開かれた野党側の追及チームの初会合では招待者を選ぶ基準が不透明だとして、府省庁ごとに招待者の枠があるのではないかなどといった指摘が相次ぎました。

こうした中、菅官房長官は12日の記者会見で、今後、招待者の範囲をより明確にする必要があるか、問われたのに対し、「検討していくことも必要だ」と述べました。

政府関係者は「全体の人数を減らすなど工夫のしかたはたくさんある」と述べていて、政府は、今後、招待者を減らすことも含め基準を明確化する方向で開催要領の見直しを検討することになっています。

「桜を見る会」の開催をめぐり、政府としては透明性の確保を図る姿勢を示すことで事態の収拾を図りたい考えです。

ハンセン病家族補償法案、衆院通過 近く成立

時事通信 2019年11月12日 14時21分

ハンセン病隔離政策で差別を受けた元患者家族に対し、最大180万円を支給する補償法案と名誉回復を図るハンセン病問題基本法改正案が、12日の衆院本会議で全会一致で可決された。参院に送付され、近く成立する。

補償法案は前文で、偏見と差別の中で家族が負った苦痛に対し、国会と政府による「悔悟と反省」「深くおわび」と明記。支給額は元患者の親子や配偶者に180万円、きょうだいや同居のおい・やめい、孫、ひ孫らに130万円。戦前の台湾や朝鮮半島の居住者や、判決で認められなかった米軍統治時代の沖縄にいた人も対象に含める。

請求期限は法施行から5年で、厚生労働相が認定する。厚労省は対象を約2万4000人、支給総額は約400億円と試算している。

家族補償法案が衆院通過 ハンセン病、15日にも成立

2019/11/12 16:40 (JST) 11/12 16:43 (JST) updated 共同通信社

ハンセン病元患者家族に最大180万円を支給する補償法案と、名誉回復を盛り込んだハンセン病問題基本法改正案は12日、衆院本会議で全会一致により可決した。参院厚生労働委員会は同日の理事懇談会で14日に採決することを決定。両法案は早ければ15日の参院本会議で成立する見通し。

補償法案は、国による元患者の強制隔離政策で家族も苦痛と苦難を強いられてきたのに取り組みがなかったとして、前文に国会と政府の「反省」と「おわび」を明記。精神的苦痛に対する補償金として、元患者の親子や配偶者に180万円、きょうだいらに130万円を支給する。

ハンセン病家族補償法案が衆院通過 今週にも成立へ

NHK 2019年11月12日 14時38分



ハンセン病の元患者の家族に対する差別被害を救済するため、最大で180万円を補償するなどとした法案は、12日衆議院本会議で全会一致で可決されて参議院に送られ、早ければ今週にも成立する見通しです。

この法案は、ハンセン病患者の家族への差別被害を認めた集団訴訟の判決を受け、超党派の「国会議員懇談会」などがまとめたものです。

法案では、国の責任を明確にするために、前文に、「国会および政府は、深くおわびする」などと記しています。そして、裁判に参加していない人も含めて幅広く補償することにしていて、元患者の配偶者や親子には180万円、きょうだいや同居していた親族には130万円を支払うなどとしています。

法案は、ハンセン病をめぐる差別の解消に向け、名誉回復の対象に「家族」を加える「ハンセン病問題基本法」の改正案と合わせて、12日の衆議院本会議で採決が行われ、いずれも全会一致で可決され、参議院に送られました。法案は、早ければ今週にも成立する見通しです。

萩生田文科相、問題あれば「再度試行テストも」…共通テスト記述式導入で

読売新聞 2019/11/12 11:36

2020年度からの大学入学共通テストの国語と数学に導入される記述式問題について、萩生田文部科学相は12日の閣議後記者会見で、「問題があるとなれば、もう一度試行テストを行うことも選択肢には排除しない」と述べた。

記述式問題の採点は民間業者が行うが、受験生約50万人の解答を20日間程度で採点するため、アルバイトを含めて約1万人が作業にあたるなど公平性、正確性の確保が課題となっている。問題の難易度の調整などを目的にした大規模な共通テストの試行調査（プレテスト）は過去2回実施。今月11日からは大学入試センターが記述式問題の採点手順を確認する準備事業を始め、その結果を受けて判断する。

また、萩生田文科相は「私見」と断った上で、アルバイトと正規職員がペアになり1次採点を行うことや、退職教員や入試センターの職員も採点作業に加わるといった案を示し、「業者任せではなく、質を高める方策を文科省として検討する」とも語った。

記述式問題を巡っては、受験生の自己採点と実際の得点にずれが出ることも課題となっている。実施中の準備事業では、高校生の自己採点が行われない予定だが、萩生田文科相は「高校の先生の声を集めて、試験後には採点基準を分かりやすく発表したい」とした。

就活ハラスメント、対策を 企業や学生が厚労省に要望

2019/11/12 19:23 (JST)共同通信社



記者会見で就活ハラスメントの経験を話す町田彩夏さん（左）ら＝12日午後、厚労省

就職活動中の学生に対するハラスメントの対策が不十分だと、ハラスメントの相談サービスを運営する「キュカ」（東京）や大学生らが12日、厚生労働省に実態調査の実施や相談窓口の整備を求める要望書を提出した。インターネットを通じて集めた約1万1千人分の署名も添えた。

提出後の会見では、都内の大学院に通う町田彩夏さん（24）が大学生のころ、大手企業の面接で「女を売りにしている」「ハキハキと話すのが気に入らない」と言われた経験を語った。「悔しい思いが強い」と会見中に涙を流す一幕もあった。

外交文書不開示、立憲が外相追及 民主政権時の公開文書

朝日新聞デジタル編集委員・藤田直央 2019年11月12日15時51分



12日の参院外交防衛委員会で質問する立憲民主党の福山哲郎幹事長



不開示理由は「おそれ、おそれ、おそれ」

12日の参院外交防衛委員会で、情報公開請求への外務省のずさんな対応について議論になった。外務省が公式HPなどで公開しているのと同じ内容の文書にもかかわらず、「不開示」にしたというケースだ。

先月末、朝日新聞やフリージャーナリストが開示請求して2017年に不開示とされた2件について、その後、すでに10年に同じ内容の文書が公開され、現在も外務省のHPなどで見られることが判明。朝日新聞が報じたのがきっかけで、茂木敏充外相が「一貫性を欠く対応があった」と不適切だったと認めた。

この日の同委員会で取り上げたのは、立憲民主党の福山哲郎幹事長だ。

「こういった状況は適切ですか」と問う福山氏に、茂木外相が「一部、一貫性に欠ける対応があった」と、改めて答弁した。「なぜ不開示にしたのか」と畳みかける福山氏に、外相に代わり外務省の事務方が説明した。

「国の安全が害されるおそれ」「米国等との信頼関係を損なうおそれ」「他国との交渉上不利益を被るおそれ」「政府内の率直な意見交換が不当に損なわれるおそれ等の理由により」――。日米関係で政府が説明を拒む場合に多用する傾向のある「おそれ」が

並んだ。

しかし、取り上げられた文書の中身は、外務省が以前に公開済みだ。

福山氏が「違う。表に出てるんだからその『おそれ』はない」と切り返す。事務方は「当時限られた時間と人員のもとで開示決定をした。今回の件もふまえしっかり対応したい」と言うのが精いっぱいだった。

そもそも福山氏がこの問題を取り上げた背景には、不開示とされた内容が公開されたのは10年で、民主党政権時代だったということがある。福山氏は民主党政権で外務副大臣や官房副長官を歴任し、政府側の一員だった。

情報公開の態勢強化求める福山氏、踏み込み不足の外相

福山氏は、情報公開に対応する人手不足に理解を示しながらもこう述べた。

「最低限この時代のこの文書は公開していたというチェックが、(外務省で)働かないのが不思議だ。だって、皆さん一緒にやったじゃないですか。日米安保は日本の根幹ですよ」

福山氏が言うのは自身が外務副大臣だった時のことだ。日米安保体制をめぐる指摘されてきた密約を外務省自身が調査し対象文書を公開。外交を国民に開くものとして学界やメディアからも評価された。

密約調査をした有識者委員会の報告書は「不開示判断の恣意(しい)性を排し、客観性を担保する」よう求めた。福山氏はそれに触れ、「いま外務省がしていることは真逆(まぎやく)じゃないか。公文書管理の信頼性、もっと言えば日本の外交政策の信頼を損なう」と指摘した。

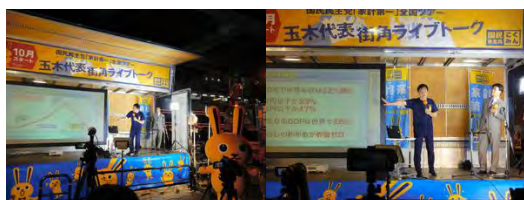
情報公開の態勢強化を繰り返し求めた福山氏に対し、茂木外相はこう答えた。「恣意性を排除し、客観性を担保することは極めて重要だ。限られた人員、予算の中でも重要と考えております」

結局、茂木外相の答弁は、今回の反省を踏まえて省内の意識改革や態勢強化に踏み込んだとまでは言えないものだった。再発防止へどこまで真剣な取り組みがなされるか、今後も注視が必要だ。

◇

第200回臨時国会。国会論戦や各党の動きなど、政治家たちの様子を「国会ひとコマ」としてお伝えします。(編集委員・藤田直央)

「家計第一」国民・玉木代表 トラックで全国行脚へ
朝日新聞デジタル小林豪 2019年11月12日 23時48分



全国ツアーに

先駆け、モニターを使って街頭演説を行う国民民主党の玉木雄一郎代表＝10月7日、東京都千代田区の秋葉原駅前、小林豪撮影

国民民主党の玉木雄一郎代表が「家計第一・全国ツアー」と銘打った全国行脚を18日から開始する。大型モニターを搭載したトラックを導入し、データを示しながら経済政策などを訴える。次期衆院選に向け、全国の街頭で政策の「見える化」を進めたい

考えた。

18日の大阪市を皮切りに、衆院選比例ブロックにあわせ、全国11カ所を月1、2回のペースで回る予定だ。

同党は「家計第一の経済政策」を掲げるが、7月の参院選では「必ずしも国民に正確に詳しく伝えることができなかった」(玉木氏)との反省がある。今回のツアーではトラックに載せた大型モニターにグラフなどを映し出し、理解の手助けとする。その場で聴衆の質問にも応じる。

こうした手法について玉木氏は…

残り：183文字／全文：484文字

小沢、玉木氏が会談 立・国合流めぐり意見交換か
産経新聞 2019. 11. 12 21:09

国民民主党の小沢一郎衆院議員は12日、玉木雄一郎代表と党本部で会談し、10月30日の枝野幸男立憲民主党代表との会談内容を報告した。小沢氏は年内の新党結成を訴えており、立民などとの合流について意見交換したとみられる。

枝野、小沢両氏は先月の会談で、両党の連携を強化する方針で一致。野党連携をめぐるのは、枝野、玉木両氏や共産党の志位和夫委員長ら野党党首クラスが今月6日に会談し、次期衆院選に向けて候補者調整を急ぐ考えを確認している。

れいわ、衆院選へ候補公募 早期解散に備え、選定急ぐ
時事通信 2019年11月12日 18時09分

れいわ新選組は12日までに、次期衆院選に向けた候補者公募を開始した。山本太郎代表は100人の擁立を目指す意向を示しており、早期の衆院解散・総選挙に備え、候補者選定を急ぐ考えだ。

応募資格には「れいわ新選組の綱領・基本政策に賛同し、その実現に向けて行動する者」などを挙げた。書類審査と面接で選考し、合格者は原則、小選挙区と比例代表の重複候補として擁立する。

れいわで進む議場の障害者対応 ヤジ受けた市議の思い
朝日新聞デジタル編集委員・伊藤智章 2019年11月12日 17時00分



がんの手術

で声を出せなくなった元岐阜県中津川市議の小池公夫さん＝同市の自宅



今夏の参院選で、れいわ新選組から重度障害や難病の候補者が初当選し、参院では大型の車いすに対応するための議場改修や介助者の議場入場、採決の押しボタンを介助者が押せるようにするといった対応がとられた。先に活動してきた障害者の市議や元市議は前進を喜びながら、足元の現状に厳しい目を向けている。

「裁判を思い出した」。れいわの2人の当選や国会活動の本格化を受け、岐阜県中津川市の元市議小池公夫さん（80）の自宅には電話が相次ぐ。

市議1期目の02年、がんで声帯を失った。復帰後、職員にメモを渡し、代読で発言しようとしたら、「誤読の恐れがある」と阻まれ、引退する07年まで一度も本会議で発言できなかった。市と同僚市議を訴え、名古屋高裁が12年、市に賠償を命じた。

当時、パソコンが使えないのに、音声変換付きパソコン使用を提示した議会側の対応に、今も憤りは消えない。それに比べ、れいわの2人は最初から介助者がつき、代理投票まで認められた。ここから続き

同市議会は14年施行の議会基本条例で「障害者の議会活動保障」をうたった。ただ小池さんの後、障害者の議員は当選しておらず、議場はいまも車いすに対応していない。「建前はともかく、障害者議員が出てきたら、また夫のような闘いを強いられないだろうか」。一緒に裁判を闘った妻のり子さん（78）の不安は消えない。

10月10日、れいわの2人が国会で開いた集会に、名古屋市議の斎藤亮人（まこと）さん（59）も駆けつけた。

車いすを使う斎藤さんは当初エレベーターもエスカレーターもなかった金山総合駅の改善を求める署名運動をきっかけに、1990年の市議補選に挑戦。政令指定都市では初めて車いすを使う市議になった。

市はスロープ設置などの議場改修をした。3度の落選を経て繰り上げ当選した後の2001年、登壇しようとしたら、別の党の市議から「(スロープ改修などに)1500万円もかけたんだぞ」とヤジを飛ばされた。あからさまな差別発言の上、金額も違うのに議長も同僚市議も問題にせず、ショックだった。

その後も市に障害者施策を求めてきたが、15年に脳梗塞(こうそく)で失語症になり、いまはリハビリしながらの議会活動だ。それでも障害の当事者が議会で発言する意義は大きいと信じている。議会で発言し、日常的に職員とやり取りする中で、障害者の意見を施策に反映させたと自負している。「本当は社会を反映し、もっといろんな障害の人、女性、若者が当選しやすい選挙制度にするべきだし、議会もバリアフリーに対応するべきだ」と話す。(編集委員・伊藤智章)

不記載発言の録音「存在」 社保会議議事録 政府、否定から一転

東京新聞 2019年11月13日 朝刊

政府の全世代型社会保障検討会議の議事録に中西宏明経団連会長の発言の一部が記載されなかった問題を巡り、政府は十二日、これまで「ない」と説明してきた録音データが存在することを認めた。内閣官房の担当者が立憲民主党の会合で明らかにした。出席議員からは「信頼を損ねる行為だ」と批判が相次いだ。

内閣官房の河西康之全世代型社会保障検討室次長は会合で、会

議の録音と速記録の作成を委託した業者の手元に録音が残っていると説明した。八日の立民の会合で録音がないと答えたことについては「隠したつもりはない」と釈明した。



その上で「納入を受けたのは速記録で、私たちのところに音声データはない」と強調。立民側は「(論点すり替えの)『ご飯論法』だ」と反発し、速記録と録音の開示を重ねて求めた。河西氏は即答を避けた。

また、検討会議の議事録をまとめる際に、内閣官房と経団連の担当者との間でのやりとりは、メールで複数回行ったことも判明。河西氏はメールを近く開示する方針を示した。

一定以上の収入がある働く高齢者の年金を減らす「在職老齢年金制度」に関し、政府は勤労意欲を損なうとして見直しを検討しているが、中西氏は検討会議で「意欲を減退させることはない」と異論を唱え、この部分が議事録に載らなかった。(村上一樹)

議事録不記載、中西氏発言認める 政府が説明一転「録音も存在」

2019/11/12 18:19 (JST) 共同通信社

政府の全世代型社会保障検討会議で政府方針と異なる意見を述べた中西宏明経団連会長の発言の一部が議事録に記載されなかった問題で、政府の担当者は12日、中西氏の発言は実際にあったとの見解を初めて示した。これまでの説明から一転し、録音や速記録が存在していたことも認めた。政府はこれまで議事録の作成手続きは適切だとして、事実関係については明確にしてこなかった。

立憲民主党が開いた会合で、検討会議を担う事務局の担当者が「(発言は実際にあった) そのように考えている」と述べた。従来は「ない」と説明していた会議の録音や速記録も、存在していたことが新たに分かったとした。

同友会桜田氏も異論 政府の老齢年金見直し

時事通信 2019年11月12日 19時46分

経済同友会の桜田謙悟代表幹事は12日の定例記者会見で、高齢者の働く意欲を損なっているとして政府が検討している「在職老齢年金制度」の見直しについて「(見直しが)働く意欲につながるかは検証が必要だ。個人的にはそうは思っていない」と述べ、異論を示した。

首相、2閣僚辞任を改めて陳謝 政府与党連絡会議で



政府与党連絡会議であいさつする

安倍首相（左から3人目）。右から3人目は公明党の山口代表
=12日午後、首相官邸

安倍晋三首相は12日、官邸で開いた政府与党連絡会議で、菅原一秀前経済産業相、河井克行前法相の辞任について改めて陳謝した。「任命者として責任を痛感している。国政、行政を前に進めることで国民への責任を果たす決意だ」と述べた。

ラグビー・ワールドカップ（W杯）日本代表の活躍に触れ「政府と与党もしっかりスクラムを組んで、ワンチームで山積する政策課題に果敢に取り組みたい」と訴えた。

自民、女性活躍推進で新組織 トップに稲田氏

時事通信 2019年11月12日16時21分

自民党の二階俊博幹事長は12日の記者会見で、党所属の女性議員らの活動を支援するため、女性政策推進室を党本部に設置すると発表した。室長には稲田朋美幹事長代行が就く。二階氏は「遅きに失しているが、党始まって以来のことだ」と強調した。

同推進室では今後、女性議員・党員による意見交換会などを予定。外国と比べて低調とされる女性の政治参画を促すきっかけとしたい考えだ。

政府、新5カ年計画の検討に着手 男女共同参画会議

時事通信 2019年11月12日20時28分

政府は12日、首相官邸で男女共同参画会議（議長・菅義偉官房長官）を開き、2021年度から5年間を対象とする第5次男女共同参画基本計画の検討に着手した。有識者による専門調査会での議論を踏まえ、来年12月に策定する方針だ。

菅氏は「全ての女性が自らの希望に応じ個性と能力を十分に発揮し、輝くことのできる社会の実現は安倍内閣の重要政策の一つだ」と述べた。

20年度末までの現行計画は、女性活躍推進に向け、女性の管理職比率や男性の育児休暇取得率などの数値目標を明記している。同会議が来夏をめどに「基本的な考え方」をまとめ、政府は来年12月に計画を閣議決定する方針だ。

与党、「日米貿易」週内の衆院通過見送り 15日の委員会採決目指す

時事通信 2019年11月12日18時51分

与党は12日、今国会の最重要課題と位置付ける日米貿易協定承認案について、週内の衆院通過を見送る方針を固めた。15日に衆院外務委員会で採決した上で、来週の衆院本会議で可決、参院送付を目指す。自民党幹部が明らかにした。

衆院外務委は12日の理事懇談会で、承認案の審議日程を協議。与党は13日の採決を提案したが、野党は拒否した。これを受け、与党は円満な国会運営を重視し、週内の衆院通過を断念。13日

は野党による3時間の質疑のみを決めた。

13日の質疑を加えると、承認案の審議時間は計9時間に達する。関連する委員会との連合審査も実施済みで、与党は「審議時間は十分だ」（自民党国対幹部）との認識を示す。

これに対し、野党は日米首脳会談の議事録提出などに政府・与党が応じるまで、採決に反対する姿勢を強調。与党が採決を強行した場合は、衆院外務委員長の解任決議案を提出するなど、徹底抗戦の構えだ。

日米貿易協定 あす質疑も採決日程は協議継続

NHK 2019年11月12日16時09分



日米の新たな貿易協定の国会承認を求める議案について、与野党は、13日衆議院外務委員会で質疑を行うことで合意する一方、採決の日程は引き続き協議することになりました。

衆議院外務委員会の理事懇談会が開かれ、与野党は、日米の新たな貿易協定の国会承認を求める議案について、13日委員会を開いて、質疑を行うことで合意しました。

一方、与党側が、今の国会で承認を得るため、13日採決も行いたいと提案したのに対し、野党側は、審議が尽くされておらず、認められないなどとして、引き続き協議することになりました。

しんぶん赤旗 2019年11月12日(火)

「大嘗祭」 憲法に反する 出席せず 小池氏が改めて表明

日本共産党の小池晃書記局長は11日の記者会見で、14日夜から15日未明にかけて行われる天皇の「代替わり」行事・「大嘗祭（だいじょうさい）」についての見解などを問われ、「憲法の国民主権と政教分離の原則に反するものであり、日本共産党は出席しない」と改めて述べました。

日本共産党は昨年3月、天皇の「代替わり」に伴う儀式についての見解を発表しています。

この中で、「大嘗祭」は、天皇が神と一体になり、そのことによって民を支配していく権威を身につける儀式として古来より位置づけられてきたと指摘。これまで政府も、宗教上の儀式とみられることから「国事行為として行うことは困難」としながら、事実上の国家的行事とし多額の公費（宮廷費）がつき込まれてきたあり方は、「国民主権の原則にも、政教分離の原則にも明らかに反する」としています。

小池氏は、「今回の『大嘗祭』にも、27億円も公費が使われる。憲法の原則に反する行事には日本共産党は参加しない」と強調しました。

公明、大嘗祭出席へ 社民は欠席

時事通信 2019年11月12日21時58分

公明党の山口那津男代表は12日、天皇陛下の即位に伴う14、15両日の大嘗祭への党の対応について「政府、与党で取り組ん

でいくのが基本方針だ」と述べ、出席する考えを示した。首相官邸で記者団に語った。1990年の前回は宗教色を考慮して党として不参加を決め、所属議員が個人で出席するのは容認した。今回、機関決定はしないが、与党を担う立場から対応を変える。

山口氏は「お招きいただいたそれぞれ（の議員）がきちんと対応する」と説明。最高裁による合憲判断に触れ、「そうした経過を踏まえながら対応していきたい」とも語った。

一方、社民党の吉川元幹事長は記者会見で「（大嘗祭は）宗教的な儀式の要素が非常に強い。政教分離に反し、適当ではない」と述べ、党として欠席すると明らかにした。10月22日の即位礼正殿の儀の対応に関しては各議員の判断にゆだねていた。

公明党、大嘗祭出席へ 90年の個人参加から転換

2019/11/12 18:59 (JST)共同通信社

公明党は、14日から15日にかけて行われる皇位継承の重要祭祀「大嘗祭」の中心儀式「大嘗宮の儀」に出席する。1990年の前回、党としては不参加を決め、議員が個人として出席するのは容認した。政権を担う立場から判断を転換させた格好だ。山口那津男代表は12日、記者団から対応を聞かれ「政府、与党で取り組むのが基本方針だ」と述べた。

参加決定の党内手続きなどは経ない。政府からの招待を踏まえ「議員それぞれがきちんと対応する」（山口氏）とした。

前回の不参加決定は、神道色の濃い大嘗祭への公費支出が憲法にそぐわないことを理由とした。

公明代表、大嘗祭出席へ

日経新聞 2019/11/12 23:50

公明党の山口那津男代表は12日、天皇陛下の即位に伴う大嘗祭への対応について「政府、与党で取り組んでいく基本方針だ」と述べ、出席する考えを明らかにした。首相官邸で記者団に語った。前回1990年は党として不参加を決める一方、所属議員が個人で出席するのは認めた。今回は政権与党の立場から対応を変える。党として機関決定はしないが、山口氏は「お招きいただいたそれぞれ（の議員）がきちんと対応するだろう」と語った。

公明党、大嘗祭参加へ 社民欠席「政教分離違反」

産経新聞 2019. 11. 12 21:25

公明党は、14日から15日にかけて行われる皇位継承の重要祭祀「大嘗祭」の中心儀式「大嘗宮の儀」に出席する。平成2年の前回、党として不参加を決め、議員が個人として出席するのは容認した。政権を担う立場から判断を転換させた格好だ。山口那津男代表は12日、記者団に「政府、与党で取り組むのが基本方針だ」と述べた。

公明党は参加決定の党内手続きなどは経ない。政府からの招待を踏まえ「議員それぞれがきちんと対応する」（山口氏）とした。前回の不参加決定は、神道色の濃い大嘗祭への公費支出が憲法にそぐわないことを理由とした。山口氏は政教分離について「裁判で争われたが、合憲判断が出ている」と述べ、参列への支障はなくなったとの認識を示した。

大嘗祭への対応 公明・山口代表「政府与党で取り組む」

産経新聞 2019. 11. 12 14:49

公明党の山口那津男代表は12日、皇位継承に伴う重要祭祀（さいし）「大嘗祭（だいじょうさい）」の中心的儀式「大嘗宮（だいじょうきゅう）の儀」への党の対応について「政府与党で取り組むという基本方針だ。お招きいただいたそれぞれがきちんと対応する」と述べた。

山口氏は、平成の代替わり時に大嘗祭への公費支出が、憲法が定める政教分離の原則に反するとして訴訟で争われたことに触れ「合憲の判断が出ており、そうした経過も踏まえて対応したい」と語った。官邸で記者団に答えた。

キリスト教団体、歴史研究者ら 大嘗祭にそれぞれ抗議

朝日新聞デジタル編集委員・北野隆一 2019年11月12日20時22分



即位儀式に抗議し記者会見するキリスト教関係者ら＝2019年11月12日午後3時48分、参院議員会館、北野隆一撮影

天皇即位に伴う「大嘗祭（だいじょうさい）」の中核儀式「大嘗宮の儀」が14～15日にあるのを前に、プロテスタントやカトリックなど各宗派のキリスト教団体関係者が12日、国会内で記者会見して抗議を表明した。

即位儀式は憲法の政教分離規定に違反するとして「即位儀式・大嘗祭を国事行為・公的行為として行わない」よう求める首相あての署名約6200筆を内閣官房に提出したという。大嘗祭について「即位した天皇が神格化するとされ、宗教的な行為を多分に含む」と指摘。政府が即位儀式に関与せず、公金も支出しないよう求めた。

一方、歴史学研究会や日本史研究会など歴史研究者や教育者らの4団体は7日付で「即位の礼・大嘗祭に反対し、天皇の政治利用を批判する」と題する声明を発表した。

一連の即位儀式について「憲法の国民主権原理や政教分離原則に違反し、戦前の天皇主権体制への回帰、天皇制美化などの問題点がある」と指摘した。9日に皇居前広場で開かれた「国民祭典」など各地の「奉祝行事」についても「国民を天皇賛美に動員し、憲法の規定による天皇の役割を超えた政治利用」と批判した。（編集委員・北野隆一）

大嘗祭の供え物を納入 都道府県の特産物

時事通信 2019年11月12日17時52分

天皇陛下の即位に伴う大嘗祭で供えられる都道府県の特産物「庭積の机代物（にわづみのつくえしるもの）」のうち、既に納入済みの米やアワ以外の品物を宮内庁に納める行事が12日、同庁で行われた。午前中は「悠紀（ゆき）地方」（東日本）の福島県の梨、静岡県産のワサビなど。午後は「主基（すき）地方」（西日本）の徳島県のスタチや兵庫、福岡両県の干しダイなど、色とりどりの果物や野菜、魚介類などが庁内の講堂に並べられた。

庭積の机代物は、明治天皇の大嘗祭（1871年）から始められた。「悠紀田」に選ばれ、米を作った甲府県（山梨県）から願い出があったとされる。

大嘗祭 庭積の机代物 都道府県の品目	
北海道	公孫、りんご、小栗、干しシイタケ、昆布、鹿茸
青森	りんご、長芋、ゴボウ、ササゲ、干しシイタケ
岩手	りんご、長芋、干しシイタケ、干し昆布、刺身、ササゲ
宮城	大豆、りんご、高菜、干しシイタケ、塩漬ササゲ(赤いササゲ)
秋田	大豆、ササゲ、干しシイタケ、干し昆布、干しシイタケ、干しシイタケ
山形	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
福島	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
茨城	白菜、レンコン、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
栃木	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
群馬	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
埼玉県	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
千葉県	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
東京都	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
神奈川県	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
新潟県	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
山梨県	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
長野県	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
静岡県	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
富山県	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
石川県	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
福井県	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
滋賀県	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
岐阜県	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
愛知県	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
三重県	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
奈良県	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
和歌山県	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
徳島県	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
香川県	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
高松県	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
愛媛県	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
高知県	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
福岡県	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
佐賀県	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
長門県	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
大分県	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
熊本県	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
鹿児島県	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ
沖縄県	干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ、干しシイタケ



「大嘗宮の儀」で供えられる山形のシャインマスカット

のシャインマスカット＝12日午前、宮内庁（代表撮影）

皇位継承の重要祭祀「大嘗祭」の中心儀式「大嘗宮の儀」が14、15日に行われるのを前に、儀式で供えられる全国各地の特産品「庭積机代物」が12日、宮内庁に届いた。

この日は35都道府県の生産者らが93品を持参。宮内庁の講堂の机には、山形のシャインマスカットや新潟の塩引き鮭、石川の加賀棒茶や岐阜の干しアユなど、各地の野菜や果物、海産物が並んだ。

当日は47都道府県から計221の特産品が大嘗宮の「悠紀殿」と「主基殿」の前の庭にある「庭積帳殿」に東西に分けて置かれる。

宮内庁は各都道府県に特産品の推薦を依頼。農業団体などと調整を重ね、品目や量などを正式決定した。

大嘗宮、21日から一般参観 乾通り公開も一宮内庁

時事通信 2019年11月12日 16時59分

宮内庁は12日、皇居・東御苑に建てられた大嘗宮の一般参観を、大嘗祭後の21日から12月8日まで実施すると発表した。期間中の30日から12月8日まで、皇居内を坂下門から乾門へ抜ける「乾通り」の秋の一般公開を実施する。

大嘗宮一般参観は午前9時から午後4時で、乾通り公開は午前9時から午後3時半。いずれも午後3時までに坂下門から入る。詳細は宮内庁ホームページかテレホンサービス03(3284)6780まで。

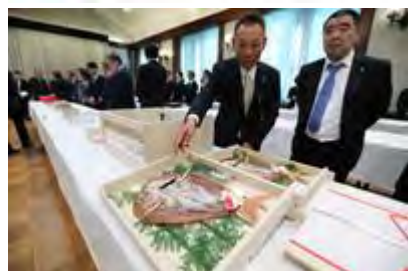
大嘗宮、21日から一般参観 皇居・乾通りは令和初公開

2019/11/12 18:52 (JST)共同通信社

宮内庁は12日、大嘗祭の舞台として皇居・東御苑に造営された「大嘗宮」の一般参観を、21日から12月8日までの18日間実施するとともに、紅葉の季節恒例となっている皇居・乾通りの一般公開も11月30日から12月8日まで行うと発表した。乾通りの公開は、令和になってから初めて。

大嘗宮は、東御苑の旧江戸城天守閣跡の脇に建てられ、悠紀殿、主基殿と呼ばれる社殿など大小30余りの建物で構成。11月14、15日に催される大嘗祭を行うためだけに新たに設営され、公開後には取り壊される。

乾通りの一般公開は、皇居・坂下門から宮内庁庁舎前を通過し、乾門に抜ける約750メートル。



大嘗祭に向け、「庭積の机代物（にわづみのつくえしろもの）」として宮内庁に納められた兵庫県の干しダイ（手前）＝12日午後、同庁

特産物は47都道府県各3～5品で、シイタケが26都道府県から納められたほか、沖縄県のゴーヤーや香川県のキウイフルーツ、石川県の紋平柿など、29年前の平成時にはなかった物も目立つ。大嘗祭当日は、大嘗宮の主要な建物「悠紀殿」と「主基殿」の南側にそれぞれ設けられた庭積帳殿の机の上に供えられる。

大嘗祭で供える特産品届く 「庭積机代物」、宮内庁に

2019/11/12 13:53 (JST)共同通信社

14日夕から大嘗祭 皇居で関連行事



大嘗祭を前に行われた「大嘗祭前二日大祓」
= 12日午後、皇居・正門鉄橋脇（代表撮影）

皇位継承に伴う伝統儀式の大嘗祭が14日夕から15日未明
にかけ、皇居・東御苑で行われる。天皇陛下は今年収穫された米、
アワや酒などを神前に供え、国家、国民の安寧と五穀豊穡（ほう
じょう）などを祈られる。



「大嘗祭前二日大祓」に出席された常

陸宮さま=12日午後、皇居・正門鉄橋脇（代表撮影）

前半の「悠紀（ゆき）殿供饗（きょうせん）の儀」は14日午
後6時半から、後半の「主基（すき）殿供饗の儀」は15日午前
0時半から始まる。

天皇陛下、宮殿でおはらい 大嘗祭、14日に控え

2019/11/12 16:41 (JST)11/12 16:44 (JST)updated 共同通信社

皇位継承の重要祭祀「大嘗祭」の中心儀式「大嘗宮の儀」が14
日夜から15日未明に皇居で行われるのを前に、天皇陛下が12
日、皇居・宮殿「竹の間」でおはらいを受けられた。「大嘗祭前
二日御禊」と呼ばれる儀式で、宮中祭祀を担う掌典職を中心に進
められた。

その後、大嘗祭に参列する宮内庁幹部らも皇居内でおはらいを
受けた。皇族を代表して、常陸宮さまも車いすに乗って出席した。

大嘗祭を前におはらいの行事

NHK2019年11月12日 17時07分



天皇陛下の即位に伴う伝統儀式、「大嘗祭」（だいじょうさい）の
中心的な儀式が行われるのを前に、天皇陛下や参列する人たちを
おはらいする行事が皇居で行われました。

天皇陛下は12日午後1時半前、車で乾門から皇居に入り14日
の夜から翌15日の未明にかけて行われる「大嘗宮の儀（だいじ
ょうきゅうのぎ）」を前に、宮殿の「竹の間」でおはらいを受け
る行事に臨まれました。

また、皇居の二重橋近くでは、午後3時前からテント張りの「祓
所」（はらえど）で、儀式の参列者がおはらいを受ける行事が行
われました。

皇族方を代表して常陸宮さまが参列されたほか、宮内庁の幹部ら
30人余りが参列しました。

黒い装束に冠をつけた皇室の祭しをつかさどる掌典（しょうてん）
が、おはらいのことばを読み上げ、さかきの葉を束ね稲が結びれ

た「大麻（おおぬさ）」で参列者をはらい清めました。
12日は「大嘗宮の儀」で神々に披露される「庭積の机代物」とい
う（にわづみのつくえしろもの）全国各地の特産物が、生産者ら
によって宮内庁の講堂に持ち込まれました。

千葉県の花生や、奈良県の柿など90品目余りで、宮内庁の幹
部が品々を確認し、一人一人に「丹精込めてお作りいただきあり
がとうございます」などと感謝のことばを述べていました。

大澤真幸さんが見た即位パレード 何となく支持、は危険

朝日新聞デジタル聞き手・赤田康和 2019年11月12日 22時26
分



オープンカーに乗車しパレードする

天皇、皇后両陛下=2019年11月10日午後3時4分、皇居
外苑、杉本康弘撮影



10日に行われた天皇即位に伴うパレード「祝賀御列の儀」。
社会学者の大澤真幸さん（61）が赤坂御所近くの青山通りで見
た。なぜ約12万人もの人がパレードを見に来たのか。群衆に交
じって道路に立ち、天皇支持の「空気」を読み解いてもらった。

◇

天皇、皇后両陛下のオープンカーが通過した時間はわずか、数
十秒でした。 「きゃあー」という悲鳴にも似た歓声の一部で聞
こえました。

日本国憲法で「象徴」と位置づけられた天皇は政治的には無力
な存在。でも、即位礼正殿の儀で、高御座（たかみくら）の幕が
開いて姿を見せたように、神秘的な存在として世に伝えられてき
た。その天皇陛下が目の前に現れ、感極まったのでしょうか。ただ、
多くの人は静かにスマホを掲げて撮影していた。天皇の神秘性は
演出されたものだという冷めた感覚は今や多くの人が持つもの
だと思います。

平成のパレードでは、爆竹騒ぎなどの事件がありました。当時
は、天皇制を打倒して共和制に移行したいという主張が社会の中
にありましたが、今回はそうした「異論」が影を潜めた。警備は
物々しかったが、天皇が狙われるかもしれないという緊張感は警
察官から伝わってこなかった。

車列を待っているとき、警察官が我々群衆に「練習をしておきましょうか」と笑顔で呼びかけ、拍手を一齐にさせたり、国旗を振る練習をさせたりしました。別の群衆からの拍手が聞こえてくると、警官が「負けないで！」と声をかけ、どっと笑いが起きた。近くの女性が「東京ディズニーランドのキャストみたい」と感想をもらしていました。

たしかに、現場には、深い尊崇…
残り：958文字／全文：1616文字

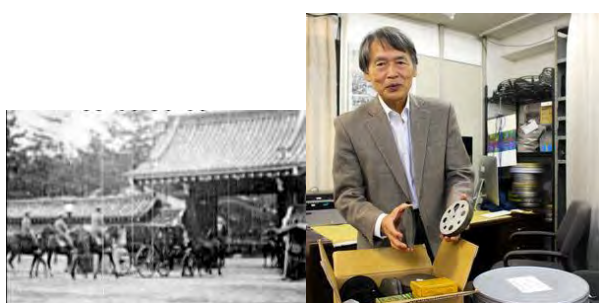
昭和天皇即位、儀式のフィルム発見 参列者や花電車

朝日新聞デジタル編集委員・北野隆一 2019年11月12日15時00分



記録映画「輝く昭和聖代 御大礼

の盛儀」から。神武天皇陵参拝のための馬車列＝1928年11月、日本電報通信社撮影



1928(昭和3)年11月に京都で行われた昭和天皇の即位礼や大嘗祭(だいじょうさい)など、「御大礼(ごたいれい)」と呼ばれた一連の即位儀式の関連場面を撮影した記録映画フィルムが見つかった。広告会社・電通の前身にあたる日本電報通信社が撮影、制作したとみられる。

映画は「輝く昭和聖代 御大礼の盛儀」と題され、4巻計16

分(1巻4分)の構成。「日本電報通信社謹写(きんしゃ)」と書かれ、モノクロで音声はない。昭和天皇の即位時、主な儀式は京都御所で行われた。中核儀式である即位礼紫宸殿(ししんでん)の儀や大嘗祭そのものの場面はないが、御所に入る昭和天皇や香淳皇后の馬車列、装束姿の参列者、紫宸殿南庭に立ち並ぶ縦長の旗「幡(ばん)」などが映っている。お祝いの花電車や日の丸の旗を振る人々、奈良県橿原の神武天皇陵で参拝する天皇皇后の馬車列などの映像もある。

元放送局社員の写真家西村力(つとむ)さん(70)が大阪府池田市にあった自宅で保管していた、祖父の遺品のフィルム22巻(計90分)の中から見つかった。祖父の羽尾末吉(はのおすえきち)さんは戦前、16ミリフィルムのカメラで家族を撮影することもあったという。

貴重な記録ではないかと考えた西村さんが今年5月、映画フィルムの保存活動を進める「記録映画保存センター」＝東京都千代田区＝に相談。同センターがフィルムをデジタル化する中で今回の映像が含まれていることがわかった。フィルムは国立映画アーカイブ＝同中央区＝に寄贈され、低温低湿に保たれた専用の所蔵庫で保管される。

今回の映画は日本電報通信社を引き継ぐ電通系の企業にも、国内外の貴重な映像を収集している国立映画アーカイブにも残っていない貴重なものという。

同センターの村山英世事務局長は「戦前のフィルムは家族の私的な映像も含め、すべて貴重な歴史の記録。常温ではフィルムが劣化するので、ぜひ相談してほしい」と呼びかけている。(編集委員・北野隆一)

政教分離の議論に注目 ランダース・WSJ東京支局長

日経新聞2019/11/12 19:00



ウォール・ストリート・ジャーナル東

京支局長のピーター・ランダースさん

11月14～15日に天皇が行う大嘗祭について、各方面の意見を聞く。最終回はウォール・ストリート・ジャーナル東京支局長のピーター・ランダースさん。

——一般のアメリカ人の天皇に対するイメージを教えてください。

年配の人はまだ戦争を思い出すでしょうね。アメリカでもっとも知られている王室はイギリス王室ですが、政治的な役割はないという点で日本の皇室も似ているという認識はあると思います。平成の天皇については戦争の歴史を忘れずに反省するという面で好意的に見られています。

——大嘗祭(だいじょうさい)が始まったのは7世紀といわれており、1400年近い歴史があります。

世界にほとんど例がない持続性ですね。そのほかで長く続いているものといえば、2000年近い歴史があるカトリック教会しか思いつきません。ローマ法王と天皇はある面で似ているかもしれま

せん。大嘗祭の長い伝統や儀式の内容は勉強するに値すると思っています。

——大嘗祭は宗教色が強い国は関与せず、皇室のみの行事としたらどうかという意見があります。

それはよく分かります。アメリカの憲法を作った建国の父といわれる人々は全員キリスト教徒です。19～20世紀の公教育はキリスト教を前提としたものでした。大統領は就任式で聖書に手を置いて宣誓します。でも国民にはキリスト教徒ではない人もいます。実際に宗教による差別はあります。建国間もないころにも信教の自由は保障すべきとの考えがあり、18世紀末に憲法修正第1条で国教の樹立の禁止、いわゆる政教分離が定められました。公共の場でキリスト教を前面に押し出してよいのかという議論はずっと続いています。

——経費についても議論があります。

アメリカの大統領の就任行事についても同様の議論がありました。多額の税金をつぎ込むことに批判があって、現在は大部分が民間からの寄付でまかなわれています。ただ、これには問題もあります。多額の寄付をした個人や企業は見返りを求めるでしょう。政治腐敗の懸念があります。

——大嘗祭をどう報じますか。

即位礼との区別が分かりにくいですね。報じるとしたら、即位礼は各国元首が集まりますから、外交の面もあり、やや政治的意味合いがあります。大嘗祭は宗教的で家族的な儀式と説明すれば、アメリカ人にも理解しやすいかもしれません。注目点はやはりアメリカと通じる政教分離の問題ですね。秋篠宮さまが国費を使わずに皇室の私的費用で行ったらどうかと発言されたこともポイントです。

——天皇と宗教についてはどう考えますか。

アメリカの国立衛生研究所の所長は有名な科学者ですが、敬虔（けいけん）なキリスト教徒でもあります。インタビューでも信仰について語っています。アメリカでは珍しくありません。上皇さまが魚類の科学者で、皇室の神道の儀式も熱心に行っていたと聞いても違和感はありません。

（聞き手は編集委員 井上亮）=おわり

北朝鮮「宇宙強国建設」討論 日韓に衛星打ち上げ臆測も

2019/11/12 19:33 (JST)共同通信社



平壤で開幕した「宇宙科学技術討論会」=12日(共同)

【平壤、北京共同】北朝鮮の平壤で12日、「宇宙強国建設と先端突破戦」をテーマに「宇宙科学技術討論会」が開幕した。朝鮮中央通信などが伝えた。日韓の当局者の間では「人工衛星」打ち上げに向けた布石ではないかとの臆測も出ている。

関係機関の当局者や科学者、技術者らが参加し、人工衛星や宇宙材料、宇宙観測・基礎科学、応用技術の分科会に分かれる。朝鮮宇宙協会の李玄光副委員長(56)は開幕式で「国家の経済発展

を力強く率いるための成果と経験を発表、共有する」と意義を強調した。

北朝鮮の「衛星」打ち上げは16年2月が最後。日米韓は長距離弾道ミサイル発射実験と見なしている。

韓国慰安婦訴訟13日初弁論 日本政府相手取り

2019/11/12 17:11 (JST)共同通信社



ソウル中心部の南山に設置された慰安婦問題を象徴する少女像を抱く元慰安婦の李容洙さん=8月(共同)

【ソウル共同】韓国の元従軍慰安婦らが日本政府に損害賠償を求めた訴訟の第1回口頭弁論が13日、ソウル中央地裁で開かれる。日本政府は、国家は外国の裁判権に服しないとされる国際法上の「主権免除」の原則により却下を求めており、欠席する見通し。日本側が敗訴した場合、日韓関係がさらに悪化するのには必至だ。

原告側は2016年に提訴したが、日本政府は訴訟が「主権侵害に当たる」として訴状の受け取りを拒否。地裁が今年に入り、ホームページなどに訴状の内容を掲示することで受け取ったと見なす「公示送達」の手続きを取り、提訴から約3年後に審理が始まる。

デモ制圧へ強硬姿勢鮮明 当局、学生ら287人を逮捕—交通妨害と衝突続く・香港

時事通信 2019年11月12日 21時39分



12日、香港の香港中文大で、デモ隊に催涙ガスを放つ警官隊(AFP時事)

【香港時事】反政府抗議活動が続く香港で、政府や警察当局によるデモ隊への強硬姿勢が鮮明になっている。香港警察は12日、前日の抗議活動に関連して287人を逮捕したと発表。6割超が学生とされ、デモが本格化した6月以降、1日当たりの逮捕者数としては最大規模となった。

香港情勢をめぐっては中国の習近平国家主席と韓正副首相が先週、香港の林鄭月娥行政長官と相次いで会談。デモの早期収拾を林鄭長官に指示した経緯がある。



12日、香港の中環(セントラル)で、抗議デモに参加する会社員ら(AFP時事)

香港当局はその後、民主派の立法会（議会）議員を一斉に逮捕した。デモ隊の一部が暴徒化する一方で、11日には警官が丸腰のデモ参加者に発砲したほか、大学構内にまで踏み込んだりと、治安当局が実力行使に乗り出す基準は目に見えて下がっている。

連日デモ、警察への憎悪強まる 「不測の事態」に恐怖も一香港 時事通信 2019年11月12日21時00分



12日、香港島中心部中環で、れんがや傘でバリケードを作り、警官隊の到着に備えるデモ隊

【香港時事】中国政府の意をくんで香港当局が反政府デモに強硬姿勢を強める中、現場で強制排除に当たる警察への憎悪が強まっている。催涙弾や拳銃で武装する警察に対し、デモ隊は「暴力は許さない」と火炎瓶や投石などで抵抗。過激化する抗議活動に対して、ある警官は「不測の事態が怖い」と胸の内を明かした。



12日、香港島中心部中環で、デモ活動

に催涙弾で応じる警官隊

週末から続くデモが各地で展開された12日、香港島の政府庁舎近くで警備に当たっていた中年の男性警官は、施設の破壊や放火など暴徒化するデモ行為は主に若者が行っていると指摘し、「若者の視野が狭まっている。次は何が起こるのか怖い」と不安を吐露した。この警官は中国生まれ、香港育ちで「香港は本来愛らしい人々の街」と思っている。貧困家庭に育ったため大学は行かずに警察官になったといい、「身の危険があっても、任務を遂行するだけ」との決意を語った。

しんぶん赤旗 2019年11月12日(火)

香港警察また発砲 2人負傷 1人は重体

【北京＝釘丸晶】香港で11日朝、警官が政府への抗議行動の参加者に実弾を発砲し、2人が負傷しました。うち至近距離から胸を撃たれた21歳の男性は重体で病院に運ばれ緊急手術を受けました。香港メディアが伝えました。

この日は朝から香港全土でストライキが呼びかけられ、各地でデモ隊による道路封鎖が行われていました。実弾発砲の現場となった香港島東部の西湾河でもバリケードを築いていた抗議者と警察が衝突。映像によると捕まった仲間を助けようと近づいた男性に向けて警官が発砲した実弾が男性の胸に命中しました。映像では3発の銃声が響き、別の1人も軽傷を負いました。

香港では10月以降、警察の実弾による発砲が相次ぎ、デモ隊に負傷者も出ています。8日には抗議行動を通して初めての死者も出て、香港市民の政府への反発はさらに高まっています。

志位委員長が抗議

日本共産党の志位和夫委員長は11日、香港警察がデモ参加者

に発砲し、21歳男性が重体となったことについて「香港警察によるデモ参加者に対する実弾発砲に強く抗議する。この間の香港政府による抑圧的措置、およびそれに全面的な支持を与えている中国政府の対応に強く反対する」とツイッターに投稿しました。

中国、香港警官の発砲を支持 米英の懸念に反論

時事通信 2019年11月12日19時01分

【北京時事】中国外務省の耿爽副報道局長は12日の記者会見で、反政府抗議活動が続く香港で11日、警官が至近距離からデモ隊の男性に発砲したことについて「暴徒が先に警官を襲い、警官は完全に法律に基づいて処置した。一目瞭然だ」と支持を表明。香港警察による強硬なデモ取り締まりを後押しする姿勢を強調した。

衝突の激化に米英両政府から懸念が相次いでいることについて、耿氏は「同じような事件が米国や英国で発生したら、警察はどうするのか。彼らの口先の正義は、ダブルスタンダード（二重基準）と下心をさらけ出したものだ」と反論した。

米、香港デモ激化に懸念 中国の介入けん制

時事通信 2019年11月12日11時26分

【ワシントン時事】米国務省のオルタガス報道官は11日、香港での抗議デモ隊と警官隊の衝突激化に「深刻な懸念」を示す声明を出し、双方に自制を促した。また、中国政府に対し香港の自治を尊重するよう求め、介入をけん制した。

オルタガス氏は声明で「いずれの側からの暴力も非難する」とともに、けが人などの犠牲者に対し「その政治的立場と無関係に、お見舞いを申し上げる」と表明した。警官隊によるデモ参加者への発砲には触れていない。ロイター通信によると、政府高官は記者団に「事態を沈静化させ暴力的衝突を避ける責任は、香港の警察と市民の双方にある」と語った。

香港デモ、大学への警察介入強化 学生ら287人を拘束

朝日新聞デジタル香港＝西本秀 2019年11月12日23時25分



香港の香港中文大で12日、盾や傘を手にするデモ参加者＝ロイター



警察官に銃撃されたデモ参加者が重体に陥った事件を受け、香港では12日も抗議活動が行われ、混乱が続いた。林鄭月娥（キャリー・ラム）行政長官は12日の記者会見で「学校は政治活動をする場所ではない」とデモの主力となっている学生らを批判。警察隊が大学キャンパスでの摘発を本格化させた。

前日に続き12日も早朝から交通機関の妨害が呼びかけられ、鉄道のレールに異物が投げ込まれるなどして出勤時間帯を中心に地下鉄やバスのダイヤが乱れた。

昼過ぎには高級ブティックや金融機関などが集まる香港島の中環（セントラル）に、黒服姿の数百人の若者らが集結。警察を「殺人犯」などとのりしながら目抜き通りを占拠した。周辺の店舗は閉店に追い込まれ、排除に乗り出した警察が放った催涙ガスが繁華街に立ちこめた。

警察は11日から着手した大学構内での取り締まりを本格化させた。12日は香港中文大と香港城市大などに部隊を派遣し、夜までキャンパス内外で学生との衝突が続いた。中文大では学生が負傷し、拘束された。現場にいた学長も催涙弾に巻き込まれたという。緊張の高まりを受け、香港大など計12大学が休校となった。

警察によると、11日の拘束者は287人に達し、政府への抗議デモが本格化して以降、1日あたりで最多となった。うち中高生や大学生が190人を占めた。

記者会見した林鄭氏は、「学生…
残り：281文字／全文：844文字

香港デモで日本人男性負傷 撮影中、参加者から殴られる

朝日新聞デジタル太田成美、深圳＝益満雄一郎 2019年11月12日 19時57分



警察

警察の催涙弾に備えて雨傘を広げるデモ隊＝2019年11月12日午後1時29分、香港・中環（セントラル）、西本秀撮影

茂木敏充外相は12日の記者会見で、香港で続く抗議デモの現場で50代の日本人男性1人が負傷したと明らかにした。男性はデモ隊に殴られ治療を受けたが、命に別条はないという。6月に本格化した一連の抗議活動で、日本人が暴行を受けて負傷したのは初めて。

在香港日本総領事館によると、男性は11日、繁華街の旺角（モンコック）でデモ隊を撮影していたところ参加者から殴られた。男性は香港に居住していない訪問客だという。

香港メディアは「男性は中国人と間違われた」と伝えている。香港情勢が緊迫するなか、デモ…

残り：166文字／全文：398文字

香港抗議運動が激化…負傷者128人・2人重体

読売新聞 2019/11/12 13:34



11日、香港で警官に拘束され

るデモ隊の若者（AP）

【香港＝角谷志保美】政府への抗議運動が続く香港で12日、若者らが地下鉄の運行を妨害するなどの行為が朝から相次いだ。香港政府によると、前日からの混乱による負傷者数は12日午前7時半（日本時間午前8時半）までに128人に膨らんだ。うち2人が重体、4人が重傷という。

11日午前、専門学校の男子学生（21）が警官に撃たれて重体となり、これに怒った若者らが行動を過激化させている。香港紙・星島日報などによると、警察は11日午後9時までに260人以上を拘束した。

12日は午前7時前から、地下鉄などの線路に障害物や火炎瓶が投げ込まれた。路線バスのタイヤの空気が抜かれるなどの妨害もあり、公共交通機関が混乱している。警官隊と衝突した学生の寮に向け、警官隊が催涙弾を発射したとの情報もある。

りんていげつが

香港政府トップの林鄭月娥行政長官は12日の定例記者会見で「交通を妨害して香港をまひさせる行為は極めて身勝手だ」と述べ、暴力行為は厳格に取り締まる姿勢を強調した。

男子学生が撃たれた香港島の現場には多くの住民が集まり、学生の回復を祈るとともに、警察や政府への「報復」を誓っていた。

発砲の瞬間をとらえた映像は、武器などを持っていない学生に対して警官が拳銃を向ける様子が映っていた。倒れた学生を別の警官が手荒に揺り動かす様子も映っており、住民の怒りに拍車をかけている。

共産党機関紙・人民日報（電子版）は、発砲について、12日の記事で「合理的で合法だ」と主張した。

撃たれた学生、重体脱す 香港、11日に287人逮捕

毎日新聞 2019年11月13日 01時54分（最終更新 11月13日 02時27分）

香港で11日に警官に実弾で撃たれた男子学生（21）が12日、容体が改善し重体の状態から脱した。香港メディアが報じた。依然として重傷という。デモ隊による道路の封鎖や地下鉄の運行妨害は前日に引き続いて行われ、香港全域で交通が乱れた。警察は大学で催涙弾を放つなど強硬姿勢を強めている。香港警察は、11日に287人を逮捕したと発表。1日当たりの逮捕者数としては一連のデモで最多規模となった。

一方、茂木敏充外相は12日の記者会見で、50代の日本人男性が11日に香港でデモに遭遇し、負傷したと明らかにした。（共同）

香港政府、デモ隊への譲歩拒否 警察は大学構内に突入

日経新聞 2019/11/12 20:30



金融街で手を開いて「五大要求」を

求める人たち（12日、香港）＝AP

【香港＝木原雄士、北京＝高橋哲史】香港では12日も過激なデモ

が各地で行われ、混乱が続いた。中国政府の意向を受けた香港政府トップの林鄭月娥（キャリー・ラム）行政長官はデモ隊の政治的要求に応じない姿勢を明確にし、警察当局は抗議活動の拠点となってきた大学のキャンパスに突入して多数の学生を逮捕した。双方の対立が先鋭化し、香港の親中国派からも懸念する声が出ている。

12 日昼、金融機関などで働く人がランチを楽しむ金融街・中環（セントラル）に黒服の集団があらわれた。若者らはブランド店が並ぶ道路にレンガを投げ入れたり、信号機を壊したりした。会社員とみられるスーツ姿の人もデモに加わった。

「五大訴求 缺一不可!」。参加者は手のひらを上げて「五大要求は一つも譲らない」という意味のスローガンを繰り返した。抗議活動のきっかけになった逃亡犯条例改正案は撤回されたが、警察の暴力を迫及する独立調査委員会の設置や普通選挙の導入など残る 4 つの要求は実現せず、デモ隊のいらいは募る。

林鄭氏は 9 月には市民と対話集会を開くなど歩み寄りの姿勢をにじませていたが、4 日に中国の習近平（シー・ジンピン）国家主席と会談したのを境に再び強硬姿勢を強めている。11 日の記者会見では「暴力をエスカレートさせれば政府が政治的な要求に屈するという希望的な観測があるとすれば、それはあり得ないと声を大にして言いたい」と改めて強調した。

世論調査では警察の取り締まりが行き過ぎだと感じる人が多く、独立委員会の設置を支持する声が多い。香港の親中派にも「事態沈静化に向けて林鄭氏が切れる数少ないカード」との指摘が少なくなかったが、習氏から過激な抗議活動の抑え込みを念押しされ、譲歩の道は封じられた。

中国では強硬論が勢いを増す。中国共産党で治安・司法部門を統括する中央政法委員会は 11 日深夜、公式 SNS（交流サイト）に「香港の暴徒が警察を襲い、拳銃を奪おうとしたときに発砲しなければ、拳銃は何のためにあるのか」との論評を掲載し、香港警察による実弾使用を正当化した。

党機関紙、人民日報系の環球時報も 12 日の社説で、香港警察にさらなる強硬手段でデモ隊を抑え込むよう求めたうえで「あなたたちの背後には国家の武警（武装警察部隊）や（人民解放軍の）香港駐留部隊が控えており、必要に応じて直接増援する」と指摘した。



12 日、香港中文大学のキャンパス

で警察に追われて逃げる学生=ロイター

もっとも、中国が脅しを強めても、デモが収束する兆しは見えない。香港警察は 11 日だけで 287 人を逮捕したが、学生らは激しく抵抗する。警察が 12 日にキャンパス内に突入した香港中文大学ではレンガが散乱して火の手が上がった。「ここで運動をやめれば、中国にたたきめされる」（20 代のデモ参加者）という恐怖感が若者を突き動かす。

混乱が続けば 24 日投票の香港区議会選挙が延期になるとの観測

も根強い。区議選は有権者が 1 人 1 票を投じる普通選挙で、香港の選挙の中で最も民主的とされる。民主派は「事実上の国民投票」と位置づけて、親中派と対決構図をつくる。

林鄭氏は 12 日の記者会見で「今のところ選挙を実施したいと望んでいる」と語る一方、最終判断の期限は明確にしなかった。延期になれば有権者の反発は必至だ。

「区議選を確実に実施し、民心を 1 票で明らかにしよう」。香港政府の元閣僚や経済人、学者など 125 人は 12 日、香港紙に連名で意見広告を出し、区議選を中止すれば社会の混乱がさらに深まると指摘した。出口の見えない展開に、親中派の危機感も高まっている。

中国、香港警察の実弾発砲を支持 軍介入も再び示唆

日経新聞 2019/11/12 15:33



12 日、政府庁舎付近を警備する

香港警察=AP

【北京=高橋哲史】中国共産党が香港政府に対し、さらなる強硬策を使ってでも過激な抗議活動を取り締まるよう迫っている。官製メディアは 12 日、香港の警察官による実弾の発砲を一斉に支持した。軍や武装警察部隊（武警）の介入を示唆する報道も再び始まっており、情勢は緊迫している。

党で治安・司法部門を統括する中央政法委員会は、公式の SNS（交流サイト）に「香港の暴徒が警察を襲い、拳銃を奪おうとしたときに発砲しなければ、拳銃は何のためにあるのか」とする論評を掲載した。訓練を受けた警察官が市民を守るために同様の措置を取るのには「国際標準」だとして、香港警察の実弾使用を正当化した。

党機関紙、人民日報系の環球時報は 12 日の社説で「香港警察が緊急事態の下で暴徒に発砲したことを断固として支持する」と表明した。「暴徒」が香港の親中派を襲った事件を取り上げ「彼らはもはや（過激派組織の）イスラム国（IS）のようなテロリストと変わらない」と断じた。

社説は香港警察にさらなる強硬手段でデモ隊を押さえ込むよう求めたうえで、「あなたたちの背後には国家の武警や（人民解放軍の）香港駐留部隊が控えており、必要に応じて直接増援する」と指摘した。香港警察だけで事態を収拾できなくなれば、中国政府は武警や軍の投入をためらわないとの姿勢をにじませた。

香港に隣接する広東省深圳には香港の抗議活動が激しくなった夏以降、武警の部隊が集結している。中国メディアは武警の訓練の様子を伝えるなどして、デモ隊を威嚇してきたが、9 月の半ば以降はこうした報道を控えていた。

ここにきて再び軍や武警の介入を示唆し始めたのは、10 月末に開いた党の重要会議である第 19 期中央委員会第 4 回全体会議（4 中全会）の決定と無関係ではないだろう。

決定は香港人による香港の統治を意味する「港人治港」について、従来はなかった「愛国者を主体とする」という条件を加えた。香

港人を「愛国者」とそれ以外に分け、過激な抗議活動を続ける「愛国的でない」人々を徹底的に排除する姿勢を鮮明にしたといえる。

抗議活動が一段と過激化するなかで、中国メディアが若者らを「テロリスト」と位置づけ、今後も強硬手段を使った取り締まりを正当化する可能性は高い。暴力の連鎖に歯止めがかかる兆しは見えない。

民主派香港立法会議員インタビュー 「逮捕は市民を挑発するのが目的だ」

産経新聞 2019. 11. 12 20:11

【香港＝藤本欣也】24日の香港区議会（地方議会）選を前に一斉逮捕された民主派の立法会（議会）議員の一人である区諾軒（く・だくけん）氏（32）が保釈後の12日、産経新聞などのインタビューに応じ、「逮捕は市民を挑発するのが目的だ」と主張、抗議活動による混乱拡大を理由に選挙を中止しないよう香港当局に求めた。

香港では立法会議員と区議会議員を兼ねることが可能。区氏も2011年の区議会選で当選した後、区議を2期務めているが、今回は「立法会議員として他の候補者を支援したい」として出馬していない。

区氏のもとに警察から逮捕の通知が来たのは8日夜。今年5月に立法会の委員会で議事進行を妨害したとする立法会の条例違反容疑だった。

「半年も前のことだったので、予想もしていなかった」という区氏は9日未明、警察に出頭し3時間の取り調べを受けた後、帰宅を許された。

「（5月の委員会の）当日、親中派議員からマイクを取り上げようとしたが、それもできなかった」と話す区氏。「取り調べ中、警察は私の罪を懸命に探しているようだった」という。

結局、当局は区氏ら民主派の立法会議員7人を起訴、区氏らは11日に正式に保釈された。民主派議員の一斉逮捕で市民たちの反発をあおり、混乱拡大を理由に、区議会選を中止できるようにするのが狙いと民主派陣営ではみている。

18区議会の計452議席を直接選挙で選ぶ区議会選は、香港で「最も民主的な選挙」だ。区氏によると、中国政府の香港出先機関、香港連絡弁公室が「選挙情勢を調べたところ、親中派敗北の可能性が高い」との結果が出た」との情報がある。

PR

しかし「香港の官僚や親中派勢力の中にも、選挙は実施すべきだ」という意見があり、中止か否かは予断を許さない状況だ」という。

香港 抗議活動続く 大学で立てこもり 警察とにらみ合いも

NHK11月13日 5時19分



香港では12日夜も政府や警察に反発して各地で道路に障害物を置いて交通を妨害するなどの抗議活動が続き、このうち一部の大学では構内に立てこもる学生と警察が夜遅くまでにらみ合いを続けるなど緊張が続いています。



香港では11日、抗議活動をしていた男子学生が警察官から発砲を受けて一時重体となったことで、政府や警察への市民の反発がさらに強まり、繁華街の道路に障害物を置いて交通を妨害するなどの抗議活動が夜になっても続きました。

また、一部の大学では構内に立てこもりながら周辺の道路を封鎖しようとする学生と、これを排除しようとする警察が夜遅くまでにらみ合いを続け、警察は会見で構内に突入する構えを示すなど緊張が続いています。

このほか、各地で警察車両や運行していない地下鉄の車両が放火されるなど一部の抗議活動で過激な行為が増えています。

SNS上では13日も朝から地下鉄やバスの運行を妨害しようという呼びかけが行われていて、引き続き、交通機関や市民生活が混乱することが予想されます。

市民と政府の対立が激しくなる中、林鄭月娥行政長官はあくまで抗議活動の取り締まりを強化する姿勢を崩しておらず、背景には、香港政府に対して混乱を早期に鎮静化させるよう求める中国政府の指示もあるとみられています。

米務省「香港情勢に重大な懸念」

日経新聞 2019/11/12 11:02

【ワシントン＝永沢毅】米務省は11日、再び緊迫している香港情勢を「重大な懸念をもって注視している」との声明を発表した。あらゆる暴力を非難するとともに警察とデモ隊の双方に自制を要請。デモにつながった懸念に対処するため、対話によって問題解決にあたるよう促した。



香港情勢は再び緊迫してきた

た=ロイター

同日の衝突で男性が重体になったのを受け、事態の沈静化を働きかける狙いがある。中国政府に対しては、1984年の中英共同宣言でうたった香港の「高度な自治」の保障や、香港市民の人権、表現の自由などを尊重するよう重ねて求めた。

香港デモ、米政権高官が「殺傷兵器の使用を非難」

産経新聞 2019. 11. 12 09:32

【ワシントン＝黒瀬悦成】トランプ米政権高官は11日、香港で警官が抗議デモの参加者らに実弾を発砲し、若者1人が重体と

なったことに関し、「米国は殺傷力の高い兵器の不当な使用を非難する」との声明を発表した。

同高官はまた、発砲を受けて抗議デモが過激化したことについて「香港警察と（デモに参加している）市民らはともに暴力的な対立を沈静化させ回避する責任がある」と訴えた。

国務省のオルタガス報道官も同日、「香港情勢を重大な懸念をもって注視している」とした上で、「香港政府に対し、民衆との対話に基づき、抗議活動の根底にある懸念を解決するよう求める」などとする声明を発表した。

一方、ポンペオ国務長官は8日、ベルリンで講演し、香港の抗議デモについて「中国政府は、（中国本土との）違いを容認する一国二制度を順守することを約束した」と述べ、「中国政府には約束を守るよう求めてきた」と指摘した。

ポンペオ氏はまた、「全ての当事者に暴力は良くないと説いてきた」としつつ、「香港で自由を勝ち取るための戦いは続くだろう」と強調した。

官房長官、香港情勢「大変憂慮」

日経新聞 2019/11/12 11:15

菅義偉官房長官は12日の閣議後の記者会見で、警察がデモ隊に実弾を発砲するなど、再び緊迫している香港情勢について「これまで死者が出ていることを大変憂慮している」と述べた。「関係者に自制と平和的な話し合いを通じた解決を改めて強く求めていきたい」とも語った。

人民日報 香港警察の発砲を擁護する評論「法治守るため必要」

NHK2019年11月12日 12時30分



香港で抗議活動に参加していた若者に警察官が発砲したことについて、中国共産党の機関紙「人民日報」の電子版は「違法な犯罪行為が起きた際に、一切の必要な手段でこれを制止するのは法治を守るために必要だ」として、これを擁護する評論を出しました。

評論では「暴力を乱用しているのは警察ではなく、反対派や過激勢力のほうだ」と指摘したうえで「暴力がエスカレートする現実的な脅威がある中、香港政府には、法律にのっとったすべての措置で反対派や過激勢力の暴力をコントロールする権限がある」として、警察による発砲はやむを得ないと主張しています。

また、中国共産党系の新聞、環球時報は12日付けの社説で「香港警察が、危機的な状況の中で拳銃を発砲して暴徒を制止させることを断固支持する」としています。

さらに若者らが街頭で火を放ったことについて「暴徒らが、異なる意見をもつ普通の市民に火を放った野蛮な行為を厳しく非難する」としたうえで、「彼らの行動は、すでに過激派組織IS＝

イスラミックステートのようなテロリストたちと同じだ」と激しく批判しています。

香港 行政長官 過激な抗議活動を強く非難 取締り強化の考え

NHK11月12日 12時14分



香港の林鄭月娥行政長官は12日の定例会見で、一部の市民による抗議活動を強く非難したうえで、過激な抗議活動の取締りを強化していく考えを示しました。

この中で林鄭長官は、週末から12日朝にかけての交通網への妨害などについて「彼らの目的は香港をまひさせることで、極めて自己中心的だ」と述べて、一部の若者らの抗議活動を強く非難しました。

さらに、大学や高校なども学生や生徒に対して、抗議活動に参加しないよう働きかけるべきだとしたうえで、「香港全域で暴力を止めることに、すべての市民が努力すべきだ」と述べ、あくまで過激な抗議活動の取締りを強化していく考えを強調しました。また、今月24日に予定されている区議会議員選挙の安全で公平な実施のため、最大限の努力をする考えを示しました。

英自民党「のけ者にしないで」 2大政党討論番組にNO

朝日新聞デジタルロンドン＝和気真也 2019年11月12日 06時55分



英総選挙を戦う自民党のジョー・スウィンソン党首＝ロイター

ー・スウィンソン党首＝ロイター

欧州連合（EU）離脱を最大の争点とする12月の英総選挙の前に、民放テレビが2大政党による党首討論を企画したところ、世論調査で支持率3番手につける自民党が「我々も公平に扱われるべきだ」と司法に訴え出た。同党は「EU残留」を公約する党として存在感を増しており、自らの主張が「討論の場に並ぶことが民主主義には必要だ」などと主張している。

自民党が司法の判断を求めたのは、有力な民放「ITV」が今月19日に放送を予定している保守党のジョンソン首相と労働党のコービン党首による討論。EU離脱問題をめぐっては保守党が離脱遂行を掲げる一方、労働党も「国民投票を再び実施し、その結果に従う」として姿勢の明確化を避けている。これに対し、自民党はEU残留を掲げている。

今年、39歳の最年少で自民党初の女性党首に就いたスウィンソン氏は早くから、残留派や女性の声が届かないことへの懸念を表明。英メディアによると、選挙中は党や候補への「適切な配慮」が放送に求められることになっており、同党は「のけ者にされる正当な理由がない」と不満を述べてきた。

ITVは討論番組とは別に、他の党首のインタビュー番組も放送する予定だと弁解。「視聴者に包括的でバランスのとれた選挙報道を届ける」としている。(ロンドン=和氣真也)

「離脱党」が対立候補擁立見送り 英首相に朗報、残る懸念も

2019/11/12 16:28 (JST)共同通信社



11日、英セッジフィールドでの選挙活動で話す

離脱党のファラージ党首 (ロイター=共同)

【ロンドン共同】欧州連合 (EU) 離脱問題が争点の英下院 (定数 650) 総選挙で、EU との早期決別を望む新党「離脱党」が 12 日までに、2017 年の総選挙で与党保守党が勝利した 317 選挙区での候補者擁立を見送る方針を発表した。保守党と離脱への支持票を奪い合う事態となることなどから、擁立辞退を求める声が上がっていた。ジョンソン首相にとっては朗報となる。

ただ少数与党政権下で早期の離脱を遂げられなかったジョンソン氏は、総選挙で最大野党の労働党などから議席を奪った上での過半数確保が不可欠。離脱党と共倒れとなる懸念のある選挙区も残り、安泰とは言えない状況だ。

英総選挙まで 1 カ月 ブレグジット党、離脱票分裂回避 与党選挙区で対抗馬見送り、政権には追い風

日経新聞 2019/11/12 20:17

【ロンドン=中島裕介】欧州連合 (EU) 離脱の是非が争点になる 12 月 12 日投開票の英国の総選挙まで 1 カ月を切った。直近の情勢ではジョンソン首相率いる与党・保守党が、EU と新離脱協定案で合意した実績を武器に優位に立つ。強硬離脱を訴える野党ブレグジット党も前回選で保守党が勝った選挙区に候補者を立てない方針を決めた。半数近くの選挙区で離脱票の分裂が回避される格好で、保守党には追い風が加わった。



強硬離脱を唱える野党ブレグジット党のファラージ党首は離脱の実現を優先して選挙戦を展開する方針だ=ロイター

ブレグジット党のファラージ党首は 11 日の演説で、下院定数 650 のうち「317 選挙区で候補者を立てない」と語った。EU との経済関係の完全な分離を主張するブレグジット党は、新離脱案では条件が不十分だとして、英全土で対立候補を立てる意向を示していた。だが離脱実現を優先するために方針転換した。

ファラージ氏は演説で、ジョンソン政権が EU から遠ざかる通商協定を結ぶ方針を示した点を方針転換の理由に挙げた。選挙でどの党も過半数に届かず、野党が結集して 2 度目の国民投票となれば、「民主主義の信頼を損ねる」とも訴えた。

ジョンソン氏率いる保守党の議席数は EU 離脱を巡る混乱で離党者などが出て、298 まで落ちている。これを議長などを除いた実質過半数の 320 議席以上に伸ばすのが政権の目標だ。過半数を取れば議会で新離脱案を承認でき、2020 年 1 月末の離脱が確実になる。

ブレグジット党はメイ前政権が迷走する中で行われた 19 年 5 月の欧州議会選で、30%超の得票率で英国での第 1 党に躍進した。英議会下院にはまだ議席はないものの、再び勢いづけば離脱支持層の票が割れる可能性があった。今回の同党の判断により保守党地盤での離脱票の分裂は回避されるため、保守党には一定の追い風になる。

一方で英 BBC によると、保守党のクレバリー幹事長は「離脱支持派の票が割れる危険はまだ残る」と語った。保守党が単独過半数に達するには、労働党など野党の地盤の切り崩しが欠かせない。ブレグジット党は野党議員が現職の選挙区にはなお候補者を立てる。こうした選挙区で離脱票が割れて、保守党の議席が伸び悩む可能性はある。

6 日の下院解散以降の各種世論調査によれば、今のところ保守党はそれまでの優勢を維持している。保守党の政党支持率は 40%前後で、30%弱の最大野党・労働党を 10 ポイント以上リードしている状況だ。EU 残留と離脱を問う調査になると、「残留」がわずかに上回るケースが多い。ただ労働党は党内が残留派と離脱派で割れている。EU 残留を訴える自民党などと選挙協力を結ぶ兆しもない。現段階では残留支持票は分散する公算が大きい。だが前回の 17 年の選挙では選挙戦序盤に 20 ポイント以上リードしていた保守党が、急進的な再分配政策などで支持を広げた労働党に猛追され、過半数割れを喫した経緯がある。国民の人気を誇るジョンソン氏が率いるとはいえ、予断は許さない。

英ブレグジット党、与党選挙区の出馬見送り 離脱優先 ジョンソン政権に追い風

日経新聞 2019/11/12 4:19



英ブレグジット党のファラージ党首

は合意なき EU 離脱も辞さない姿勢が特徴だ=ロイター

【ロンドン=中島裕介】12 月 12 日投開票の英国の総選挙を巡り、ブレグジット党のファラージ党首は 11 日の演説で、前回の 2017 年の選挙で与党・保守党が議席を獲得した選挙区に候補者を立てない方針を表明した。1 日にはジョンソン氏が欧州連合 (EU) と合意した新離脱協定案では条件が不十分だとして、英全土で対立候補を立てる意向を示していたが、離脱実現を優先するために方針を転換した。

ファラージ氏は下院定数 650 のうち「317 選挙区で候補者を立てない」と語った。ジョンソン氏率いる保守党の議席は EU 離脱を巡る混乱を経て 298 議席まで落ちている。これを議長などを除いた実質過半数の 320 議席以上に伸ばし、EU との新離脱案の議会承認を得られる体制をつくるのがジョンソン政権の目標だ。ファラージ氏の判断により保守党の地盤での離脱票の分裂を防げ

るため、保守党には一定の追い風になる。ファラージ氏は演説で「我々が全て候補者を立てると、(多数派政党がない)ハングパーラメントになる可能性が高い」と指摘。その場合に野党勢力が結集して2度目の国民投票となれば、「民主主義の信頼を損ねる」と訴えた。

一方で英BBCによると、保守党のクレバリー幹事長は「離脱支持派の票が割れる危険はまだ残っている」と語った。保守党が単独過半数に達するためには、労働党など野党の地盤の切り崩しが必要になる。ブレグジット党は野党議員が現職の選挙区にはなお候補者を立てる。こうした選挙区で離脱票が割れて、保守党の議席が伸び悩む可能性はある。

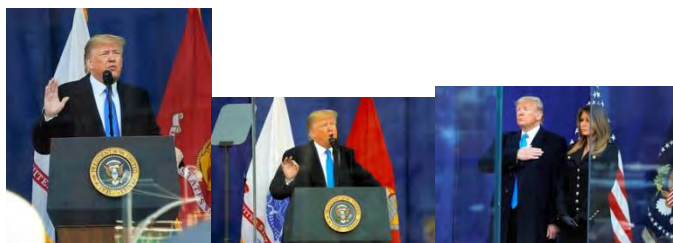
ブレグジット党は英議会下院にはまだ議席はない。ただ5月の欧州議会選では、メイ政権の混迷を尻目に早期のEU離脱を訴え続けるスタイルが支持を集め、英国における第1党に躍進した。

トランプ氏、「退役軍人の日」式典に参加 自賛も忘れず

朝日新聞デジタルニューヨーク＝藤原学思 2019年11月12日 06時09分



「退役軍人の日」の式典で、防弾ガラスに囲まれて演説をするトランプ米大統領＝2019年11月11日午前11時46分、米ニューヨーク、藤原学思撮影



「この国はあなたたちのご恩を永遠に忘れない」

米国で「退役軍人の日」と定められている11日、ニューヨーク中心部で退役軍人らによる全米最大級のパレードがあり、トランプ大統領が式典のあいさつに立った。パレードは今年で100回目だが、米メディアによると、現職大統領が招待に応じたのは初めて。トランプ氏の狙いは何か。

退役軍人やその家族ら約150人がスマートフォンを手に立ち上がり、拍手を送る。防弾ガラスに囲まれた壇上に上がったトランプ氏は、音楽隊の演奏をしばらく聴き、満足そうに辺りを見回した。

「我々の心は誇りにあふれている。敵たちは恐怖に震えている。国は自由の中で繁栄している。あなたたちのおかげだ」。退役軍人に対し、トランプ氏は何度も「サンキュー」とくり返した。

一方で、トランプ氏は自賛も忘れなかった。「退役軍人の我々の仕事に対する満足度は90%で、これは史上最も高い」。米軍が先月、過激派組織「イスラム国」(IS)の最高指導者だったバグダディ容疑者を急襲作戦で死亡させた実績も強調した。

11月11日は、1918年に第1次大戦が終結した日。翌年

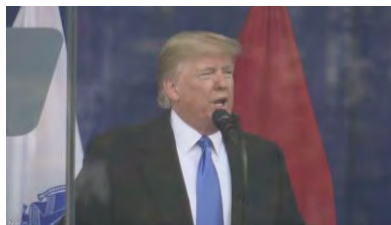
に「休戦記念日」となり、54年からは「退役軍人の日」と名前が変わった。ニューヨークでは毎年全米最大級のパレードが開かれ、今年も数万人が参列した。

このパレードの式典に参加した…

残り：759文字／全文：1311文字

トランプ大統領 退役軍人への手厚い政策アピール 有権者の1割

NHK11月12日 7時32分



アメリカのトランプ大統領は11日「退役軍人の日」の記念式典に参加し、退役軍人のための医療制度を充実させるなど手厚い政策をとっていることを強調しました。来年の大統領選挙に向け、有権者のおよそ1割を占める退役軍人にアピールするねらいがあるものとみられます。

アメリカでは11日、兵士の功績をたたえる記念日「退役軍人の日」を迎え、全米各地で式典が行われました。

このうちニューヨークでは、第1次世界大戦が終結した翌年から始まり、ことし100周年を迎える式典が行われ、トランプ大統領は現職の大統領として初めて参加しました。

この中でトランプ大統領は「退役軍人は、これまで私たちのためにすべてをかけてくれた。今度は私たちが、彼らのために義務を果たす番だ」と述べました。

そのうえで「私の政権で取り組んできたことは退役軍人の90%の人たちから評価されている」と述べ、トランプ政権が、回復が難しいけがを負った退役軍人の学生ローンを免除したり、医療制度を充実させてきた実績を強調しました。

退役軍人は全米でおよそ1820万人と有権者のおよそ1割を占め、トランプ大統領としては来年の大統領選挙を前に退役軍人にアピールするねらいがあるものとみられます。

弾劾調査、トランプ氏防戦に躍起 初の公聴会控え

2019/11/12 15:53 (JST) 11/12 15:56 (JST) updated 共同通信社



米ニューヨークでの「退役軍人の日」の式典で話すトランプ大統領＝11日(ゲッティ＝共同)

【ワシントン共同】ウクライナ疑惑を巡る弾劾調査が進む米下院で13日に初の公聴会が開かれるのを前に、トランプ米大統領は11日、ツイッターに自身の正当性を主張し、調査を厳しく批判する投稿を繰り返した。高官らがトランプ氏に不利な証言を行えば政権を直撃する可能性があるため、防戦に躍起となっているようだ。

「弾劾は大ペテンだ。やめるべきだ」。トランプ氏は11日、イベント参加のために訪れていたニューヨーク滞在中も投稿を続けた。その後も、ウクライナのゼレンスキー大統領との新たな電話会談記録を近く公表するとし、不当な圧力はかけていないと主張する意向を表明した。

地元同意の差し止め申請 女川原発再稼働で住民ら一仙台地裁 時事通信 2019年11月12日 18時06分



女川原発2号機の再稼働同意

差し止めを求める仮処分申請のため、仙台地裁に向かう宮城県石巻市民ら＝12日午後、仙台市

東北電力女川原発（宮城県石巻市、女川町）2号機の再稼働をめぐり、県のガイドラインに基づき市が作成した避難計画には実効性がないとして、石巻市民17人が12日、再稼働の前提となる県と市の同意を差し止める仮処分を仙台地裁に申し立てた。自治体の避難計画の不備を理由とした申し立ては全国の原発をめぐる裁判でも珍しいという。

申立書では、女川原発での事故発生に備えて県と市が作成した住民の避難計画について、交通渋滞で避難所にはたどり着けず、高齢者・障害者施設の入居者の搬送手段が確保されていないなどと指摘。「実効性のない計画は避難者に危険かつ困難な避難を強いる原因になる」と主張した。

記者会見した原告の原伸雄さん（77）は「住民の命と健康に責任を負うという自治体の原点に立った原子力防災行政を求める。再稼働同意にストップをかける決意だ」と訴えた。

女川原発の再稼働同意差し止めを 石巻市民、計画不備と仮処分申請

2019/11/12 19:20 (JST) 共同通信社



宮城県・女川原発の30キロ圏

東北電力女川原発（宮城県女川町、石巻市）の30キロ圏の緊急防護措置区域（UPZ）に住む石巻市民17人が12日、県と市に対し、2号機再稼働の前提となる地元同意をしないよう求める仮処分を仙台地裁に申し立てた。「重大事故に備えて、県と市が策定した住民避難計画には実効性がない」と主張している。

住民側弁護士によると、自治体に同意差し止めを求める仮処分申請は全国初とみられる。女川2号機は原子力規制委員会の審

査合格が近づいている。県と市は今後、再稼働に同意するかを判断する。再稼働を目指す電力会社にとって、地元同意は事実上不可欠な工程だ。

関電金品受領で徹底究明を要望 「還流」疑惑、反原発団体

2019/11/12 12:02 (JST) 11/12 12:04 (JST) updated 共同通信社



関西電力役員らの金品受領問題を

受け、大阪市の担当者（右）に要望書を提出する反原発団体の代表者＝12日午前、大阪市役所

関西電力役員らの金品受領問題を受け、大飯原発（福井県）などの再稼働に反対する「避難計画を案ずる関西連絡会」は12日、「原発マネー還流」の徹底究明を筆頭株主の大阪市から政府や国会に求めるよう市に要望した。

大阪市役所で担当者に要望書を提出。「（関電が設置した）第三者委員会では徹底究明は不可能」と主張し、関電は原発の運転などをストップすべきだとしている。

さらに「関電幹部は金品受領について社内調査報告書の内容を株主総会に報告せず隠した。危険な原発の運転を任すことはできない」と強調した。市は「対応を検討する」と述べた。

しんぶん赤旗 2019年11月12日（火）

関電疑惑の徹底追及求める 反原発が国会前集会

安倍政権の退陣や原発ゼロを求める集会が10日、国会正門前で行われました。野党国会議員や市民らがスピーチし、「市民と野党の共闘で原発ゼロ政権の実現を」と訴えました。主催は首都圏反原発連合です。

「すべての原発再稼働反対」「関西電力まじふざけんな」とコールをする参加者からは、関電をめぐる原発マネー還流疑惑の徹底追及を求める声が相つぎました。

主催者あいさつしたミサオ・レッドウルフさんは、「関電疑惑はまったく解決していません。私たちも追及のキャンペーンを展開します」と表明。「毎週金曜日に声をあげていきましょう」と呼びかけました。

有識者や著名人らが次つぎとマイクを握りました。映画監督で弁護士の河合弘之さんは、「関電疑惑によって、原発は汚いお金をつぎ込まないと建設も稼働もできないことを示しました」と強調。元経産官僚の古賀茂明さんは、「野党共闘を後押しして、次の国政選挙で必ず勝利しましょう」と語りました。

日本共産党から吉良よし子参院議員、立憲民主党から山崎誠、阿部知子（原発ゼロの会事務局長）の両衆院議員が参加。社民党の又市征治党首のメッセージが紹介されました。

吉良氏は、関電疑惑の国会での追及や、原発ゼロ基本法案を審議入りさせるために、「超党派で力をあわせていきます」と語りました。

原爆症訴訟、20年1月に上告審弁論 認定要件で統一基準示す

可能性

毎日新聞 2019年11月12日 23時24分(最終更新 11月12日 23時24分)



最高裁判所＝東京都千代田区隼

町で、本橋和夫撮影

原爆症認定申請を却下された被爆者が国に処分の取り消しや賠償を求めた3件の訴訟の1審で、最高裁第3小法廷(宇賀克也裁判長)は12日、被爆者側と国側双方の意見を聞く弁論を来年1月21日に開くことを決めた。被爆者は経過観察中で、認定の要件となる「要医療性(現に医療を要する状態)」があるかで2審判断が割れており、最高裁が判決で統一的な基準を示す可能性が出てきた。

却下処分の取り消しを求めたのは広島や長崎で被爆した女性3人。いずれも医師から薬を処方されたり、検査を受けたりしていた。

白内障の女性が原告の広島高裁判決(2018年2月)は、疾病が悪化・再発した際に、積極的な治療をするための経過観察については「要医療性がある」と判断。処分を取り消した1審を支持した。慢性甲状腺炎の女性が起こした訴訟の名古屋高裁判決(18年3月)も「積極的な治療を伴うか否かを問わず、経過観察で通院している場合でも要医療性がある」とし、1審を覆した。

一方、長崎で被爆した白内障の女性は1、2審とも敗訴した。今年4月の福岡高裁判決は「経過観察にとどまる場合、悪化の可能性が高いなどの特段の事情がない限り、要医療性があるとは認められない」と判断していた。【服部陽】

原爆症訴訟 最高裁が弁論へ 認定条件の統一的判断示すか

NHK2019年11月12日 19時42分



広島や長崎で被爆した人が白内障などの病気になったとして、国に原爆症の認定を求めている3件の裁判について、最高裁判所は来年1月に双方の主張を聞く弁論を開くことを決めました。各地の裁判で認定の条件についての解釈が分かれていることから、最高裁として統一的な判断を示すものとみられます。

広島や長崎で被爆し、白内障などの病気になった人は原爆の放射線が原因で、現在、医療が必要な状態にあることの2つの条件を満たすと国から原爆症と認定され、手当てが支給されます。

被爆の影響で白内障などになったとして被爆者らが国に原爆症の認定を求めて、広島、長崎、それに名古屋の裁判所に起こした3件の裁判の2審では、広島高裁と名古屋高裁が一部の被爆者を原爆症と認め、福岡高裁は認めず、判断が分かれました。

この3件の裁判について、最高裁判所第3小法廷は来年1月21

日に双方から主張を聞く弁論を開くことを決めました。

3件の裁判では原爆症の認定にあたっての2つの条件のうち、「現在、医療が必要な状態」についての解釈が分かれています。最高裁として、どのような場合に医療が必要な状態と言えるか、統一的な判断を示すものとみられます。

「同じ被爆者」 差別と闘う使命感に… 米国の日系2世、苦悩した日々語る

毎日新聞 2019年11月12日 11時00分(最終更新 11月12日 11時22分)



在外被爆者への支援拡充を要請するため日本

を何度も訪れたという友沢光男さん＝米西部カリフォルニア州ウィットティアで2019年11月9日午前11時34分、福永方人撮影

米西部カリフォルニア州ロサンゼルス市の全米日系人博物館で9日、特別展「きこの雲の下で: 広島、長崎と原爆」が始まった。原爆展は1992年の開館以来初めてで、日系米国人の被爆者の歩みも紹介されている。在外被爆者への医療費支援の拡充に貢献した友沢光男さん(89)もその一人。日米のはざままで苦悩した日々を振り返った。【ロサンゼルス福永方人】

米国では原爆症に苦しみながら、被爆者であることを隠さざるを得なかった人が少なくない。原爆投下を正当…残り1410文字(全文1626文字)

「再稼働容認発言は軽薄」 東海村長を後継指名 前任者が講演で批判

東京新聞 2019年11月12日 朝刊

茨城県東海村の山田修村長が雑誌の対談で、立地する日本原子力発電東海第二原発の再稼働を容認するような発言をした問題を巡り、再稼働に反対する村上達也前村長(76)が「村内の意見がまとまっていない中で、再稼働を容認するような発言をするのは村長として軽薄だ」と批判した。

村上氏は10日、茨城県土浦市で開かれた講演会で、山田村長の発言に言及。二〇一三年九月の村長選で山田村長を後継指名した際、「山田村長に『東海第二の再稼働は絶対に止めたい』と伝えらると、山田村長は『私を信じてください』と言っていた」と述べた。

山田村長は本紙の取材に「記憶が定かではないが、『村長の思いは分かりました。私に任せてください』と伝えたとする」と、メールで回答した。

山田村長は、十月発行の原子力業界誌で、東海第二などが含まれるBWR(沸騰水型原子炉)について「しっかりと再稼働していく必要がある」と述べ、原発に否定的な人は「自宅から一歩も出てはいけない」とも発言。その後の取材に「BWR全般の話。

個別の発電所の話はしていない」と、東海第二の再稼働容認の意図を否定した。

講演会の終了後の取材に村上氏は「原発を認めない人をばかにするような発言は問題だ」とも話した。(松村真一郎)

京都市長選 弁護士の福山氏が出馬を表明

毎日新聞 2019年11月12日 08時23分(最終更新 11月12日 08時24分)



支持者に囲まれて立候補を表明する福山和人氏

＝京都市上京区で2019年11月11日午後6時37分、澤木政輝撮影

任期満了に伴う京都市長選(来年1月19日告示、2月2日投開票)で、弁護士の福山和人氏(58)が11日、京都市上京区のホテルで記者会見を開き、無所属での立候補を正式に表明した。共産党府委員会などで組織する「民主市政の会」や、さまざまな分野の市民運動家らでつくる市民団体「こんな京都にしたいなあ市民の会」が支援し、共産党が推薦する見通し。れいわ新選組との連携も模索する。福山氏は「市民による集いを重ね、さまざまな政策を立案した。立候補要請をいただき、自分でいいのかと悩んだが、熱烈な声に後押しされた」と述べた。

これまでに3期目現職の門川大作氏(68)と、前京都党代表で市議の村山祥栄氏(41)が共に無所属での立候補を表明しており、福山氏で3人目となる。

福山氏は京都府宇治市出身で立命館大卒。2001年に弁護士登録し、15年度に京都弁護士会副会長を務めた。労働事件を多く手がけ、関西建設アスベスト訴訟や大飯原発運転差し止め訴訟の弁護団にも加わっている。昨年4月の知事選に共産党推薦で出馬し、有効投票の44・09%を得た。

福山氏は記者会見で、市民の生活を全力で応援▽地域循環型経済の実現▽観光公害などへの対策▽地域の自治の力の育成▽朝鮮学校への無償化除外の見直し▽原発再稼働の同意権を含む立地県並みの協定締結――など多項目の政策を掲げ、「市民のつながりにまだ加わっていない政党や団体とも広く一緒にやっていきたい」と、あらゆる政党に協力を呼び掛ける姿勢を示した。

福山氏は10日に中京区で「市民の会」の会合に出席して出馬の意向を表明。知事選で受けた支援について「市長選に挑戦することは京都市以外の府民を裏切ることになるかもしれない、なかなか決断できなかった理由の一つだった。改めておわびしたい」と述べた上で「市民が政治を動かし、つくり上げていく動きを京都市で実現できれば府全体を変える力になる」と語った。

福山氏は知事選で京都市で16万9441票を得た。当選した西脇隆俊氏とは2万5755票差で左京区は西脇氏を上回った。市長選は村山氏も出て保守票分散が予測され、共産党府委員会幹部は「十分に戦える」と意気込む。門川氏陣営も推薦を決めた自民党府連の西田昌司会長が9日の記者会見で「かなり厳しい選挙になる」と述べるなど警戒を強める。

一方、候補者を公募中の日本維新の会の松井一郎代表(大阪市長)は11日、大阪市内で記者団の質問に「現在はいい状況だが、ぜひ出てもらいたい」と述べ、告示直前まで独自候補擁立を目指す考えを示した。【澤木政輝】

しんぶん赤旗 2019年11月12日(火)

京都市長選に福山氏 知事選で大善戦 市民の市政つくる

任期満了に伴う京都市長選(来年1月19日告示、2月2日投開票)で、弁護士の福山和人氏(58)＝新＝が11日、市内で会見し、無所属で立候補することを表明しました。



(写真) 市民と

もに立候補の決意を表明する福山氏＝11日、京都市上京区

福山氏は昨年4月の京都府知事選で、幅広い市民らと「民主市政の会」でつくる「つなぐ京都」から立候補し、44・1%(京都市内46・47%)の得票率を得て大善戦しました。

知事選で共同を広げてきた市民と「民主市政の会」は、京都市長選でも「市民と野党の共闘」を実現しようと、夏前からつどいや集会を積み重ね、国政野党へも働きかけるなどし、候補者の擁立を進めてきました。

福山氏は市民とともに会見し、「市民自らが政策を実現する市政をつくりあげたい」と表明。府知事選への再挑戦を要望する声が寄せられてきたことに触れ、「ふつうの市民が政治をつくるという理念を京都市で実現できれば、京都府全体を変える大きなうねりをつくり出すことができる」と強調しました。

重点政策として「夢」「なりわい」「まち」「ひと」「未来」をつなぐ施策を明らかにしました。

日本共産党は前日の市民らの「つどい」を受けて11日に推薦を決めました。

同市長選には、現職で3期目の門川大作市長(68)と、前「京都党」代表の村山祥栄京都市議(41)が立候補を表明しています。

【福山氏の略歴】 1961年生まれ、京都府宇治市出身。立命館大法学部卒。京都弁護士会副会長など歴任。2018年の京都府知事選に立候補。